

建築物、構築物を起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種 (小)	事故の型	労働者規模
2017	1	17～18	荷物の集配中、配達を終えトラックに戻ろうとしたところ、道路の段差に気付かず転倒し、右足首をひねり、靭帯損傷を負った。	23	40301	2	30～49
2017	1	17～18	徒歩で帰宅途中、側溝が平行した路側帯を歩行していたが、対向より車が来たため避けようとした際、足を踏み外して切れ目のあった側溝に落ちてしまい骨折をした。	65	80209	3	50～99
2017	1	11～12	1階地中梁コンクリートの上で、ピット内の角材をロープで引き上げ作業をするとき、親綱の準備中につまずき、反対側のピットの下にうしろ向きに転落し、その際に尻を打ち、左手をついたため左手首を骨折した。	66	30201	1	1～9
2017	1	23～24	貨物の積込作業中、高床ホームから手をついて下に降りようとしたとき、足が滑って落下した。	59	40301	1	30～49
2017	1	9～10	宅急便の配達に伺った際に、玄関スロープが昨夜からの降雪によって凍結していることに気付かず、足を滑らせ転倒しそうになり、右手を伸ばしたところに玄関のガラス戸があり、ガラスが割れたことによりガラスの破片が手のひらにささり、切創するに至った。	34	40301	3	50～99
2017	1	4～5	検査2号ライン製品の工程検査実施後、レアーエンド作業場からレアー上作業台へ移動する際に、レアーエンドのステップ台から足を踏み外し、ステップと手すりの隙間に足が挟まり転倒した。その際、前方に設備されていた検査機の土台に左前頭部を打ち、挫	33	10902	2	100～299

			傷した。				
2017	1	11～ 12	被災者は冷凍庫内で冷凍牛タン（1ケース約7kgのもの）19ケースをラックの2段目に手で積み上げ作業を行っていた。18ケースを積み上げようとした時に足を滑らし転倒し、腰椎圧迫骨折（横突起骨折）を負った。	67	10101	2	—
2017	1	13～ 14	かくはん機のメンテナンスを行う為、グリスとグリスガンを手を持ち、脚立で側壁棧に上がり、棧づたいに移動中にバランスを崩し約2mの高さから墜落した。ヘルメットは着用していたが、安全帯はしていなかった。	41	70101	1	30～ 49
2017	1	21～ 22	地下入口のシャッターを閉めていた際、カラーコーンを外し忘れ慌てて抜いたところシャッターが落ち、左足を負傷した。	63	150101	7	30～ 49
2017	1	20～ 21	3号ライン2階バケット付近から原料を取りに行く際に、4号ラインロングコンベア架台付近の柱につまずき転倒し、架台下部のアングルに右足くるぶしをぶつけて負傷した。	42	10104	2	300 ～ 499
2017	1	12～ 13	ラインの湯せん洗浄の為に、熱湯を入れたバケツを両手に持って仕込室から盛付室に移動の際、前の人が手かざし自動ドアを開けて入室していたので一緒に入ろうとしたがドアが閉まってきた。その際、バケツが当たって熱湯がこぼれると同時に本人も転倒し、体の右ひじ、右ふともも外側に熱湯を浴びて火傷した。	75	10109	11	100 ～ 299
2017	1	18～ 19	会社契約駐車場にて、車を降りて会社へ徒歩で戻ろうとした際、周りが薄暗かったため駐車場内の縁石に気付かずに足を引っ掛け、転倒した際に左膝を強打した。	40	150101	2	—
2017	1	8～9	作業員が作業場所を確認して物を取りに移動する時、斜面を横に歩き、コンクリート斜面の一部（左上右下）に水が凍っているところがあり、右足を滑らせ左足に体重がかかり、左側をひねり、左足脛骨を折ってしまった。	60	30109	1	—
			当社構内で、現在設置しているパレットラック（重量ラック2段組				

2017	1	15~ 16	み)を解体せずに、板台車に載せ設置場所まで動かした。設置場所でラックを載せた板台車を抜こうとした際、パレットラックのバランスが崩れ最上部の鉄骨が外れ、ラックを持っていた当人の後頭部に当たり負傷した。	41	40301	4	300 ~ 499
2017	1	11~ 12	精肉前のバックヤードを歩いている時、マシン掃除後の床に水が残っていることに気付かず、滑って転倒してしまった。両手がふさがっていたため顔や肩から転倒し、膝も強打してしまった。	46	80209	2	—
2017	1	0~1	製品を荷台に積み込む作業中に、第三者が被災者の額まで降ろしていたのに気づかず、荷台から出ようとしたが、シャッターが下りていることに気が付かず、頭部を打撲した。	36	40301	3	10~ 29
2017	1	16~ 17	支店の倉庫で上段のパレットにのっている飲料の入った段ボールを取り、降りる際に転倒、右肘骨折し、右肘靭帯異常からの手首の腫れが生じた。高さ1m位の所から足を踏み外した形である。	24	80209	1	10~ 29
2017	1	11~ 12	引っ越しのお客様宅にて、洗濯機の梱包中に、排水ホースをテープで固定する為テープを引きながら一歩下がった時、床下収納の蓋が開いていた為右足から落ち、つま先を強打した。痛みがあったがそのまま作業を続けたところ、痛みが引かず、後日に右足第2趾脱臼骨折および左足関節捻挫と診断された。	51	50101	1	30~ 49
2017	1	11~ 12	事業所内で移動中にドア枠の段差に躓き転倒し負傷した。	52	11409	2	—
2017	1	17~ 18	新築そっくりさん工事において、1階床断熱材、床合板の施工を行っていたところ、根太間の床断熱材であるグラスウールを誤って踏み抜き、右足脛を根太に強打し負傷した。	57	30202	9	—
2017	1	15~ 16	歯科治療院へ利用者（障害者）を院内まで搬送する業務中に、降車する際の位置がいつもの位置より狭い位置での活動をしなければならなかった状況であった為、若干高い位置から降りた時に体のバランスを崩し、横転した。体を支える時に右手を地面に強打し、手首を骨折した。	70	40201	2	300 ~ 499

2017	1	10～ 11	生コン搬入の為、事業所から搬入先の現場にミキサー車で向かい、搬入先現場の隣地住宅に車両を停めて運転席から降りた際に、隣地住宅の玄関の段差に足をつまずき転倒し、右ひざ関節を負傷した。	55	80109	2	10～ 29
2017	1	17～ 18	交通誘導警備中、ダンプ後方の車両を止めようと動いた際、路面の仮舗装の段差につまずき転倒し、左膝を強打し、左ひざの皿が割れた。	65	170201	2	50～ 99
2017	1	11～ 12	管路耐震化工事現場にて、交通誘導警備作業の合間に食事休憩を40分取り配置に戻った時に、誤って縁石に躓き転倒し、地面で左足を強打し、大腿骨を骨折した。	72	170201	2	—
2017	1	17～ 18	店内1階お客様用女子トイレにて、女の子がトイレブースに鍵を掛けて出られなくなっていると連絡があり、小さな脚立にのり、ブースの上から女の子に声かけをしたが、鍵を中から開ける事が出来なかった為、ブースと天井の隙間から身を乗り出して降りようとして着地した際、左足首を受傷した。	33	80201	4	300 ～ 499
2017	1	11～ 12	事業所の所在地で、車庫の雨よけの不具合の状況を確認する為、塀に乗りその後、飛び降りた際に衝撃で左足の踵の骨が折れた。	53	10701	3	1～9
2017	1	11～ 12	作業所内に於いて、西面隣地擁壁ブロック解体ガラを、大型チリ取りを使用して、解体がらを小運搬中に、廊下スラブの鉄筋クズに躓き、前に転倒して、左膝を地面（スラブ）に打ちつけた。	66	30201	2	—
2017	1	12～ 13	店舗敷地内駐輪場併設の植え込み（高さ185cm、幅135cm）のゴミ・雑草等除去作業中、駐輪場床面（コンクリート）に落下した。	78	80209	1	100 ～ 299
		10～	納品先倉庫内にて、被災者、リフトマン、共同作業員（3名）の5名で荷降ろし作業を開始。リフトマンがパレット積みされた製品をフォークリフトで倉庫2階（高さ約3m）へ持ち上げ、被災者はパレットから製品を一旦2階フロアに降ろす作業を行い、共同作				100

2017	1	11	業者3名、リフトマン（最後のパレットだった為、2階で作業を手伝う）の4名でそれを納品場所に積み込む作業を行っていた。パレット上の製品を半分ほど積み替えたところで、共同作業者が物音に気付き、1階部分を覗き込んだところ、被災者がフォークリフト横に墜落していた。	32	10602	1	～ 299
2017	1	9～ 10	社屋建物の脇で、18?灯油入りのポリタンクを屋内に持ち運んでいた時、雪で足を滑らせ、建物のモルタル外壁に頭部を強打し、頭部を挫創・膿瘍した。	58	80209	3	—
2017	1	9～ 10	守衛室内トイレ清掃の為くつを脱ぎ入室、その際鉄扉が閉まり右足踵を挟み、怪我をしてしまった。	67	150101	7	100 ～ 299
2017	1	8～9	工場内にて荷下ろし作業中に、トラックの荷台から下りた際に、車止めの上に着地した為、足を骨折してしまった。	59	40301	3	—
2017	1	5～6	道路にて、退職者との業務引継中、トラック後部に向かう際、仕事の事を考えながら歩行中、道路脇の用水路に誤って右足を踏み外し落下し、用水路の土手に胸を打ちつけてしまった。	40	11703	1	100 ～ 299
2017	1	8～9	配達の際、駐車場の溝に右足が挟まり、付け根と小指を骨折した。	33	40301	1	30～ 49
2017	1	20～ 21	ゲートでの作業終了後、ゲートを閉めようとした際、ストッパーが外れてしまい、扉が閉まって右足に当たり負傷した。	61	170201	6	—
2017	1	10～ 11	各槽間のシート交換作業時に槽上の端に足を掛け、槽の反対側からシートを受け取り戻ろうとした時につまずき、槽蓋（塩ビ）に乗り落下してしまった。	24	30302	1	—
2017	1	12～ 13	午前中の業務が終了し、休憩時間中、当社の従業員と思われる男性が、立体駐車場Gの下で倒れているとの電話連絡を受けた。連絡を受けて現場に駆けつけたところ、当該社員が倒れており、駐車場より転落したとの報告を受けた。	20	40103	1	100 ～ 299

2017	1	7~8	出勤し、生コンを積み込む為運転手控室で待機中、自販機でコーヒーを買う為、運転手控室から食堂へ出向いた。缶コーヒーを手に持ち、三人の乗務員の最後尾で食堂を出たが急いでいたため、ドアを閉めずに開けたまま回り込んで通路へ出ようとした。通過するには狭く、右手に缶コーヒーを持っていたので、体のバランスをくずし、高さ94cmの通路より転落し、頭と手足を打ち負傷した。	49	40301	1	—
2017	1	11~12	新築戸建て住宅の建築工事現場にて、2階にて壁用板材を丸のこぎりで切断し、その部材を運ぼうと後ろ向きに歩いた際、床面にユニットバス用の開口があったが、進行方向や状況を確認しなかった為、誤って開口部に足を踏み入れてしまい、2階から1階ガレージ部に転落し、頭部及び左半身を地面で強打した。	21	30201	1	—
2017	1	13~14	管轄の現場において、食事提供が落ち着いた為、厨房内の排水溝（約60センチ×60センチ（中にあるゴミを取る網までの深さ約30センチ））の蓋を開け清掃をしていたところ、お客様が来られた為、蓋は開けたまま対応し、食事を提供しようとした際に誤って排水溝に足がはまってしまい、左ひざを負傷した。	68	150101	1	30~49
2017	1	13~14	工場の現場で、側溝用コンクリート製品をエンジンカッターで切断中、体位を変更した際に切断片に足を置いたため、コンクリート片の崩壊が発生し、高さ1mからバランスを崩し転落した。転落時に左足首がコンクリート製品に挟まり横に転倒、左足首を捻挫・骨折した。	28	30106	1	1~9
2017	1	8~9	3階病棟病室に患者さんのバイタル測定のため訪室した際、電気毛布のコードにつまずいて膝をつき、左足を負傷した。	66	130101	2	100~299
2017	1	14~15	配達する際、入り口付近でつまずき転倒し、左手小指をコンクリート面に強打し裂傷を負った。	55	110101	2	100~299

2017	1	16～ 17	現場の提体水通し部で出来形測量中にバランスを崩し、高さ3.5m～4.0mの溪床部に落下した際に、首を強打した。	42	30108	1	1～9
2017	1	17～ 18	仕事終わりにトイレ掃除を交代で行っており、トイレの床に水を撒いて床を拭いていた時に右足を滑らせ右膝を捻った。	67	10101	19	10～ 29
2017	1	15～ 16	店内2Fの更衣室にて、退社しようとしたとき、床で足を滑らせ転倒し、転倒した際に右手首を捻挫した。	43	140201	2	10～ 29
2017	1	19～ 20	窓口で引き受けた際、お客さまに控えを渡し忘れたため、走って追いかけたところ、駐車場の車止めに躓き、転倒して怪我をした。	48	110101	2	100 ～ 299
2017	1	12～ 13	当社管理物件ビル地下1階、北面階段下パイプシャフト内点検する為、床に敷設している玉砂利で足を滑らせ転倒し、右足を骨折した。	66	150101	2	300 ～ 499
2017	1	9～ 10	土壁の解体中、壁を押して崩そうと両手に力を入れた際、首の左側に激痛がはしった。	24	30209	19	—
2017	1	17～ 18	加工室から包装室へ入るドアの所で、包装室へ入ろうとした時、先に入った者が後方確認不足でドアを閉めようとし、後から来た者をドアではさんでしまった。	53	10109	7	100 ～ 299
2017	1	10～ 11	利用者ご自宅駐車場から車までの移動介助中で、後ろ向きに車椅子介助をしていた時に溝があり、蓋がされていない事に気付かず右足を落とし、両手は車椅子を持ったままで臀と腰部を強打した。	34	130201	2	10～ 29
2017	1	13～ 14	リフォーム解体工事にて、平屋のはなれ別邸を解体作業中に、屋根を壊して片側1枚の壁を解体した際、室内にて掃除をしていたところ、急に残りの壁3枚が倒れてきて、はさまれ頭部等に重傷を負った。	47	30209	5	1～9
2017	1	10～ 11	ランドリー室に脚立を取りに向かう途中、扉の枠の角に左足の小指をぶつけてしまった。	41	10109	3	50～ 99

2017	1	5~6	積込作業を終了し扉を閉めた際、バース上部の扉固定具が落下し、頭部に当たった。社内での取り決めにおいて、倉庫内作業時にはヘルメットか帽子を着用することとなっているが、事故発生時、積込が終了して着用していたヘルメットを車輛ボックス内に仮置きしていたため、本人は着用しておらず、衝撃で頭部を裂傷した（3針縫合）。	40	40301	4	50~99
2017	1	9~10	法面上での作業中、ロープと安全帯を付けて草刈り作業をしていたが、道具を取りに行く時に法面下の水平コンクリートの上を歩いて戻る時に、安全帯をはずして歩いた時に足を踏みはずして下に落ちた。	45	30201	1	—
2017	1	21~22	出張先にて終業後、一旦ホテルに戻り、その後、ホテルより徒歩10分の飲食店で夕飯をとった。食後、飲食店を出て、ホテルに向かう途中、凍った道路にて転倒し左手首を負傷した。当初は左手首の痛みが酷くなかったが、その後、痛みが酷くて我慢できなくなり、左手首骨折と判明した。	48	120102	2	500~999
2017	1	20~21	夜間配達中、お客様の自宅前で路面が雪の影響により少し滑りやすく、右手から転び手をつき薬指を靭帯断線した。	50	40301	2	—
2017	1	15~16	休憩所へ行くため工場2階作業場車出口より外階段踊り場へ出ていたが、2段構えとなっている踊り場の上段から足を滑らし、約20cm下の下段へ着地した際に右足を捻った状態で転倒し負傷した。	43	11305	2	30~49
2017	1	10~11	建替計画接道路にて外構工事業者が道路突貫工事における可変側道床付のための規則床付（H1000）を行い、端から山留措置をしていたところ、近く他業社のコンクリート打設時の微動影響があり、既存の石垣（H1100）が滑り落ちて転倒し、被災者の腰に当たった。	45	30201	5	1~9
			バックルーム清掃作業中に、急いで煮肉をしなければいけなくなり、牛肉をとるために冷蔵庫に入り、出て来たときに下水に左足				10~

2017	1	1～2	がはまって強打し、その後立てなくなり、左足首、左足甲が腫れ上がって出血し、動けなくなった。	41	140201	3	29
2017	1	9～10	車で利用者様の送迎時、右折しようとした際に前方から車が来たので、左の道にバックで入ろうとしたところ、左側の住宅の壁に衝突し、首の右側を痛めた。しばらく様子を見たが、首の右側の痛みが強くなっていった。	24	130201	17	30～49
2017	1	19～20	バックヤードの屋外冷凍庫に続く廊下で、食材を取りに向かう途中、2cmほどの段差を踏み外し転倒し、足をねじった。	42	140101	2	50～99
2017	1	15～16	当事業所梅倉庫内で梅干し10kg樽の移動作業中、手は空の状態バランスを崩し足を滑らせてしまい（床には障害物なし）、体を支えるために右手を床に突っ張ったため、右手の手首を負傷した。	21	10103	2	30～49
2017	1	20～21	駐車場の側溝に足を取られて右手をついたところ、右手首を骨折した。	53	11403	2	100～299
2017	1	9～10	前日からの雪がまだ残っており、出勤時、工場内の従業員入口側が影になっていて地面が凍結していて注意しながら歩いていたが、凍結した地面で足を滑らせ転倒し、右手を突っ張り、右手首を骨折してしまった。	55	11403	2	100～299
2017	1	15～16	コンクリートの壁を撤去中、塊（長さ1.5m、幅20cmくらい）が落下し、右手に当たった。	20	30209	4	1～9
2017	1	12～13	店舗塗装工事現場に於いて、木製格子と脚立に足を掛けて塗装作業中に、格子を留めているビスが取れて高さ1mから転落し負傷した。	35	30209	1	—
2017	1	14～15	台所に450角の天検口を取り付し、作業を終了後、作業所の片付けをしていた。作業所内の便所を出る時、段差（23cm）を右足を下ろした時に捻挫したと思ったが、腫れが生じ、右足首のくるぶし	49	30309	19	—

			の下と小指のつけ根を骨折していることが判明した。				
2017	1	8～9	清掃中、デッキから2m下のエンジン場に落ち、右足首にひびが入り、脇腹を打撲した。	67	11501	1	1～9
2017	1	9～10	事務所のカギを開けて中に入っていたところ、風にあおられたドアが急に閉まってきて右手薬指をはさんだ。	48	170209	7	1～9
2017	1	14～15	解体現場にて解体作業中、1500cm～2000cmほどのコンクリート塀が倒れてきて、両手で支えたが重さに耐えられず、手をはなして逃げようとしたが、塀が倒れて足を挟まれ負傷した。	19	30309	5	1～9
2017	1	12～13	午前中の可燃ごみ収集作業を終え、被災職員の乗った収集車が事業所に戻り、事業所内の洗車場で停車した。被災職員は収集車を洗車するために降車し、一段上に備え付けてある洗車銃を持ち水を出しながら収集車の方へ向かったところ、収集車に意識を向けていたため足元の注意が疎かになり、段差で左足を踏み外して下の側溝の蓋の上に落ちて座るような体勢になった。踏み外した際、左足首に激痛がはしりそのまま動けなくなった。	61	150109	2	100～299
2017	1	9～10	事務所からゴミ箱に向かっていた途中、犬走りの段差につまずき右ひじを強打し、両手手のひらもすり傷だらけになった。	63	170209	2	—
2017	1	8～9	車両を停車させコンビニに買い物に行くため下車し歩行中、歩道との段差につまずき転倒し、左膝蓋骨を骨折した。	66	40201	2	50～99
2017	1	3～4	畜産センターで、積替を終えトイレに行こうと走っていったとき、浄化槽の段差で転んだ。	52	40301	2	10～29
2017	1	17～18	第二工場で作業終了後、清掃が終わり、ゴミを出しに行った際、ゴミを収納する物置の扉が堅く力を入れて開けた所、扉がはずれ右足に落下し負傷した。	25	10102	4	30～49
2017	1	17～18	レジカウンターの扉付近で踏みながら商品の袋を補充していたとき、同僚が開けたドアが頭部に激突した。	50	170101	6	100～299

2017	1	9~ 10	グループホームの女子利用者の部屋に掃除に入ろうとしている時に、男子利用者が後ろから付いて来ていたので急いで玄関から入ろうとし、濡れた土間で足が滑って右手に折りたたみ椅子、左手にアイロンの入った袋を持っていたので受け身もとれず転び、左の膝と左腕を打撲した。	56	130201	2	30~ 49
2017	1	9~ 10	店舗出入り口（右側）にて開店前の清掃準備中、木製スロープが凍結していることに気付かずに足を踏み込んでしまい、足を滑らせ右足首を負傷した。	74	140201	2	30~ 49
2017	1	15~ 16	地下機械室内に於いて、受水槽（高さ2M）点検終了後、受水槽タラップ（梯子）を降りようとした際、右手に点検表を持っていた為、左手で梯子を掴んでいた状態で足を滑らせ転落（高さ2M）し、床（コンクリート）に左後部肋骨部を強打し骨折した。	58	170209	1	—
2017	1	18~ 19	夕食配膳後、厨房内清掃のため、洗米機付近の排水溝の数枚のピット蓋を外していた所、足が溝に誤って落ち、横に立てかけていたピット蓋で左足・胸部辺りを強打し負傷した。痛みを伴いながらも業務を続けたが、左足・胸部辺りを3本骨折しており、全治1ヶ月と診断される。	76	80209	5	10~ 29
2017	1	9~ 10	当ホーム事務室で出勤時のタイムカードを押し、同一敷地内のグループホームB棟へ向かう途中、ディサービスフロアの入口で足をすべらせ転倒した際、右手首関節を骨折した。	64	130201	2	10~ 29
2017	1	3~4	牛乳配達中、車を降りて徒歩で移動中に誤って排水路に転落し、左肋骨多発骨折を負った。	71	80209	1	10~ 29
2017	1	16~ 17	事務所裏手の倉庫に書類（ファイル）を片付けに行く途中、側溝と通路の段差（約2cm）に足を踏み外して左足首を脱臼し、右ヒザから転倒して膝蓋骨骨折を負った。	40	140201	2	—
2017	1	10~ 11	新築工事2階の外窓を清掃中、足を滑らせて落下し骨折した。ヘルメットは着用していたが、打った場所がヘルメットで保護されていなかった。転落防止用の装備を着用してなかった為、足をす	34	150101	1	30~ 49

			べらせた時に地面に転落してしまった。				
2017	2	11~12	リネンエレベーターでノース5Fから3Fへ移動をする際、エレベーターに乗ろうとした瞬間に15cmほど床が上昇し、躓き足首をひねる	74	140309	3	500 ~ 999
2017	2	12~13	工場内洗い場においてパート2名が作業、1名が排水溝の清掃を行っていた。もう1名は排水溝が開放しているのを聞き取り確認はしていたが別作業中に自分が持っていた用具で視界が悪く誤って転落した。（排水溝深さ70cm）（面積50cm×50cm）	67	10109	1	50~ 99
2017	2	5~6	弊社営業所室内において、出庫前の作業の途中、事務所に小走りで入室しようとしたところ、足がもつれて事務所入口前のコンクリート製の足場（地面との段差30cm）の角に右足を強打して負傷したものである。	48	80204	3	—
2017	2	12~13	舗装工事に伴う全面通行止め迂回案内に従事していた。休憩をとろうと、自分の荷物がある場所へ移動（徒歩）したところ、U字溝蓋の破損陥没箇所（段差10cm位）に足を滑らせ後方に転倒しU字溝蓋の角に後頭部を強打する。	69	170201	2	10~ 29
2017	2	17~18	トラック（2t車）で配送先へ積荷を降ろし会社へ戻り、車輛を車庫に入れ運転台（高さ約1m）から降りた際、転倒してしまい左足を路面に強打し、負傷したものである。	57	40301	1	30~ 49
2017	2	19~20	荷物を持ちながら配達先へ向かう途中、道路から用水路に転落し、負傷したものである。（現場は暗く、歩道と勘違いしてしまった。）	48	40301	1	10~ 29
2017	2	18~19	第四製造棟での作業を終えて第三製造棟分注室へ向かおうとして、第三製造棟と焼却炉の間を歩いていた際に側溝と側溝を繋ぐ蓋のない枳に気が付かず右足を落とし、脛に裂傷を負った。脛の皮膚がえぐれ、骨が幾分か見える状態だったので、病院にて裂傷部を縫合してもらった。	28	10803	3	30~ 49

2017	2	15~16	当社店内のプラットホームより荷物（仏具）をトラックへの積み込み作業中誤って落下し、その際、左足中指を骨折してしまつた。	40	80102	1	1~9
2017	2	16~17	当社施設内において、帰宅しようとしていた時に、職員用出入口の段差（10cm程度）に左足つま先をぶつけてしまい負傷した。	67	130201	3	1~9
2017	2	16~17	住宅外壁塗装工事において、2階の外壁の塗装中、塗装道具を持ち込む際に2階部分の手摺を掴んだところ、突然手摺が外れ、そのまま落下した。落ちた際の衝撃で左足大腿骨を骨折した。	19	30202	1	—
2017	2	15~16	練習場内、機械室横の送水ピットにて送水作業中、足場の悪い場所のため足を踏み外し、送水ピットに転落した。その際に上唇を切傷し、前歯を損傷し、股間を打撲する。送水ピットは地面に埋め込まれている。その上を溝が（ステンレス製30~40cm幅ボールを水で流しながら集球）通っている。	64	140309	1	1~9
2017	2	10~11	納品先のホームに接車後、荷物をおろそうとトラック荷台に乗り込もうとしたところ、トラック後方のあてゴムとホームとの隙間に足を滑らせ右足を取られてしまった。その際足首を捻る状態でホームとの間に挟んでしまい発生してしまった。	51	40301	2	30~49
2017	2	2~3	屋上設備機器置場にて既存室外機容量確認を行った後、設備架台から下りる際、足を滑らせ転落した。	45	170101	1	10~29
2017	2	14~15	コンクリート敷の通路で台車を用いて荷物を運ぶ時、転んだ。特に不安全、有害な状態は認められず、発生した災害は足を捻ったことによる痛みである。	48	11409	2	1~9
2017	2	13~14	校舎に隣接した道路のゴミ拾いを終えて構内に戻ろうとした時、通用門付近の道路と学校の敷地の間にある10cm程の段差に躓き転倒し、右肩を骨折した。	61	150101	2	—
2017	2	11~12	現場前で作業の準備をしている際に、縁石に躓き転倒し、左脇腹を痛める。	64	30209	2	—

2017	2	15~16	配達物を持って配達先に向かっている途中、道路に左足がつかずいて転倒した。転倒した時、右足を捻り、右膝を負傷した。	52	110101	2	100 ~ 299
2017	2	23~24	電線共同溝設置現場において、掘削作業（深さ1.4m）完了後、配管準備中地山の変化を確認した為、トレンチパイル建て込みを開始した。トレンチパイルを地山に当てた瞬間に舗装片が左大腿部へ落下した。	34	30301	4	—
2017	2	11~12	可燃ごみ収集作業中、ごみ集積所で排出してあるごみを収集車へ積み込んでいた。ごみを手に持ち、積み込みをしようと収集車へ向かう際に集積所と道路の境目にある段差に右足を乗せて捻ってしまった。右足の内側部分に強い痛みを感じ、体を支えられなくなり、前かがみに倒れ込みうずくまった。怪我したことを相方社員に伝え、収集車に乗って勤務先へ戻った。	44	150103	19	—
2017	2	11~12	園児と一緒に滑っていた。カーブを曲がったところで、バランスを崩し、両手をついて転倒した。右手のみ痛みが強く、リンクから降りて、休んでいた。しばらく経っても痛みがひかず整形外科を受診し、骨折と判明した。	60	130201	2	30~ 49
2017	2	15~16	住宅解体工事の現場で1階部分の屋根がなくなっている場所に廃材トレーがあり、そこへ工具を取りに行こうとしていた。休憩直後であったためヘルメットは着用していなかった。頭上より50cm四方のモルタル壁材20kg以上が崩れ落ちて頭頂部に当たり倒れた。8cm位頭部を切り出血した。	33	30202	4	1~9
2017	2	9~10	原卵受入口のプラットホームで上のコンテナ搬送ベルトを見上げていたところ、下に注意が行かず90cm程度の高さから地面に飛び降りた。当初はくじいた程度と考え掛かりつけの整骨院に行ったが診断がつかないため病院に行くように指示され、通院したところ足の骨折であった。当日は晴れ、気温はプラスであった。凍結はしていなかった。	38	70101	1	50~ 99

2017	2	19~20	住宅街で飛び込みの営業活動中、訪問先から営業車へ戻る際、玄関先でバランスを崩し転倒した。その際右足を挫き負傷した。	54	80201	2	—
2017	2	16~17	水路に落ちたゴミを掃除していた。そのゴミを道路側にある作業車まで運ぶためにフェンスを跨いだ際、腰に付けていた道具が引っ掛かり、バランスを崩し転倒して負傷した。跨いだ際に両手にゴミを持っていたため受け身を取ることが出来ず、不安定な体勢で着地して、左足を痛めた。	20	60101	2	10~ 29
2017	2	10~11	清掃作業中にバケツを右手で持ち扉を開け控室へ行こうとした時に、屋外から吹き込んだ強風で扉が勢いよく閉まり左手を扉に挟んでしまった。出血と指の腫れがひどく直ぐに病院で受診した。	69	150101	7	100 ~ 299
2017	2	19~20	支店駐車場にて自販機商品の補充作業中、10cm位の段差に右足が引っ掛かり、転倒した際に両膝をコンクリート地面に打ちつけ、部位を骨折した。	63	80209	2	—
2017	2	21~22	満車状態になりつつあった駐車場の車の移動をお願いするため、駐車場の縁を歩いて現場に向かっていた時、誤って幅約1m、深さ約1mの溝に左肩から転落し脱臼した。	66	170201	1	—
2017	2	19~20	荷物の配達へ行き、車に戻る際、小走りで携帯電話を確認しながら、戻っていたため、前方不注意により用水路（高さ約0.75m）の中に転落した。頭部、顔面を強打したようである。	31	40301	1	30~ 49
2017	2	9~10	西コース2番左バンカー横にてボールを探している時に、マンホールの上に乗ってしまい、蓋が外れて足が嵌まり、骨折した模様である。	49	140301	1	1~9
2017	2	10~11	家庭用灯油ボイラーに灯油補給中、雨天時地面（コンクリート）に生えたコケで滑り左肩部を強打し打撲を負ったものである。	58	80204	2	—
2017	2	8~9	朝、送迎時、利用者様自宅敷地内で、家人も自宅におられ、戸締りの必要がなかった為、先にカバンを積み込もうと歩きながら持ち物を確認中、スロープと駐車場の段差5cm程に気付かずバランス	43	130201	2	10~ 29

			を崩した時に左足首をひねり転倒した。				
2017	2	18~19	勤務終了後、帰宅の為駐車場へ向かい、車止めに引っ掛けて転倒し、左手親指を骨折した。	54	80209	2	30~ 49
2017	2	22~23	高圧線の埋設工事中、転圧機（ランマー）の燃料がなくなり補給する為、約200m離れた場所に停めてあった軽トラックのライトを頼りに荷台の燃料缶（10?）を取りに行き、現場の灯りを目指して戻る途中ハンドホールの穴に気付かず顔面から深さ1mの穴に落ちた。尚、当日作業開始の時点では、ハンドホールの周りにはカラーコーンとバーを設置しており穴には転落防止の為コンパネを敷設していたが、落下時にはそれらが撤去されており周知されていなかった。暗闇で照明もなく全くハンドホールの穴には気付かなかった。	57	30301	1	1~9
2017	2	19~20	調理場の段差のある場所で棚の上にある容器を取ろうとした際に、下が濡れていて滑ってしまい段差から落ちてしまい骨折した。	34	140201	1	10~ 29
2017	2	15~16	駐車場1階にて、溝掃除の途中に、溝の段差に足を取られて、足首をひねった。	68	140309	19	—
2017	2	12~13	当該計器の取替工事を完了し、車両へ戻るべく、隣家との間の道路を右手に脚立を持って移動中、足をのせたブロックが取れバランスをくずした際、尻を打ち同時に左手をついて受傷した。その後、少し痛みがあったものの通常通り就業した。	47	11709	2	50~ 99
2017	2	10~11	玉子売場で玉子の底上げを終えた後、歩行した際足がもつれて転倒し前頭部を床に強打し、また左の手をついた時に左肘に痛みがはしった。	63	80209	2	30~ 49
2017	2	13~14	1階外壁部において、横胴縁を取り付け作業中に安全設備を装着せずに、既に取り付けされていた横胴縁を上っていた為、足を滑らせて約5m下に墜落した。	20	30201	1	1~9

2017	2	10~11	10階廊下にて、ゴミ回収時にゴミの取り忘れが無いか確認しようと振り返ろうとしたところ、溝に足が挟まり左足（踝と踝の間の骨）を骨折した。	59	150101	19	100 ～ 299
2017	2	13~14	施設内デイルームで棚に登り壁の掲示物を取り外し、棚から降りるため、椅子の座面に足をかけたところ、椅子が傾きバランスを崩して背面から床に倒れ負傷した。	64	130201	1	10～ 29
2017	2	9~10	勤務地の駐車場を歩いている時、車輪止めに足をかけて転倒した。両手に荷物を持っていた為、左手及び胸部を強打した。	57	170209	2	300 ～ 499
2017	2	12~13	店内ホールで、オーダーを厨房へ通しに戻っている時に、小走りで段差を勢いよく左足で着地した時に左ひざに痛みがはしった。	54	140201	3	—
2017	2	8~9	乾燥室にて内干しの最中、湿度が高くなり床面が湿気を帯び足を取られ滑り転倒し、左手首と左肩を強打する。	67	10109	2	1～9
2017	2	8~9	倉庫に、1m×0.5mの発泡スチールを配送作業中、2tトラックを倉庫のプラットフォームに後部を1m程の距離をとって停車させ、車を降りて、手作業で1.5mの高さのプラットフォームに商品を押し上げて作業していた。この日は風が強くて、計量の商品が飛びそうだったので、急いで、プラットフォームに手を掛けてよじ登り商品が飛ばない様にしていたところ、突風が吹き、身体のバランスを崩し、プラットフォームから地面に落下しした。その際、負傷する。	40	40301	1	—
2017	2	9~10	配達先の駐車場にて車両を停車させ、2t車の荷台より飛び降りた際に着地点に車止めのブロックがあり足を踏み外し足首を捻ってしまったものである。	34	40301	1	10～ 29
2017	2	12~13	オープン作業中に洗い場の流し台下に置いていたカーペットで足を滑らせ、右膝を地面に強打し、右足の膝蓋骨を骨折した。全治1カ月と診断され、即日入院となる。	46	140101	2	50～ 99

2017	2	16~17	原料の鶏を搬出の為、場内設置の冷蔵庫室内へ商品を取りに入った際、誤って足を滑らせて転倒した。臀部と腰部を強打した。当日は痛みがあったが終業時間まで勤務した。その後、痛みがひかない為、病院受診し尾骨骨折の診断となった。	35	10101	2	30~ 49
2017	2	9~10	3BD山側で、ブロックを搭載受け取り作業時、ブロックの傾きが悪かったためクレーンで傾きを直そうと、センター側にクレーンを旋回させた。ある程度傾きが修正された時、ブロックの位置を固定する金物の溶接が割れ、一気にブロックが回り始め、挟まれる危険を感じ、咄嗟に2.5m下のタンクトップに飛び降り、右足踵を受傷した。	37	11501	3	1000 ~ 9999
2017	2	19~20	ゴミ捨てるためゴミステーションに往来した際、道中の縁石に躓いて両手首等を負傷した。	62	80209	2	—
2017	2	7~8	当社敷地内駐車場において、車を停め出社しようと数メートル歩いていたところで車の施錠を行ったかどうか気になり、車に戻ろうとした際、慌てて振り向き、バランスを崩し足を捻って転び負傷した。	33	150109	2	30~ 49
2017	2	12~13	木造新築工事現場で木造躯体の建方中に、1階部分組み上げ後、2階床の合床（24mm）敷き、2階躯体を組み立て中、幅105mmの木材上でアリ組みをカケヤで押さえ中、バランスを崩し高さおよそ2.7mから落下した。落下した位置に掛けやの柄があり足を強打した。	40	30202	1	1~9
2017	2	19~20	商品の搬入口でパレットに商品を積み付けしている最中に、別の現場作業員が搬入口で作業している事に気付かず、シートシャッターを降ろしてしまい、頭部にシートシャッターがぶつかった。	41	170101	6	10~ 29
2017	2	10~11	卸地近くに車を停めて積み替えて搬入をしていた。2回目の積み替えに向かう際に途中で溝があり近くに橋があったが、橋を渡らずに溝を飛び越えようとして失敗し溝に落下した。	18	40301	1	30~ 49
			当該被災者は、乗務終了後、営業所構内のバスを整理中、整備場				

2017	2	19~20	にバスを駐車し、その後、整備場内に駐車中のバスを外に出す際、整備場事務所にいた整備士に声を掛ける為、駐車中のバス後方を足元を確認せず通過しようとしたところ、堀ピット（幅85cm、深さ92cm）に転落し負傷した。	43	40202	1	50~99
2017	2	22~23	店舗の片付け作業をしている時に、コンセントのコードに足が引っ掛かって体勢を崩した。その際右足を床についたため当該部位を負傷したものである。	25	140201	2	1~9
2017	2	9~10	現場の支柱撤去作業を行っていた際、倒れてきた支柱で胸部を強打した。	45	30201	5	—
2017	2	14~15	現場作業が終了し、現場作業員は後片付けをしている状況を見守る中、三面水路側にバランスを崩し、転落した際に、水路側のコンクリート杭に股間を強打し、負傷する。	45	30199	1	—
2017	2	9~10	会社敷地内の資材置場にて商品の搬出作業中、2m程の高さから脚立を使って降りようとしていたところ、誤って足を踏み外して転落し、左肘を骨折した。	39	80209	1	1~9
2017	2	10~11	現場である河川上流約100mの右岸堤防法面にて、通行車輛等の交通誘導中、リーダーである被災者が相勤者の勤務状況確認のため堤防に登って確認を行った後、堤防から降りる途中で足が滑って尻もちをついてしまい、負傷してしまった。	65	170201	1	1~9
2017	2	13~14	生コン工場現場で伝票をもらう為にトラックから降りた際横にあった側溝に右足が落ち左足を捻って足の甲にひびが入った。	51	40301	1	10~29
2017	2	14~15	工事現場製作ヤードで、型枠組立作業をしている時、ボルト穴を合わせる為、バールで調整していた、安全帯を掛け忘れており、勢い余って高さ3.6m下に後向きに転落し下半身を強打した。	51	30111	1	10~29
2017	2	13~14	2階ナースステーション内休憩室で師長と一緒に休憩をしていたところ、他の職員が休憩室に入るためドアを開けようとした途端、ドアが外れ左側頭部に当たった。	45	130109	6	50~99

2017	2	13~14	被災者が揚物作業中に、清掃のため足もとの側溝蓋が外されていたのに気付かず左足をとられ転倒し、その際左手の一部がフライヤーの油に一瞬触れてしまい、左手数箇所にて軽度の火傷を負った。発生原因としては、①発生時、午前・午後のシフト切り替えのタイミングで、床清掃と製造作業が並行して行われていた。清掃前に担当者が従業員に側溝の蓋が開いているので、口頭で注意を促したが、被災者は、冷蔵庫で作業をしていたので周知されていなかった。②被災者が材料を両手に抱えて持っていたため足もとが見えにくい状態であった。	57	80209	11	50~ 99
2017	2	10~11	河川護岸補修工事現場の環境保全型ブロック積上部でシラス埋戻しランマ転圧時にランマが傾き落ちない様に支えようとしてH=2.5mの場所からバランスを崩し転落した。転落の際に左足が魚巢ブロックに引っ掛かり足首をひねってしまった。	24	30107	1	—
2017	2	8~9	入社後制服に着替え、エアシャワー室に入りドアを閉めようとしたところ急いでいたため、勢い余って自分の右手中指で挟んでしまい、打撲し負傷したものである。	31	10104	7	100 ~ 299
2017	2	8~9	入社後制服に着替え、エアシャワー室に入りドアを閉めようとしたところ急いでいたため、勢い余って自分の右手中指で挟んでしまい、打撲し負傷したものである。	31	170101	7	100 ~ 299
2017	2	16~17	乗務員交代のため電停（上り）へ向かって歩行中、右足を着いたところ路面とレールの間に3cm位の段差があり、右足首を捻った。	56	40101	19	300 ~ 499
2017	2	17~18	現場にて、水道配管工事中に屋根のひさしより滑って転落した。その時、左足首辺りを骨折した。	59	30209	1	1~9
2017	2	8~9	就業時間前に普段より施錠され、立入制限されている本事業場6階屋上に立ち入り、当該場所より同事業場内駐車場に転落し、死亡したと思われる。管理者より当該場所に立ち入るよう指示があったという事実もなく、当方としては、可能な限り原因究明を	28	120109	1	10~ 29

			行ったが、同災害の原因等は不明である。警察からも同様の報告を受けている。				
2017	3	13~14	2階屋上で現場待機中に、被災者が3階ペントハウスに設置してある空中線（アンテナ）の角度を確認しようと後ろ向きに後退した際、パラペットに接触してバランスを崩し、2階屋上から地上1階に転落した。	20	30301	1	1~9
2017	3	10~11	岸壁を歩いているときに足を滑らせ落ち負傷した。	60	170209	1	10~29
2017	3	15~16	トラック荷台から降りる際、足元の土止のコンクリートに気づかず左足を捻り転倒した。	40	30209	2	1~9
2017	3	17~18	資材センター敷地内に倉庫を建設中に屋根部分のパネル張りをしているとき、足を踏み外して高さ3.6mから転落した。	65	30201	1	30~49
2017	3	8~9	鉄筋組立工にて柱筋組立中、後ろへ移動したときに水が溜まっていたため、足元がよく見えず捨てコン端部を踏んでしまった際、ぬかるみに足をとられ右足首を捻った。	38	30201	19	1~9
2017	3	6~7	構内で予備ダイヤ時に車両給油をするため、スタンド前に車両を停止し、前ドアを左足から降りた際にスタンド専用の排水口に左足が挟まり、転倒して左ひざをひねった。	57	40202	7	50~99
2017	3	4~5	とん出し作業後の清掃中に、海水で濡れている地面で足を滑らせ転んだ際に、左足の親指の爪が剥がれ負傷した。	24	70209	2	1~9
2017	3	9~10	建て方工事中、土台から土台へ移ろうとしたとき、踏み外して変に着地して膝を捻った。	57	30202	19	10~29
2017	3	14~15	2階建てのアパートの解体作業現場で2階の部屋の建具を外し、その建具をバルコニーから1階の2t車へと落としていた際、バルコニーの床が抜け落下し、1階のコンクリート床で腰を強打した。	61	30202	1	1~9
			自社荷台から飲料水4P/Lをフォークリフトで倉庫下屋プラットフォーム（地上高1m位）に納品し、倉庫担当者より商品検品を受				

2017	3	8~9	けたあと、当該倉庫担当者からの指示で納品した商品最上部にあった3ケース分を別に用意したラック（かご台車）へ移し替えるため積込作業をしていた際、2ケース目に手を掛けたあたりで、雨で濡れたプラットフォーム（端辺り）から商品を持ったまま地面アスファルトへ転落し、肩と頭を打ち負傷した。なお、頭部はヘルメットを着用していたため外傷はない。	57	40301	1	30~ 49
2017	3	23~24	スマート料金所勤務中、上り線入口車線に大型車のETC車両が進入した際、大型車の左アンダーミラーがETC開閉バーに接触した。処理をするため本人は料金所事務室から徒歩で入口車線へ向かう途中、大型車に気を取られ、途中の側溝に右足がはまり転倒した。	56	40409	2	1~9
2017	3	13~14	木造二階建新築工事現場で二階床下地板を張る準備中、二階梁の上を歩いているとき、足を滑らせて落下防止用のアミと梁のすき間から転落し、3m下の床組下地の大引の上に足から腰、頭の順に打ちつけた。	62	30202	1	1~9
2017	3	18~19	従業員用洗面所に入った際、ドアに鍵をかけたときに鍵に右手がぶつかり、右手中指が曲がってしまった。	61	80209	3	100 ~ 299
2017	3	17~18	普段から杖を使用しており、会社から帰宅するためにロッカーのコートを取る際にバランスを崩して転倒した。	49	80109	2	300 ~ 499
2017	3	9~10	カゴ台車をバックヤードへ片付ける際、スイングドアに右腕を挟んだ。被災当時、2台同時に運んでおり、1代目をバックヤードに入れたとき、勢いよく奥へ行ったため、スイングドアが閉まり、そのときに腕を挟んだ。	47	80209	7	50~ 99
2017	3	14~15	店舗解体工事現場で2F天井のケーブルラック撤去作業中に、ラック上のケーブルを引っ張ったところ吊具が外れ、ケーブルラックが落下してヘルメットのつばをかすめ、上唇にあたり、脚立2段目	59	30309	5	10~

			より右腕をつく様に落下し、右橈骨骨折、上あごの前歯が1本折れる負傷をした。					29
2017	3	8~9	敷地内に於いて、送迎運転準備のため車両へ車椅子を積み込み作業を行った後、通用口へ戻る際に段差を踏み外し転倒した。	53	130201	2		10~ 29
2017	3	20~21	玄関で仏壇を受け取り、振り向いて玄関を出ようとした際に、玄関入口の段差で足首を捻る。	32	40301	2		30~ 49
2017	3	9~10	返却BOXより入門許可書を回収し、サブ守衛所へ戻ろうとした際、段差で足を踏み外し転倒した。	43	170209	2		50~ 99
2017	3	14~15	客先マンション外壁塗装のため、外部足場よりバルコニー内に入時、手摺壁端から誤って足をすべらせバルコニー内に転落し、右膝を負傷した。	51	30201	1		1~9
2017	3	16~17	解体工事の現場において、1階部分で片付け作業をしている時に、高さ約6メートル位の2階部分に立てかけていた養生パネルが落下し、被災者の左手親指が当たって負傷した。	27	30209	4		1~9
2017	3	14~15	当館3階厨房前廊下において、従業員食堂より廊下を歩いてトイレへ移動中、食堂とトイレの間にある厨房の扉が急に開き、扉の縁が頭と左腕にぶつかり、その衝撃で後部へ転倒した。その際、後にあった下駄箱に背中と右側と臀部を強打し負傷した。	48	130301	6		100 ~ 299
2017	3	10~11	工作機械のテーブル上で、鉄屑をほうきで除去する作業中、立てかけていたほうきを取ろうと、テーブルの縁の鉄屑用バケツに右足をかけた際、バケツ内に右足が滑り落ち、バランスを崩して転倒した。そのとき右足つま先部がテーブルの下のくぼみに引っかかり抜けず、バケツの縁に右足首上部が圧迫されて骨折した。	35	11301	2		50~ 99
2017	3	8~9	会社への出勤途中、敷地内駐車場の車止めにつまずいて転倒した。同僚に話しかけられ足元をよく見ていなかった。	55	90103	2		300 ~ 499

2017	3	16~17	営業所敷地内駐車場にて乗務終了後、タクシーから自分の私物を自家用車に乗せ換えする為、荷物を両手に持って駐車している自家用車に向かっていているとき、駐車場の端にある約10cm幅位の側溝に足を踏み外して転倒した。その時に道路と駐車場との境に設置してある鉄柱の防御柵で右肩部を打撲、骨折した。	58	40201	2	100 ~ 299
2017	3	19~20	業務を終了し、会社駐車場の自分の車に向かって駐車場道路を歩いている途中で足元がつかず、会社駐車場通路の横の溝（水路、深さ約1.5~2m）にはまり、溝の中で尾てい骨をうち、背骨（胸椎）を圧迫骨折する負傷を負った。	43	80209	1	100 ~ 299
2017	3	15~16	病院敷地内北側斜面において、フェンス等に掛かる蔦の伐採を行っていたところ、足場を踏み外し5~6m落下し、全身を打撲した。	60	80209	1	1~9
2017	3	16~17	作業終了時前の清掃時に、機械周辺の床溝清掃の際、グレーチングを上げて行った。清掃終了後、グレーチングを元に戻す際にグレーチングと床の間に指を挟む。	56	10103	7	50~ 99
2017	3	13~14	工場内特調室で午後作業に入るとき、床が水で濡れていたところで足を滑らせ、作業台に足をとられて足をひねった。	49	10109	2	50~ 99
2017	3	11~12	作業場で午前中の作業を終えて、作業用の手袋をしたまま右手にほうきを持ち、作業場の真ん中から左右両方にスライドさせて開け閉めする扉の右側レールを掃除し、左手で扉を右にスライドさせた時、勢いよくスライドさせてしまい、扉が跳ね返ってきて、扉と扉の間に左手の中指を挟み、負傷した。（扉：鉄製、高さ約35cm、横約1m程度）	43	10102	7	30~ 49
2017	3	11~12	作業場で午前中の作業を終えて、作業用の手袋をしたまま右手にほうきを持ち、作業場の真ん中から左右両方にスライドさせて開け閉めする扉の右側レールを掃除し、左手で扉を右にスライドさせた時、勢いよくスライドさせてしまい、扉が跳ね返ってきて、扉と扉の間に左手の中指を挟み、負傷した。（扉：鉄製、高さ約	43	170101	7	100 ~ 299

			35cm、横約1m程度)				
2017	3	11~12	ビル駐車場にて配送業務中、余配車両荷台より荷物を取り、荷台から降車するとき、車止めに足をとられ足首を捻った。	38	40301	19	30~ 49
2017	3	10~11	住宅内において作業中、側溝の鉄板を開ける際に手がすべり、左手中指を鉄板で挟んでしまった。	56	150101	7	10~ 29
2017	3	13~14	倉庫内で、ホームと接車しているトラックの荷台に乗り込もうとしたところ、トラックが前進して足を踏み外し、ホーム下に転落し、踵から落ちたときに左足の踵を負傷した。	44	50101	1	10~ 29
2017	3	16~17	店内バックヤードにて催事品をカートラックで搬送中、鉄製の扉でカートラックが通り過ぎるまで、手でドアを開放状態にするため扉を支えていたところ、扉が閉じ、右指を挟んだ。	54	80209	7	10~ 29
2017	3	13~14	直営店において、店舗の入っている事務所に両替に行った際に急いでおり、事務所の扉で右手親指をはさんだ。	20	140201	7	1~9
2017	3	11~12	橋梁下部工のフーチング上で、足場組立にじゃまになる型枠金具を1.9m下にいる作業員に渡す際、木材に足をかけ滑って転落した。	46	30201	1	1~9
2017	3	10~11	工場内の洗い場で、調理器具を運んでいたところ、足元が滑って転倒した。	74	10109	2	100 ~ 299
2017	3	14~15	工場内の原料冷蔵庫入口前にて、サンテナを2山同時に片づけている時に、人を避けようとしてサンテナに躓き、胸を強打した。	53	170101	3	50~ 99
2017	3	15~16	工場で鉄塔の本体の解体中に、中央部に入れてあったボルトが外れ、鉄材（長さ2.5m・巾6cm・厚さ6cm）が外れてずれ落ち、左手を痛めた。	40	11209	4	1~9
2017	3	10~11	引取先構内で積込作業中、バックヤード出入口扉に右足をはさみ負傷した。	43	80109	7	10~ 29
			社内運動会のソフトバレー競技中に、ジャンプをして着地した時				10~

2017	3	13~14	に挫き、右足の踝周辺の靭帯を損傷した。	23	10309	19	29
2017	3	17~18	業務が終了し、資料を片付けるため自席を立ち、キャビネットの方向へ身体の向きを変えたところ、バランスを崩し転倒し、右足首をねんざする。	52	90101	2	500 ~ 999
2017	3	12~13	解体現場にて内装材撤去中、2階の床が抜けて1階床に落下し、背中を打ちつけた。	19	30309	1	1~9
2017	3	5~6	厨房で消毒液を入れたバケツを運んでいるとき、厨房内の排水溝の鉄板（ふた）のサイズが合ってなく不安全であったため、歩いている時に鉄板と鉄板がずれて左足が挟まり、腰を強打し、左手と左足を打撲した。	65	10109	7	1~9
2017	3	16~17	調理作業場において湯葉の包装作業が終わり、湯葉の入った桶（直径40cm×高さ20cm）を両手で持ち、別の作業場へ移動するためにスロープ（高さ15cm、幅70cm）を下りていたところ、スロープの脇から右足を踏み外し、横座りになる格好で床に倒れ、右足を捻り負傷した。	46	10109	2	30~ 49
2017	3	10~11	病棟廊下で患者の尿失禁の対応中、オムツを取りに行こうと病室から出た時に、靴の裏に尿がついていたため滑り、中央トイレの前にある黄色の点字ブロックに躓き、とっさに手をつき転んだ。	54	130101	2	300 ~ 499
2017	3	14~15	利用者の送迎時に転倒した。	52	130109	2	10~ 29
2017	3	21~22	トラックバースに積まれていた荷物を数えることに集中し、足元を確認しておらず、荷物の方向を向いたまま後退した時に、トラックベースから足を踏み外し約1.5メートル下に転落し、トラックバースの角に左脇腹があたり骨折した。	57	80401	1	100 ~ 299
2017	3	16~17	訪問介護業務の為、車にて利用者宅で空地に車を駐車後、利用者宅へ向かう際溝蓋につまずき、左前かがみに転倒し、左大腿骨を強打する。	64	130201	2	1~9

2017	3	13~14	現場の柱が倒れ、手で受けようとした際に手の甲と接触する。	27	30209	5	1~9
2017	3	17~18	弊社が運営している古紙回収の回収ボックスの設置現場で、回収ボックスのキャッチ部分の塗装補修をしようとキャッチを外したとき、手に握っていた塗装用のペンを落としてしまい、屈んで拾おうとした瞬間にボックスのアオリ部分が落下し、背中を強打した。	35	10609	7	10~29
2017	3	16~17	店舗にて、ゴミを出そうと両手に持って、段差に気付かず転倒し、頭と右腕を強打した。	68	170209	2	1~9
2017	3	21~22	被災労働者がロータリー（タクシー待機場所）で客待ちをしていた際、用を足すため駅のトイレに向かっていた時、バス停の歩道の段差に左足を捕られ、左足アキレス腱断裂の負傷をした。	56	40201	3	1~9
2017	3	11~12	特浴室で利用者の入浴介助を行っている時、排水の溝に右足がハマり、左側を下にして転倒し、左肩から肘にかけて打撲する。	37	130201	2	100~299
2017	3	10~11	保育に必要な用品（リボン等）を学外の店舗へ購入に行くため、通勤に使用している自家用車を駐車場に取りに行った際、駐車場の車止めブロックに躓き転び、左膝を強打し、左後十字靭帯断裂を負った。	48	130101	2	1000~9999
2017	3	9~10	荷物を持ったまま、従業員の厨房入り口に向かう時、お客様が立ち入らない様にロープがしてある所をロープを取らず跨いだ際、足がロープに引っ掛かり転倒して、左膝を打撲した。	37	140201	2	10~29
2017	3	16~17	プレハブ解体現場にてプレハブ解体中、足場から足を踏み外し、約2m下に転落し、右膝皿が亀裂した。	57	170209	1	1~9
2017	3	10~11	休憩時間にトイレから帰る際、何も無い所で安全靴の底が床に引っ掛かり躓いて、左手をついて左肩に全体重がかかり、左肩の関節を脱臼した。	33	10801	1	10~29
			自社倉庫内にてお客様から回収したコピー機を解体した後のパー				

2017	3	21~22	ツの分別作業中に、トナーを入れるダンボール箱を廃棄する工程に於いて、ダンボール箱を圧縮するために積み重ねたダンボール箱の上に両足で乗った際、バランスを崩して転倒した。	34	50101	2	10~ 29
2017	3	11~12	工場内にて、ごみ捨てるために生ゴミ処理室に向かう途中の前室廊下で台車を跨ごうとしたら、バランスを崩し、前のめりに転倒した。その際、積み重なった番重（高さ61cm程）にみぞおちを打ち付け動けなくなった。	48	10109	2	500 ~ 999
2017	3	13~14	お客様宅の給排水工事にて、浴槽配管工事の準備で露出配管の材料を確認するために、エアコン室外機用の鉄板上に上がった時に足を踏み外して、1階の倉庫の屋根に落下し、さらに地面アスファルト駐車場に転落し、右肩打撲・鎖骨骨折・腰打撲を負った。	59	30203	1	1~9
2017	3	12~13	厨房内で洗い物をしており、トレーを消毒保管庫へ運ぶ際、排水弁に左足を入れてしまい、足首を捻った。直前に水の通りが悪い為、蓋を開けて様子を見たとき、トレーを持っていたため足元が見えず被災した。	63	130201	1	100 ~ 299
2017	3	8~9	個人宅へデイサービスの利用者を迎えに行き、利用者を玄関から庭を通って車まで誘導して歩いているとき、庭のコンクリートの段差に躓き、前のめりに転倒し、両腕を強打し、顔面にも傷を負った。	76	130201	2	30~ 49
2017	3	11~12	1~2階の階段踊り場上部にて、鉄骨梁の上でアルミ製建具の位置決め作業をしている時に、足元に置いてあったくさびを取ろうとして体の向きを変えた時、腰袋が鉄骨柱と接触しバランスを崩し、梁の上で足元が不安定になり、足場を組んでもらう親綱を設けてもらう等、処置をせず転落しそうになったので、自分で飛び降り足を強打した。	62	30201	1	1~9
2017	3	10~11	鉄骨造2階建の社屋新築工事現場で休憩をとるため、2階から下へ降りようとして足を踏み外し落下し、背中を強打し、腰を痛めた。	34	30201	1	10~ 29

2017	3	13~14	集荷先に到着し、隣の畑の用水路に沿って駐車し、トラックの後方観音開きドアを開き右側ドアをストッパーに固定させる為、用水路の側溝の縁を足場に使いドアを固定させようとした時に足を踏み外してしまい、仰向けの状態で側溝に転倒し、背中や右肩を強打した。	48	40301	2	100 ~ 299
2017	3	16~17	店舗共有のハンディターミナル（発注端末機）を水産部門が使用していると聞いて水産作業場に行き、現物を確認するために歩いていたところ、清掃中で開いていたグリストラップに気付かず落ちてしまい、肋骨2本の骨折と左足腿に打撲を負ってしまった。	62	80209	1	100 ~ 299
2017	3	1~2	事業系ごみの収集作業を行うため、ごみ出し場所に向かった際、アスファルトとコンクリートの段差に躓き転倒し、前方にあった壁に頭部をぶつけ裂傷を負い、また手足も地面に打ち、打撲と裂傷を負った。	39	150109	2	50~ 99
2017	3	16~17	介護老人施設1階清掃スタッフ休憩所の近くにある男子トイレのゴミを回収し、ゴミ置き場に捨てに行こうとトイレのドアを開けようとした時に、閉まりかけていたドアが背中に当たり、トイレと廊下（10cm程）の段差に足を取られ転倒し骨折した。	68	80209	3	1~9
2017	3	9~10	給湯室にて流し台を清掃している際に、背後のドアを開けられたため背中を打撲した。給湯室が狭く、ドアを開けたままの作業が出来ないため、本来であればドアの外に清掃中の表示をしなければならないが、この日は表示をしていなかったのが原因である。	48	150101	6	100 ~ 299
2017	3	12~13	ベッドメイク中、シートを取り換える際にシートに絡まり、足元がふらつきバランスを崩し、左手首を壁に強打し受傷した。	26	150101	3	500 ~ 999
2017	3	13~14	ブロック塀外構の縁切り解体工事にて、重機を併用しての解体作業中、道路と面した所に高架線があり、重機が引っ掛かり、垂れ下がったのを解体中のブロック塀の上に乗せ、垂れているのを戻そうとした際、乗っていたブロック塀がぐらつき転倒した。その	38	30209	5	10~ 29

			時に倒れて残っていたブロック塀の角に頭を打ち付け、着用していたヘルメットがずれ、耳の上の頭部を打ち負傷した。				
2017	3	9~10	農地災害の現場で、小口止めコンクリートの脱枠を行っていたところ、小口止めコンクリートが倒れてきて避けようとしたが、地面に雨水が溜まっており地盤が悪かったため避けきれず、土砂（裏込砕石を入れる場所）とコンクリートに挟まれた。	62	30199	5	1~9
2017	3	10~11	床の間解体工事で床柱取り外し作業中、床柱に巻いたベルトの掛け方が悪かった為、床柱が倒れ、床柱と根太の間に右腕をはさまれ負傷した。	63	30202	7	1~9
2017	3	13~14	豚の移動作業に従事中（豚を豚舎から出す直前）、豚が逃走しないように逃走用のビニールシート（1m×20m）を3人で持ち、シートが風でめくれないうシートの下を踏みつけて立っていたとき、前からの突風に煽られ、右端に立っていた被災者が転倒し、右手をついて負傷した。	61	70101	2	30~49
2017	3	19~20	駐車場への案内誘導を行っていた際、50m位先に車両が見え、20m位手前まで来たときに車両との接触を避ける為、後ろ向きに下がった。事前に側溝の開口部があることは認識していたが、後ろ向きであったため目測を誤り、深さ1m・巾60cm程の側溝に転落し、左足をくじいてしまった。その時はあまり痛みがなかった為、業務終了時間まで業務を続けたが、翌日、痛みで歩けなくなった。	62	170201	1	30~49
2017	3	10~11	第1工場にて、冷凍製品保管のためリーチフォークリフトに乗り製品倉庫奥にある製品冷蔵庫へ向かい、冷蔵庫の電動扉を開けた。リフトごと冷蔵庫内に2メートルほど進入し、冷蔵庫の先にある製品冷凍庫の扉を開けるためリフトを降車した。冷凍庫の扉を開けたあとリフトに戻る際、天井からぶら下げている冷蔵庫の扉を開閉させる紐が体に引っ掛かり引っ張ってしまい、扉が閉まってしまった。その際、冷蔵庫から出るタイミングと重なって扉とリフ	52	10101	7	100~299

			トに体を挟まれ、肋骨を骨折した。				
2017	3	4~5	早朝、まだ真っ暗な中、朝食の準備を行うため寮からホテルに出勤する時、坂道の側溝にはまり顎、唇、足を怪我し、眼鏡も側溝に流された。朝早いため少し眠く、頭もあまり働いていなかった。又、側溝に蓋がなく、道には外灯もなく真っ暗な状況であった。	62	140101	2	50~ 99
2017	3	21~22	仕事帰り、北駐車場への出入り口として使われている階段を下りる際、3段目を踏み外して手から地面につき、左手首を骨折した。	53	130101	1	100 ~ 299
2017	3	9~10	事業閉鎖に向けてヤード内の片付け作業中に、ヤード内外壁に取り付けていた電柱を撤去するため、電柱登りバンドを撤去していたところ、電柱が根元から折れ、電柱と一緒に2メートルくらいの高さから落下し、胸部を切る怪我をした。	53	30209	1	1~9
2017	3	15~16	事業所内にて、サービス提供に行こうと立ち上がり、1歩踏み出した時、左側の壁の角に左足の小指を強打した。座り込んで自力で立ち上がることができなくなり、その後、骨折と診断される。	53	130201	3	300 ~ 499
2017	4	13~14	物品をしまうため作業場冷凍庫に入った際、中に人がいることに気づかず誰かがドアを閉めてしまい、閉じこめられた。ドアの開け方が分からずパニックになり、開けようと鉄製のドアを何度か蹴ったため左足の親指の関節にひびが入った。	59	80209	3	100 ~ 299
2017	4	10~11	配送先で荷降し後、回収容器をトラックに運び、積み込み作業をしていた際に、容器が入った台車をホーム上でトラックコンテナ付近まで後ろ向きに引っばっていたところつまずいて、転倒して地面に落下し、右手をついた際に右手首を痛めてしまった。	49	40301	1	50~ 99
2017	4	9~10	帰港後、船より岸壁に飛び降りた時に、左膝に痛みがあった。	53	70201	3	10~ 29
			会社事務所敷地内の単管小屋（壁無しで単管組上）の修理作業の				

2017	4	9～ 10	ため、約3.5メートルの高さに登りクランプの締め付け作業をしていたところ、足を滑らせ地面に落下した際、左足踵を強打し骨折した。	20	30202	1	10～ 29
2017	4	15～ 16	砂貯蔵槽内鉄板の補修工事を行うため、貯蔵槽内を空にする必要があり、一部残量があった砂の抜き出し作業を行った。被災者は工事請負業者の監督者と二人で、砂貯蔵槽に入り作業を開始したが、作業の開始後別の作業道具が必要となった。監督者は道具を取りに作業の場所を離れ、貯蔵槽を出た直後に突然槽内から発声があり、貯蔵槽上部より監督者が中を覗き込むと、残っていた砂が崩れており、砂の中に埋もれている被災者が視認された。なお、事故後、安全帯の装着は確認したが、安全確保策の形跡は確認できなかった。	37	10901	1	10～ 29
2017	4	14～ 15	プレハブ解体現場で最後の鉄骨バラシの際、鉄骨支えの準備中強風で鉄骨が倒れ、下敷きになり打撲した。（鉄骨の柱のアンカーボルトが腐っていた。）	31	30309	5	1～9
2017	4	13～ 14	入居ビルにて、トラックヤード横にあるゴミ置場へゴミを捨てに行った際に、ブルーシートを敷き作業を行っている場所を避けようとした時、右足を踏み外しそのまま約100cmの高さがあるトラックヤードのデッキより落下し、左太もも側面及び左手を強打した衝撃により骨折した。	66	80109	1	10～ 29
2017	4	8～9	被災者は、工場内の電気集塵機改修工事現場で、集塵機のホッパー接続部分を清掃しようと、ホッパー上（地上約3m）に乗って作業をしていたとき、足を踏み外し約3m下のコンクリート基礎上に落下し被災した。	43	30302	1	1～9
2017	4	20～ 21	店舗外の倉庫へごみを捨てに行った時、ゴミ庫の扉がはずれ、左足親指に落ちてきた。	17	80201	4	1～9
2017	4	10～	清掃中浴室から脱衣所へ移動の際、敷居につまずき転倒し、左手	69	150101	2	500 ～

		11	をついた際に手首の開放骨折を負った。						999
2017	4	17～ 18	仕分け室ドライバー出入口で段差を踏み外し、右足をついた時に前のめりになり、右膝で右胸下を強打し、右肋軟骨を損傷した。	49	10104	2			300 ～ 499
2017	4	23～ 24	作業の合間に飲み物を買って休憩所を出る際、休憩所の扉がホーム段差ギリギリにあったため足を踏み外し、ホーム下に転落し右足を捻った。	38	170209	1			50～ 99
2017	4	5～6	ビニール袋いっぱいに入ったオムツを両手に持って、別棟のオムツ倉庫へと移動中、施設の出入口の段差につまずき転倒し、左足を負傷した。	24	130201	2			50～ 99
2017	4	10～ 11	当日朝から高エネルギー加速器研究機構作業現場において作業を開始し、午前中の休憩時に資材の在庫確認をするため、現場事務所の倉庫に移動し、在庫確認を終え倉庫から退出する際に足元を良く確認せず、段差のある出入口の引き戸に左足首を引っ掛け転倒した。	48	30301	2			1～9
2017	4	22～ 23	閉店業務中、店舗入り口の自動ドアの電源を切り、手動で閉めていた時にドアとドアの間に左中指を挟んだ。	18	80209	7			10～ 29
2017	4	15～ 16	調理場内において、洗浄作業補助をしていた。洗い物の入ったバスボックスを取ろうとかがんだところ、洗い場近くのドアが開き、前頭部をぶつけ負傷した。	18	140209	6			50～ 99
2017	4	18～ 19	店内従業員トイレの清掃を終え、トイレの入口で靴をはきかえていた。右手をドアのすき間に置いてしまい、ドアが閉まった時に小指がはさまり骨折した。	49	150101	7			1～9
2017	4	11～ 12	当社賃貸契約の宿舍（4LDK、1軒屋）の整備作業中に、宿舍のブロック塀を乗り越え着地の際に左足を負傷した。	57	30309	3			10～ 29
		13～	マンション2階のお客様宅へ配達に行った時、普段はエレベーターを使用するが急いでいたため階段で上がろうとした際、前方の確						50～

2017	4	14	認不足により、階段の飛び出ている踊り場部分に激突し、頭部を裂傷した。	58	40301	3	99
2017	4	19～ 20	店頭にて応対中、お客様の駐車券を取りに行く際に滑って転倒し、左足甲が腫れた。	25	80209	2	1～9
2017	4	11～ 12	倉庫ではしごを使用して、ラックの上の在庫を確認していたところ落下し、左後頭部と左胸を強打した。	50	40301	1	100 ～ 299
2017	4	14～ 15	定期巡回終了後、受診者の付添人を探すよう指示を受け、慌てて入口の自動ドアを飛び出したところ、足を引っ掛けてつまずき、前方に転倒して縁石に右顔面を打ち骨折した。その際、かばった右手の小指も骨折した。	57	150101	2	30～ 49
2017	4	21～ 22	倉庫の片付中、ビールの入ったケースを店内に運び込むため、両手が塞がったまま店舗裏口にある鉄製の重い扉を開けたところ、力が足りなかったため扉が戻ってきてしまった。慌てて運び入れようと無理な体勢を取った際に、左半身が扉と裏口の間に挟まり負傷した。	49	140201	7	1～9
2017	4	15～ 16	利用者宅を訪問し、入浴介助後の浴室清掃に取りかかるため、洗面所から浴室へと続く脱衣所に入ろうとしたところが、洗面所と脱衣所との床面にある10cm程度の高さの段差にうっかり足を打ちつけてしまい、右足親指を骨折した。	61	130201	3	10～ 29
2017	4	14～ 15	厨房洗浄室にて昼営業後の清掃作業中に本人がグリストラップのフタをあけ、すぐ脇に立てかけていた。そしてグリストラップのフタをあけたまま下膳作業をしようと足元を確認しないで歩き、深さ30cmほどのグリストラップに落下してしまった。落下の際立てかけていたグリストラップのフタに右わき腹を強打した。	69	140209	2	10～ 29
2017	4	8～9	ゴミのコンテナを両手に3個ずつ（10ヶ位）持ってトラックへ運ぶ途中、道路の段差につまずき、右足首を酷く捻った。	22	150102	3	500 ～

									999
2017	4	7～8	敷地内駐車場を歩行中、段差で左足を捻り、左足中足骨を骨折した。	60	40201	19			100 ～ 299
2017	4	12～ 13	運行管理者に出庫点呼を受け、乗務日報等が入った袋を両手に持ち、車庫に出る時に車務所入口のアプローチを踏み外し、右肩より前方の車庫に倒れ負傷した。	47	40201	2			100 ～ 299
2017	4	19～ 20	現場から会社に帰ってきたあと、会社の駐車場で車から道具を持って降りる際に転倒して右手を骨折した。	46	30309	2			1～9
2017	4	17～ 18	厨房にて、出入り口のドアを開けてストッパー（ゴム製14cmの差しこみ型）をして開放した状態でドアのヒンジ部に手をかけて厨房外の社員と会話をしているとき、ドアストッパーがずれてしまい、ドアが閉まって右手小指をヒンジ部に挟まれた。	62	80209	7			1～9
2017	4	11～ 12	当社敷地内にある駐車場の屋根の点検修理のため屋根に上っていた時に、屋根の腐食した部分に足を乗せてしまい、体の重みで屋根が陥没し、そのまま下のコンクリート部に落下して左足踵部を骨折した。	43	40301	1			50～ 99
2017	4	8～9	1階バックヤードで、スイングドアを開ける為にドアとドアの間に指を入れてドアを引こうとしたところ、指が挟まった。	49	80209	7			100 ～ 299
2017	4	12～ 13	冷凍庫内から、冷蔵庫へ移動する為、平坦な歩行帯を前方を歩く従業員に続いて歩行していた。防熱扉を通過する際、前方を歩く従業員が被災者に気が付かず防熱扉を閉めようと、スイッチを押した為、左右から迫る防熱扉に挟まれないように右腕で抑えようとした。安全装置が作動して扉が止まったが、右上肢打撲傷を負った。	28	40301	7			50～ 99
2017	4	4～5	お店から配達車へ新聞を運ぶ作業中に、玄関先の段差でつまずき	57	80205	2			10～

			足をくじき骨折した。					29
2017	4	11~ 12	外フェンス内側の細い通路にて（普段洗濯物干しなどに使っているスペース）洗濯物を取りこみしている最中、フェンス下にある細い溝（排水路）につまずき、背中側（後ろ向き）に倒れる際、右手で自分を支えようとして自分の身体の下敷きになるように巻き込まれながら転倒した。	71	130201	2		10~ 29
2017	4	11~ 12	工事現場に仮設したL型擁（2.25m）の専用金具を取り外しようとした際、思いのほか簡単に外れた為、反動でバランスを崩し足元が濡れていた為、滑り転倒した。その際とっさに左手を着いた為、そこに体重がかかり負傷した。	59	30106	2		1~9
2017	4	11~ 12	工場内、醤油詰場作業場・2階で製品出荷用ダンボールを搬出作業中に誤って頭上の鉄製の梁に側頭部をぶつけ負傷した。現場は天井部分が低く、被災者は担当業務である配送業務からはずれて工場内での不慣れな現場での作業であった。	55	10109	3		10~ 29
2017	4	13~ 14	食料品製造工場において、作業現場へ向かう途中、エアシャワーの入口の自動ドアが閉まりそうになったため慌てて中に入ろうとしたところ、左足小指をドアに強くぶつけてしまった。その後も仕事を続けたが、帰宅するときに足が痛み歩けなくなった。	58	170101	3		50~ 99
2017	4	13~ 14	作業現場へ向かう途中、エアシャワー室に慌てて入ろうとしたところ、自動ドアに左足小指を強くぶつけてしまった。	58	10109	3		300 ~ 499
2017	4	10~ 11	顧客先敷地内に於いて、浄化槽の清掃作業中、浄化槽の上を渡ろうとした際、突然、浄化槽上部が割れてしまい、左足がその割れた箇所に嵌まり負傷した。当初は大したことはないと思っていたが、その後、痛みが激しくなった。	46	150109	8		1~9
2017	4	11~ 12	資材館外レジ小屋において作業中、レジ小屋から出ようとしたところ、10cmの段差で足を滑らせ捻って捻挫をしてしまい痛みと腫れが生じた。	57	80209	19		30~ 49

2017	4	11～ 12	工場内にて、高さ1.8m位のタラップの所からバランスをくずし落下し、左足を骨折した。	42	11301	1	10～ 29
2017	4	10～ 11	施設内の2階男子トイレへタオルとバケツを取りに行き、それを持ったまま廊下に出て滑り、膝をつき前に転倒し、右足の痛みが続いた。	63	130201	2	50～ 99
2017	4	15～ 16	異常ETC対応のため車線へ慌てて向かったところ、ピットのフタ（鉄板）につまずき前に転倒し、両膝と左手をついた。お客様対応のためそのまま処理を行い、対応後に痛みがあった。	51	170209	2	1～9
2017	4	17～ 18	和タンスを吊り作業中、タンスを手元まで引き上げ横のベルトをつかみ持ちあげ直す際、タンスが上がり切らず、もう一度持ち直しの時柵に体を預けた際、柵が外れ柵ごと落下する。	21	40301	1	30～ 49
2017	4	15～ 16	側溝において、池の排水管のつまり修理のため、側溝にある排水口出口のごみを除去する際、排水口出口まで近道をしようとして、側溝を斜めに飛び越え、隣地に渡った。隣地の側溝壁部分がアーチ形だったため、つま先がアーチ部分にあたり、踝骨折とアキレス腱損傷を負った。	64	150101	19	1～9
2017	4	20～ 21	業務が終了し、入退店口から従業員駐車場へ向かう途中の用水路にかかる橋付近の道路を歩行時、橋を渡ろうとして足を出した所が橋から50cm位右側の柵がない所であった。考えごとをしていたため、足元を確認しておらず、用水路に転落して負傷した。	48	170209	1	50～ 99
2017	4	23～ 24	自社構内ホーム上で、伝票と荷物を確認中に誤って足を滑らせホーム下に転落し、左肩を打って痛みがあったがそのまま仕事をし、その後も痛みが治まらなかった。	59	40301	1	50～ 99
2017	4	9～ 10	車を誘導中に自転車にぶつかりそうになり、とっさに駐車場花壇に飛び乗ろうとし、雨で足を滑らせて転倒し、顔面右側及び右肩等を強打して鎖骨骨折した。	39	170201	2	30～ 49
			バイクで朝刊配達中、現場読者宅に向かうためバイクに乗ったま				30～

2017	4	2～3	ま車道から歩道に乗り上げようとしたところ、歩道段差にタイヤが取られ転倒した。	69	80205	2	49
2017	4	15～16	主担当は出荷場であるが、当日は他部署メレンゲ作業応援をしていた。作業終了後に本来の部署に帰る際、水分補給の為本来通らない経路（メレンゲ室→オープン前→充填室→仕込み室→サンタリー）を通ったが、仕込み室が清掃後の為床が濡れており、誤って滑り転倒してしまった。その際に右肩を床に打ちつけ、腱が引っぱられて内出血をおこした。	37	10104	2	50～99
2017	4	19～20	店舗バックルームで飲料をカット台車に積み、売場に補充しようと後ろ向きにスイングドアを開けようとした際、戻って来たスイングドアとカット台車の持ち手に右手小指を挟んだ。	61	80209	7	10～29
2017	4	16～17	工場内駐車場にて車両停車中、トランクを開け、車外に出て車両後方に移動する際、トランクに前頭をぶつけ転倒し、車止めに右足つま先を接触させた。	59	40202	2	100～299
2017	4	9～10	屠畜場の牛の係留所で、搬入された牛を綱で係留所の柵に繋ごうとしたところ牛が暴れ、両手の指を柵と綱に締め付けられ、右手薬指10針、左手人差し指を5針縫う怪我を負った。普段は牛が急に暴れたりしないよう注意しているが、なにか大きな音がして暴れた。	68	80209	7	10～29
2017	4	11～12	開催される舞台設営中に誤って舞台より転落し、足を強く打ち付け、左足踵骨を複雑骨折する。	36	130201	1	100～299
2017	4	10～11	改築工事現場でブロック解体作業中、誤って倒壊したブロック（約300kg）の下敷きになり、腹部、腰部等（上半身）を負傷した。	48	30202	5	1～9
2017	4	2～3	工場サイロ内にてチップ積込作業中に、足元のチップに滑り、サイロ床で強く尻もちをつき骨折する。	49	40301	1	30～49

2017	4	11～ 12	飛び込み募集活動中、溝に気がつかず足がはまり転倒し、右足首、左腕、左足ももを打撲した。	46	90103	2	50～ 99
2017	4	9～ 10	地面に埋め込み式の鉄くず缶が一杯になり空の鉄くず缶に交換した際にバランスを崩し空の鉄くず缶の中に落下し、左ひざと腰のあたりを強打した。そのあと自力ではい上がり測定作業をする際にバランスを崩し、製品と接触して口元を切った。	62	11209	1	—
2017	4	11～ 12	本社工場包装室にて歩いていたところ、床で滑り前方へ転倒し、足首を捻り骨折した。	59	10103	2	100 ～ 299
2017	4	10～ 11	製造三課菓子パン七係の洗い場で、長靴を履いて生地取り箱を洗浄した後、後方の置き場に両手で箱を持ち置くときに、被災者が予め床面R部分の汚れを浮き出さす目的で洗剤をつけていた床面R部分に右足を踏み込み、前方に滑り転倒した。その際に洗い場のフレームに右膝を強打した。	59	10104	2	500 ～ 999
2017	4	14～ 15	プール内部の土間部分のタッチアップ作業をしている際に、高圧洗浄後で土間が濡れていて大変滑りやすくなっていたため足を滑らせて仰向けに転倒し、右肩を強打した。当日は痛みをこらえて仕事を続けたが、翌日になっても痛みが引かなかった。	30	30209	2	1～9
2017	4	15～ 16	物置場内を徒歩で移動中に、30cm位の段差を降りる際に左足を捻ったまま着地してしまった。	35	30201	19	1～9
2017	4	23～ 24	運行乗務員が支店ホーム上を歩行中、ホーム端から足を踏み外してホーム下に落下した。	55	40301	1	100 ～ 299
2017	4	5～6	新聞配達中、車から降りて駐車場入口で門扉に足がひっかかり転倒し、右手をついて右手の小指付け根を骨折した。	63	80205	2	10～ 29
2017	4	17～ 18	歩道で側溝の蓋を撤去するとき、側溝に落ち、持っていた蓋が右手の上に落ちた。新しく建てる事務所の敷地の前の側溝の掃除中	32	30209	4	1～9

			に発生したものである（工事での災害ではない）。				
2017	4	15～ 16	造船所内の足元の悪い現場で、作業中に足を滑らせ転倒し膝をぶつけた。溶接前の船のブロックの接合部は鋭利な形状となっており、膝をぶつけた際には出血もあった。現場は足元が傾斜しており、鉄工作業によって出る粉じんにより、大変滑りやすくなっていた。	40	11501	2	30～ 49
2017	4	13～ 14	当社工場のゴム破碎処理施設で、ステージの上部から手前にゴムを引き寄せる為にステージに上がり、コンベア側に寄せた後に足を踏みかえステージから降りる際、コンベア付近に足を掛けた時に足が滑り転倒し、脇腹を強打し骨折した。	39	150102	2	50～ 99
2017	4	9～ 10	職場施設内の2階より地下に下りようと階段を使用中に、足を滑らせて落ちた。	49	130201	1	100 ～ 299
2017	4	10～ 11	バス・トイレの床面が水で濡れて滑りやすくなっており、拭き掃除をしていた際に体勢を崩して転倒し、手首の骨にヒビがはいった。	54	140101	2	100 ～ 299
2017	4	18～ 19	配達時、アパートへ駐車して2階の配達先へ向かう途中、左腕で荷物を持ったまま段差につまずき、右腕からアパート階段入口へぶつかり右腕を負傷した。	48	40301	3	30～ 49
2017	4	5～6	3F駐車場でフェンスネットにかかっていたゴミを取ろうと動いた時、車止めに気づかず転倒し、フェンスのポールに左肩が当たり、顔面からフェンスネットに倒れ込んだ。	70	170209	2	10～ 29
2017	4	16～ 17	当社倉庫内において、飼料袋（500kg）をフォークリフトで車に積む作業中、倉庫内の横棧上に載って積込の補助をしていた時、横棧から当該袋の上に飛び降りた際（高さ約1m）にバランスを崩し、パレット上に落下して（高さ約1m）、背骨を負傷した。	42	40301	3	10～ 29
			当店店内にて、被災者は収納庫からうどんのだしの材料を取り出				

2017	4	10～ 11	し厨房へ運ぼうとしていた。収納庫前の床がフロア掃除を行った直後で濡れていたため、被災者は足を滑らせ転倒し、右肘を床に打ちつけた。	55	140201	2	10～ 29
2017	4	12～ 13	監査廊部のインバートのメタルフォーム上にて丸鋸で材料を切っている際、材料を取ろうとした時に滑って転び、左足大腿部の裏側を強く打った。	46	30199	2	10～ 29
2017	4	12～ 13	厨房から昼食配膳に向かうとき、厨房の出入口ドアに設置していたストッパー（扉にはさむタイプ）が外れてしまい、ドアが閉まりドアと配膳車の間に左手首を挟んでしまった。	57	80209	7	10～ 29
2017	4	14～ 15	フォークリフトで洗濯物をプラットフォームに数台上げ終え、フォークリフトを停止させて上げた洗濯物を連流入場へ運ぶため、プラットフォームに上がる際、フォークリフトの駐車場の反対側の階段を使用せず、地面から80cm程度ある所に飛び乗ろうと左足をのせた際に踏み外して転倒し、地面（コンクリート）に左足脛を強打した。	33	11703	2	100 ～ 299
2017	4	10～ 11	車から下車した後、荷物を降ろしている時、シャッターの段差で右足首を捻った。	71	11209	19	10～ 29
2017	4	10～ 11	鉄骨建方中、水平ネットの隙間が大きいことに気づき修正するため鉄骨胴縁に足を掛け、安全帯を使用せず片手で身を乗り出して作業中に、手を滑らせて転落した。	21	30201	1	1～9
2017	4	15～ 16	駐車場にて3名でトラック後方よりタンスの積み込みを行っている時、タンスを移動する際に車止めブロックに足がつまずき前方へ倒れ、右膝を打撲し膝皿を骨折した。	66	80209	2	30～ 49
2017	4	9～ 10	新築工事現場にて棟上げの準備をしていたとき、移動しようと基礎土台部分に乗った時に滑って、胸を強く打った。	66	30202	2	1～9
		17～	港に係留していた船からフェンダーを岸壁へ移す為に投げていたとき、フェンダーがチェーンフェンスに当たり海に落ちそうに				10～

2017	4	18	なったので、フェンダーを拾おうとした時に誤って体も海に落ちそうになり、左腕で太いロープにつかまった際に全体重が左肩にかかり骨折した。	45	40102	1	29
2017	4	10～11	小屋解体作業現場において、廃材を手で引っ張っていたところ急に分解して外れ、バランスを崩して体が後方に転倒した。その際、体をかばう為に肘から地面についたところ肩を痛めた。	49	30202	2	1～9
2017	4	4～5	卸ろし先にて手掴みで1ケースの荷物をトラック庫内からホームへ卸す際、段差を踏み外し左足首を捻り負傷した。	35	40301	19	100～299
2017	4	10～11	養殖池内で棧橋撤去作業中、ガス切断後、2名で小分するため倒す際に勢いで部材に左足を挟まれた。	52	70209	6	1～9
2017	5	15～16	非鉄倉庫から外へ出ようとした際に突風により扉が急に閉まり、とっさに右足を出したところ、右足甲を扉に挟まれ圧迫骨折となった。	17	11709	7	30～49
2017	5	1～2	仕事終了時、車庫前で車の洗車中、道路の凹凸に足を取られ右足首をひねり、甲を骨折した。	64	40201	19	10～29
2017	5	13～14	本社敷地内に設置してあるコンテナ出入り口にて現場工具等の整理及び準備中に扉が閉まりかけたため、慌てて右手で扉を押えつけたところ右手小指をぶつけた。	30	30301	3	10～29
2017	5	11～12	大きい寸動鍋でソース作りをしている時、鍋を持って急ぎ足で厨房内を移動したため、下水を流す排水溝の蓋を踏んで蓋がずれて外れ、排水溝に左足が落ちた。	37	140201	3	10～29
2017	5	10～11	新築工事現場において、建方作業初日に二階床合板敷き込み作業中（梁上、合板小口にボンド塗り）、平行移動したところ資材に接触しバランスを崩し、左足を梁上に出し体勢を立て直そうとしたところ柱脚金物（ホゾパイプ）に上がってしまいバランスを崩し、梁630mm×880mmの間から2,880mm下の一階床へ落下し、背中	63	30202	1	1～9

			を強打した。					
2017	5	14～ 15	農場鶏舎内にて餌といの中のを均す作業をしていた時、足を乗せていた4段式ケージの2段目餌とい（高さ約50cm）から地上に降りる際に左足首を負傷した。	51	70101	1	1～9	
2017	5	13～ 14	荷物の配送後に車両に戻る際、玄関先にて足を踏み外し転倒しかけたとき、側にいた人に支えられて倒れなかったが、足に痛みを感じた。	50	40301	19	30～ 49	
2017	5	13～ 14	事業所内の窓拭きをしている際、網戸が外れてしまい、網戸を拾おうと、窓外（約40cm）に飛び降りたところ、右膝に痛みがはした。	47	140201	1	1～9	
2017	5	8～9	集配センターの玄関において、荷物をセンター内に運んでいたところ、足元の靴に躓き体勢を崩し、配達物の入ったケースを持ったまま左側の棚にぶつかり左手甲及び小指を負傷した。	55	110101	3	500 ～ 999	
2017	5	14～ 15	下校時、校庭に集合している学級の児童に忘れ物を届けようと、児童昇降口から走り出ようとした際、閉まっているガラス扉が開いていると勘違いし、ガラス面に激突して転倒し、腰を痛めた。	58	170209	3	30～ 49	
2017	5	14～ 15	建築現場にガラス入りのサッシを運搬している作業中、約40cm段差のある玄関で置いてある資材類を避けながら後ろ向きで進んでいる時に躓いて右足首を捻じりながら転倒し、右足首を打撲・捻挫する。	51	80409	2	10～ 29	
2017	5	14～ 15	建築現場にガラス入りのサッシを運搬している作業中に約40cm段差のある玄関で置いてある資材類を避けながら後ろ向きで進んでいる時に躓いて右足首をねじりながら転倒し、右足首を打撲・捻挫する。	51	170101	2	100 ～ 299	
2017	5	10～ 11	団地で配達中、集会ポストへ配達し、バイクまで戻ろうと段差を降りたところ、更に低い段差があることに気付かず、バランスを崩し転倒し、右足首を痛めた。	48	110101	2	300 ～ 499	

2017	5	13～ 14	弊社ホール駐車場出入り口において、火葬場より帰館される予定のお客様を待機中に、後退りした時、後方の植え込みの段差に足を取られ転倒し、右腕を負傷した。	34	80409	2	10～ 29
2017	5	19～ 20	宅配センター受付カウンターにおいて、宅急便で発送する商品を、お客様から受付けて梱包場へ移動しようとして商品をビニール袋にまとめるためにしゃがんだ時に、梱包場出入口の柱の角に左膝をぶつけた。	44	50101	3	100 ～ 299
2017	5	14～ 15	昼食後のゴミを厨房から施設内ゴミ庫へ捨てに行く際、ゴミがいつもより重かったためゴミを下に置き、出入り口の扉枠に左手を置いてゴミを出そうとした。その時に扉が閉まってしまい、左手中指を挟まれた。	49	140209	7	10～ 29
2017	5	17～ 18	デイサービスの利用者を自宅に送るため送迎車後方の車椅子用スロープを操作していた際、スロープのエッジに右足の脛をぶつけ、裂傷を負った。	50	130201	3	10～ 29
2017	5	16～ 17	被災者は出張で会議に出席した後、新幹線を利用して戻るため移動していた。新幹線ホームを移動して、到着を待つ列に並んだところ、一瞬ふらついた際に柵の間から線路上へ転落し被災した。	48	80109	1	100 ～ 299
2017	5	15～ 16	入口脇付近において、オープンテラス席の設営中、近くに裝飾してあった地引網に木製扉が引っ掛かってしまい、それを外そうとしたはずみで右手の甲を扉に強打し骨折した。	28	140201	3	1～9
2017	5	15～ 16	訪問介護の利用者宅にて室内での移動中、床に置いてあったマットに、急いでいたため躓いて転倒した。	73	130201	2	10～ 29
2017	5	14～ 15	営業時間終了後、制服を着替えるため更衣室に入室しようとした際、靴を脱ぐためドア枠に手をつけて体を支えたところ、前の人が入室したすぐ後だったため、ドアが1/3程開いた状態で、ドアの蝶番側とドア枠の間に隙間があいており、体を支えるためについた手の薬指がその隙間に入っていたため、ドアが閉まる際に薬指を挟んでしまった。	63	140201	7	50～ 99

2017	5	16～ 17	修繕工事現場の敷地内で、道路から駐車場に至る出入口横の袖壁に乗り、袖壁撤去工事に伴う雨養生の作業中にバランスを崩して高さ1790mmの袖壁から落下し、左足かかとを負傷した。	52	30209	1	10～ 29
2017	5	14～ 15	マンション内でのガスの検針業務終了後、次の顧客先へ向かうために当該マンションの敷地内を歩行中、前方に段差があることに気付かずそのまま歩いたために当該段差を踏み外し転倒した。	63	11602	2	50～ 99
2017	5	14～ 15	営業先へ向かう移動中、歩道の側溝に左足を引っ掛けて転倒し、右足関節を骨折した。	56	80209	2	50～ 99
2017	5	12～ 13	被災労働者は、配送先センターで積み込み作業が完了したため、プラットフォームから地面に移動しようとし、地上差1.2mの高さから前方に飛び降りて左足を負傷した。	59	40301	3	50～ 99
2017	5	13～ 14	電気設備の配線路点検中に狭い場所を通り抜けようとした際に胸が押えつけられそうになり、通り抜けたところ胸に違和感と痛みを感じた。	33	30301	19	10～ 29
2017	5	13～ 14	南庭にて外周清掃中、溝に足を取られ転倒し、左膝から左脛部分、胸部を打ちつけた。	80	150101	2	300 ～ 499
2017	5	14～ 15	清掃作業中、絨毯張り階段を下る際、滑り止めがなかったため足を滑らせ、右膝を捻りながら転倒し、右肘内側打ち身・右足長腓骨筋肉離れ・腓骨端部にひびを負った。	66	150101	1	10～ 29
2017	5	18～ 19	マンションへの配達を終え、マンションエントランスより歩道に出る階段を上り、歩道を数歩歩いていたところ、左足を捻ってしまった。	30	40301	19	10～ 29
2017	5	14～	クレーンによる荷取りステージ揚重作業中、荷取りステージに長尺物の荷揚げを行う前に荷取りステージの先端手摺を外し作業を行った。長尺物の荷揚げを完了し、手摺を復旧せず作業を引き続き行った際、パレットに箱物をのせて荷揚げし箱物を荷取り後、	29	30201	1	1～9

		15	パレットを下ろす時にパレットに玉掛けを行うには配置が悪く、相番者に少しパレットを移動するように指示を受ける。被災者は落下を防ぐ安全帯を掛けておらず、5～6歩勢いよく後ろづたいにさがり、足を踏み外しパレットと共に地上に落下した。				
2017	5	11～ 12	建物解体作業中にブロック塀に括り付けられていた竹の塀の番線をカッターで切る作業を行っていた際、竹の塀が覆い被さってきた。バランスを崩して転倒した際にコンクリートの基礎部分に脇腹を強打した。	58	30209	5	1～9
2017	5	14～ 15	住宅新築工事において、資材（金物）を箱に入れて運搬している時、コンクリート基礎（高さ約1m）を乗り越えようと、基礎の上に走って降りる時バランスを崩して転倒し、左手で受け身をとったが、左手を強く打ちつけた。	16	30202	2	1～9
2017	5	11～ 12	立坑内に入るために、昇降口付近に立ち（深さ約0.6m）、安全帯を装着しようとしていた際、セーフティブロックを引き寄せて、安全帯の口リップ環にセットした後、帯を腰に巻こうとしていたが、セーフティブロックを引き寄せた時にバランスを崩して3.15m下まで落下した。	41	30110	1	1～9
2017	5	14～ 15	クーリングタワー清掃後の水位置確認の為、内部に入り確認後、タワーから出る際に体を屈めたところバランスを崩した。咄嗟に出入口枠を左手でつかんだところ、枠で手を切った。なお、枠は薄いFRP素材であった。	56	150101	8	1000 ～ 9999
2017	5	4～5	道路から配達先の玄関までの段差で足が躓き、左小指を骨折した。	62	80205	3	10～ 29
2017	5	13～ 14	ゴルフ場内において水路の清掃をしている時、足元が滑り横転した。水路のブロックで右側肋骨を痛め、しばらく様子を見ていたが良くならならず、右側一番下の肋骨骨折が判明した。	58	140301	2	30～ 49
		9～	15tユニック車にて製品7本を納入する際、ベースの上へ2本降ろしてから続けて3本目を降ろすとき、製品天端部分に乗りラジコンを				

2017	5	10	操作しながら降ろしていたところ、蓋掛かり部分から足を踏み外して落下した。	49	40301	1	1～9
2017	5	14～ 15	当社ゴルフ場内クラブハウス南側斜面にて草刈作業中、刈り払った草をブロワーで集草していたが、熊手での作業に切り替えようとブロワーを背からおろした際、バランスを崩したためその状態で1m強位の高さから飛び降りたところ、排水路の縁石の凸部分の上に左足から着地してしまって左足踵を負傷した。	64	140301	3	30～ 49
2017	5	16～ 17	電気の配線作業中に、高さ180cm程のトタン製の壁に登ろうと、壁の中間にある鉄骨部分に足をかけたところ滑り、その拍子にトタン上部で手首を切ってしまった。	35	10601	8	10～ 29
2017	5	20～ 21	校舎内1階の玄関ホールで、2階の教室へ移動しようとしていたところ、玄関とホールの間にある段差で足を踏み外し、捻って転倒し右足甲を負傷した。	40	120109	2	50～ 99
2017	5	14～ 15	当社工場内の製品搬出作業場で、搬出口に10tトラックを横付けして、金型製品（1,000mm×1,000mm×1,000mm、1t）を10tクレーンで吊り上げ、トラック荷台に積み込み作業をしていた時、搬出口（高さ1m）の端から足を踏み外して落下し、着地した時に右足の足首と第4指と第5指を負傷した。	25	11209	1	10～ 29
2017	5	17～ 18	作業員Bがロフトから続く吹抜け部の床パネルを脚立で作業中、ロフトから被災者が手伝いに来て際にバランスを崩し、二階の床パネルに転落し腰を負傷した。	60	30202	1	1～9
2017	5	13～ 14	事業場である食堂にて、厨房内での作業を終え、ホール側での作業に移るため厨房を出ようとした時、出入口の段差上部の補強部分とホース配管との間に足の先が挟まって転倒し、右足小指付根付近を骨折した。	59	140201	2	1～9
2017	5	9～ 10	第2工場キット加工室作業場鶏肉攪拌機前の床で壁面清掃作業中に床で滑り横向きに転倒し、右くるぶしを骨折した。	62	10109	2	100 ～

2017	5	16～ 17	就業先1階作業場から、軽四車両へ向かう際に発着場の階段を使わずに発着から飛び降りようとし、発着の台車止めに右足先を引っ掛け、地面へ右膝より転落し強打した。	42	110101	3	300 ～ 499
2017	5	12～ 13	トラックの荷台から降りる際に駐車場の輪留めの上に乗る、足を捻り負傷した。	50	40301	3	100 ～ 299
2017	5	20～ 21	店内ホール通路を移動中、ズボンの裾がホールの壁が剥がれている部分に引っ掛かり転倒した。	36	140201	2	10～ 29
2017	5	11～ 12	事業所の倉庫を整理している時、約150cm位の高さの所から落下し転倒した。その際、体全体と、右足を強く打ちつけた。	44	30209	1	1～9
2017	5	10～ 11	お客様宅へ見積りに行く途中、高さ30cm位のブロック壁を乗り越える時に躓いて左肩より転倒した。	41	30309	2	1～9
2017	5	11～ 12	倉庫において、組んでいる棚に乗るため近くにあったトラックから登ろうとしたところ、バランスを崩して地面に飛び下り、両足の足首と甲を計5ヶ所骨折した。（棚の高さ2.5m、トラックの一番高い所2.3～2.5m、トラックと棚の間50cm程度）	25	30199	3	10～ 29
2017	5	9～ 10	ブロックの製造において、グラインダー作業中、場盤より50cmの高さの治具作業でガーダーの上を歩いている時にバランスを崩し、転倒して右腰を打撲する。	25	11501	1	10～ 29
2017	5	2～3	2階リビング窓の確認に行った際に段差があり、足を踏み外して転倒する。右側を下に倒れて、手首、肘、右お尻、太ももを打撲する。	62	130201	2	1～9
2017	5	9～ 10	プラント運転停止後に設備（クレンチ塔）の洗浄を行い、開口部の養生を行った。洗浄後の復旧前確認を行う為、開口部の養生を外した直後に意識を失い、1.85m下の作業架台に転落し、左目上、眉間、首の3ヶ所に切創（合計10針縫合）、腰部等を打撲（内出血有り）した。	34	10801	1	300 ～ 499

2017	5	11~ 12	工場1課3階の縁貼機2号縁貼ライン操作盤で段取り替え作業後、歩行を開始した際、設備に敷いてある5mmの鉄板に躓き転倒した。その際、縁貼機点検窓に手を打ちつけ、ガラスが割れ、手首を切傷した。	48	10409	2	50~ 99
2017	5	10~ 11	路面の段差に敷いてあった雨に濡れた鉄板の上を走り、足が滑って転倒した。	36	40301	2	50~ 99
2017	5	3~4	出張のため経由便の飛行機に乗るため、5名が車で乗り合わせて行くため、事務所に明け方出社して、駐車した車のトランクより荷物を取り出そうとしたところ、駐車スペース後ろの側溝へ暗闇で気づかず躓き、隣の敷地との間の水路に転落した。その際、左手を強くついて肩部分を3ヶ所骨折した。	38	90209	1	10~ 29
2017	5	4~5	配送を終え、センターへ帰社途中、運転中に居眠りか脇見運転により住宅石柱に追突し、ハンドルを取られ道路反対側の住宅ブロック塀に衝突してトラックが停止した。	26	40301	17	30~ 49
2017	5	11~ 12	艇体の上で、仕上作業を終え艇体上を移動中、通常では歩かない所を歩行中、艇体の傾斜のある部分に足を滑らせ、落下して右手小指を打ち骨折した。治療後に右手小指の曲がり方に異常があった。	34	11501	1	50~ 99
2017	5	16~ 17	引越作業中、窓の掃き出しから後ろ向きに降りた際、右足で安全靴を踏んだことでバランスを崩して転倒した。その際、右手を地面について親指を骨折した。	39	40301	1	30~ 49
2017	5	7~8	病院内で清掃作業の移動中に部屋のドアを開けたところ、開けたドアが急に再び閉まり、左目に直撃した。左目の周りに少量の出血と内出血が見られ、腫れがひどくなった。	56	150101	3	500 ~ 999
2017	5	13~ 14	中学校において給食配送後の食器回収をしていた際、約50cm段差のあるターミナルに上がる時に足を踏み外し、バランスを崩して転倒し、左腕を強打した。	72	170101	1	1000 ~ 9999

2017	5	9～ 10	個人宅にて、高さ2.5m位の場所から下に停めてある2tダンプに剪定ゴミを落としている時に、フェンスが倒れて頭から2tダンプの荷台に転落した。	65	60101	1	10～ 29
2017	5	15～ 16	事務所に行くため、本館建物を普通に降りている際に躓き、左足で着地した時に前方に折れ曲がり転倒した。	49	30201	1	1～9
2017	5	22～ 23	店舗内において、店舗入り口の扉の建て付けが悪い為、開閉を何度か繰り返していたところ、引違いの扉枚が同時にレールから外れ、倒れてきた扉が足に倒れかかり怪我をした。	25	140201	6	10～ 29
2017	5	11～ 12	学校給食の配送補助作業中に、配送先の小学校で食缶の配送を終了し、運搬車の後部ドアを閉める際に約80cmの段差を飛び降りた際、着地に失敗して左足首を捻挫した。	68	170101	3	100 ～ 299
2017	5	11～ 12	学校給食の配送補助作業中に、配送先の小学校で食缶の配送を終了し、運搬車の後部ドアを閉める際に約80cmの段差を飛び降りた際、着地に失敗して左足首を捻挫した。	68	10109	3	30～ 49
2017	5	10～ 11	清掃契約先アパートで清掃作業中、消火器が設置してある所の金具が古くなっていたため右手の上に落ちてきて親指を骨折した。	55	130201	4	10～ 29
2017	5	16～ 17	体育館にて、保育園交流ミニバレー大会にて、職場チームとして出場した。その試合中、相手方チームからのボールを受けようとした瞬間、誤って後方に転倒した際に左手を床につき、左手首を負傷した。	50	130201	19	10～ 29
2017	5	8～9	添乗業務の宿泊先にて、当日の添乗を行うために部屋を出発するため靴を履きに移動した際、下方不注意により客室内段差に躓き、左足先を強打した。	40	170101	3	1～9
2017	5	11～ 12	店舗改装中、天井裏にて配線を確認中に天井が抜け落ち、下に落下し着地したときに背骨を圧迫し、負傷した。	31	140201	1	10～ 29
2017	6	19～ 20	温水プール室内で作業中、クラブ指導者より器具の貸出依頼があり、準備の途中、通路の濡れていた部分に足を取られ転倒し、右	54	140309	2	10～ 29

			足膝を強くひねった。				
2017	6	15～ 16	法面補修工事現場において、法面整形作業中に地中にあった鉄製の土留枠に気付かず踏んだ際に、左足底部を負傷した。	34	30106	3	1～9
2017	6	16～ 17	工場の入り口ドアで内側から外に出ようと開けようとした時、他の従業員が外から入ろうと開けてきたので、半身になって内側から右手でドアを押さえて持っていた矢先に、右手が滑ってしまい、蝶番側の隙間に指が入ったところでドアが閉まり、負傷した。	67	10102	7	100 ～ 299
2017	6	15～ 16	ガソリンスタンド内にて、側溝の清掃作業中、溝蓋を外そうと持ち上げた際に右手を怪我した。	44	80204	19	1～9
2017	6	16～ 17	豚舎の天井裏を通り、豚房内の給餌器に飼料を搬送するドロップパイプの緩みに気付き、修理のため豚房柵に足をかけ、上り口より天井裏に上り、緩みを締め直した。修理が終わり下に降りようと豚房柵に足を掛けた際、足を滑らせ豚房柵の上部に股間から尾てい骨にかけ強打した。	44	70101	1	10～ 29
2017	6	9～ 10	配送先の荷おろし後、一旦、車を移動し、屋内で少し作業をし、外に出て車に乗るため、プラットホームに右手をついて降りようとした時、手が滑って左半身から下に落下し、左大腿骨を骨折した。プラットホームの高さは1mで、建物の脇側には上り下り用の階段があったが使用しなかった。	57	40301	1	50～ 99
2017	6	15～ 16	園内でビーチボールを使って子供と遊んでいたところ、ボールがフェンスの外に出て道路に落ちたので、ボールを取りに行くため、フェンスの外に出て、高さ156cmの擁壁から飛び降りたところ、ボールの上に着地して、バランスを崩し、左足首を骨折した。	58	130201	19	1～9
2017	6	15～ 16	工場内を清掃中、排水溝付近をホースを持って移動していた際、排水溝の蓋が外れていることが周知されていなかったため気付かず、排水溝に足が入り転倒し、怪我をした。	64	10109	2	50～ 99

2017	6	14~ 15	荷卸し先の積み卸しを行うスペースにトラックを前進で停車し、トラック後方部に積んだ荷物を下ろす作業に取り掛かった。2段積みの上段の荷物をフォークマンに取ってもらい、次の荷物を下ろす為、荷崩れ防止の為に取付けたラップを外そうとバースを横伝いに移動した。左側（トラック後方）に進んだところ、足場がなくなっていることに気づかず、足を踏み外して転落した。その際、足場に体の右側をぶつけ負傷した。	44	40301	1	30~ 49
2017	6	11~ 12	当社請負先の建築現場にて、1階部分にかけた脚立の下部部分から降りる時に足がぶつかってしまい、左足を負傷した。	63	30202	3	1~9
2017	6	16~ 17	新築工事現場で、型枠組立取り付け作業中、40cm程の高さのコンクリート基礎の上から地面へ降りる際に、碎石に足を取られ、左足首を捻って両膝を地面に打ちつけた。これにより左足首と両膝を負傷したものである。	50	30201	1	—
2017	6	10~ 11	戸建住宅屋根塗装作業時、バランスを崩し、軒先（約3mの高さ）より、地面に落下した。その際、隣家との境にある波トタン製フェンス（高さ約1m）に左上腕部より接触し負傷した。	26	30209	1	1~9
2017	6	11~ 12	第一工場のトイレ脇の段差で、トイレに行こうと段差を上ろうとしていた時に、それまで降っていた雨の影響で、誤って足を滑らせてしまい、転倒した。その際、左手首と左膝を強く打ってしまった。	38	11305	2	50~ 99
2017	6	15~ 16	会社構内において全体清掃中、開閉ドア付近を拭いていたところ、誤ってドアを勢いよく閉めてしまい、その際に左手薬指と小指を挟んで負傷したものである。	45	10109	7	10~ 29
2017	6	15~ 16	事務所におけるセキュリティシステムの変更工事に際し、配線のため天井裏に入り作業中、足元の天井パネルから突き出しているビス先を避けながら中腰で前進している時に、足元に気をとられ、足場である天井パネルから高さ1.3m程にある屋根を支える鉄	34	30302	3	1~9

			骨（H形鋼）に、前頭部ヘルメット下の眉間右寄りを直接強打し、 負傷したものである。				
2017	6	23～ 24	納品先にて、入口シャッターを上げたが何度も下がってくる為、 上げ下げを5回程繰り返した際、右肘に痛みがはしり、数日様子 を見たが、痛みが引かなかった。	48	40301	19	50～ 99
2017	6	11～ 12	業務により、当事業所内厨房において昼食の調理中、汚れたオー ブン用鉄板、バットを両手に持ち、洗い場へ向かった。その際に 誤って、床にある排水溝の蓋（グレーチング）に躓いて転倒し、 左膝をグレーチング（鉄製）に強打・裂傷したものである。	63	80209	2	1～9
2017	6	10～ 11	アパートから歩道に出た時に、溝に足をとられて転倒し、顔を損 傷してしまう。集配中だったが荷物は持っておらず、安全確認を 怠り、慌てて走った為に発生したと考えられる。	43	40301	2	10～ 29
2017	6	15～ 16	製麺工程における、麺を茹でる機械のオペレーションを担当して いた。生産終了後、機械からお湯を排出している時に、機械の横 に設置してある排水溝の蓋で足を滑らせて転倒した。その際、床 に左手・右足・腰をついてしまい、火傷と打撲を負った。	20	10109	2	100 ～ 299
2017	6	9～ 10	当社玄関に入ろうとした時、玄関脇にある石段に躓き転倒した。 左足皿の部分を強打し、左足膝高原骨折をしたものである。	51	80209	2	50～ 99
2017	6	10～ 11	放置車両の確認業務中、車両の持ち主が戻って来たので、話をし ようと振り向こうとした際に、雨で濡れていた路面で足が滑り、 尻もちをつく様に転倒してしまった。	61	170201	2	500 ～ 999
2017	6	9～ 10	個人宅外構工事現場で、老朽化したコンクリート塀の撤去作業 中、コンクリート塀の鉄筋を切断したところ、塀が倒れてきて、 避けきれずに足腰腕等を負傷したものである。	48	30202	5	1～9
2017	6	8～9	肥育豚舎D号棟において豚の出荷作業中、豚房柵が倒れてきて、左 足甲を強打し負傷した。（豚房柵を固定している鉄製の支柱一部 が腐食していた為と思われる。）	39	70101	5	10～ 29

2017	6	10～ 11	大学芸術館ホール内の清掃開始時、責任者が前室にある電源盤を操作し照明をつける作業中、被災者が、責任者の制止を聞かず舞台の方へ歩いていったところ、照明がまだ点いていなかった為、舞台から足を踏み外して、70cm下の床に足から落下し、指を骨折した。	68	150101	1	100 ～ 299
2017	6	9～ 10	事務所の移転のため、引越作業をしていたところ、荷物を運んだ際に扉に足をぶつけて、左足の指を骨折した。	47	170209	3	1～9
2017	6	14～ 15	カウンター内にて、パンの引き出しが開いている事に気付かず、右足を引き出しの下に引っかけてしまい、誤って足の甲を打ってしまった。すぐに治ると思ったが痣と痛みがあり、右足甲を骨折をしていた。	0	140201	3	10～ 29
2017	6	17～ 18	店舗バックヤードにて、誤って床で滑ってしまい、左足首の靭帯を損傷した。	20	140201	19	100 ～ 299
2017	6	10～ 11	派遣先構内にて、故障中のシャッターを業者が修理中に、絡まったチェーンが解け、急にシャッターが下がってしまった。その際、シャッターがロールボックスに当たった後、更に下がり、偶然通り掛かった被災者の頭部に当たった。病院で診断した結果、頭部打撲の診断となる。	74	40301	6	50～ 99
2017	6	14～ 15	H棟のコンテナから飛び降りた際に、着地先に駐車場のタイヤ止めがあり、それを踏みつける形で着地し、足首を捻った。	24	40301	3	30～ 49
2017	6	9～ 10	車輛棚卸しの為、工場内に停車してあった車輛の情報確認を行っていたところ、誤ってピットに落下し受傷した。	59	11502	1	300 ～ 499
2017	6	9～ 10	出庫点検の後、立体駐車場に停めてある自家用車に荷物を取りに行き、スロープよりタクシー車両へ移動した際、濡れたスロープで足を滑らせ、右足で転倒を食い止めた為、過度の力が加わり、右足首のくるぶしを骨折したものである。	59	40201	19	100 ～ 299

2017	6	13～ 14	軽量鉄骨解体工事の現場で、基礎が深いのでよじ登り、飛び越えて立ち上がった時、杭に付いているボルトの鉄の破片に引っ掛かり損傷した。	28	30201	8	1～9
2017	6	9～ 10	プラットホーム内で不燃ゴミ・大型ゴミ受入ホッパに自転車を投入する際、受入ホッパ車輪止めの上に乗し、手袋の手首開口部を開放状態にしたまま作業を行った為、自転車のハンドルが手袋の手首開口部に引っ掛かり、バランスを崩して受入ホッパに転落した。	65	170101	1	30～ 49
2017	6	16～ 17	出勤で事務所に入る為、車を降りて車庫の中を歩いていた際、車止めがあるのに気付かず、躓き転倒し、肋骨を2本折ってしまった。	62	40201	2	10～ 29
2017	6	16～ 17	足場事業部ヤード内で、整理中に積んである踏板の上より（h＝約1,200）飛び降りた所に物があり、右足を捻った。	29	80409	3	1～9
2017	6	14～ 15	解体中、4階フロアにおいて石膏ボード片を詰め込んだフレコンバックを、4階踊り場から3階踊り場に落下させて排出する撤去作業を行っていたところ、足がフレコンバックの持ち手部分に絡まり落下した。	69	30209	1	10～ 29
2017	6	17～ 18	集荷作業中、構内の冷蔵庫前に1t車を駐車しようとしたところ、他社の4t車位の車両が駐車していたため、普段の駐車場所と違う他社車両の隣に駐車をした。普段は、冷凍庫前に駐車して、冷凍庫から荷物を取り出して車両に積み込みを行っていた。今回は、当社車両から冷凍庫へ行き、冷凍庫のドアを右手で開け、120サイズの荷物を両手で取り出した。この時、右手は荷物の下から支えて持ち、左手は荷物を抱きかかえるように外側に回していた。右開きを開けたドアを閉めるため、荷物を両手で持った状態で、左手の肘を扉に押し当てて閉めた時、左手小指がドアのロック部分に挟まり、骨折してしまった。	42	110101	7	500 ～ 999

2017	6	11~ 12	完成検査場にて、入庫車両をピット前にて、車台番号・エンジン型式を確認のため、エンジンカバーを外し、エンジンカバーを脇に置こうとした。エンジンカバーを持ち視界が不良状態であるにもかかわらず、ピットを跨ごうとして右足を踏み外し、ピットの縁に腰を強打し怪我を負った。	52	11701	3	10~ 29
2017	6	8~9	DC14号機プレス作業中、プレス型に残るオーバーフローを左手で取り除いた時、右手が起動ボタンに触れた際にプレス型が下降し、左手親指がプレス型に挟まった。プレス機は両手押しボタン仕様で、左側ボタン内に入ったバリが影響し、右側ボタンに触れた時に起動したと思われる。	63	80201	2	30~ 49
2017	6	10~ 11	生産し終わった製品の余ったカミソリを片付けるためにキット場へ向かおうとした際、床に置いてあったパレットに右足を躓き、右肩から床へ転倒し、右肩を骨折、左膝を打撲した。床にあったパレットには気づいていなかった。	51	11201	2	100 ~ 299
2017	6	14~ 15	プラント内、ベルトコンベアーでのモーター交換作業をしていた。足場を梯子で確保したが、不安定な状態でのボルト締め作業であった。結果、ボルトを締め過ぎたためボルトがちぎれ、梯子から後ろ向きで転落した。	55	20202	1	10~ 29
2017	6	16~ 17	配送業務中、最終着車場所到着時、ドアを開け降車する際、足元を見ないで降りたところ、道路のくぼみに足をとられ、右足首を捻ってしまった。	41	80209	19	50~ 99
2017	6	16~ 17	事業場内作業場での製造作業中、ドレッシングの排液をバケツに入れて室内の排水溝に排水している時、バケツを持ち上げた際にバランスを崩してしまい、隣の高温の温水が流れている排水溝に右足（靴着用）を踏み入れてしまったため、右足を火傷した。	31	10109	11	30~ 49
2017	6	11~ 12	チャレンジ棟の片付け物を倉庫に運んでいた際、施設利用者に気を取られ、チャレンジ棟前の段差を忘れ、前のめりに躓き転倒し、着いた右手の中指・薬指・小指を負傷した。	64	130201	2	10~ 29

2017	6	9～ 10	派遣先にて、鑄造作業に従事中、ダイカストマシンの下部ピットに落ちているスクラップを回収（ピット内清掃作業）している時、ピット内の足元に転がっていたスクラップ（20cm×20cm程度のもの）を踏んで右足首を挫き、バランスを崩して転倒しそうになった為、咄嗟に左手で受け身をとった時、ピットの壁に左小指を打ちつけ受傷した。	30	170101	2	100 ～ 299
2017	6	12～ 13	駐車場で薬局へ移動中、駐車場のタイヤ止めに足を引っ掛け転倒した。転倒時に左手をつき、左手中骨を骨折した。	53	130109	2	10～ 29
2017	6	11～ 12	クレーン車庫で16tクレーンを納車している時、雨が降ってきたため急いで屋内に戻ろうとし、高さ1.6mあるクレーンハウスから梯子を使わず飛び降りた際、右足のくるぶし下を負傷した。	59	40301	3	30～ 49
2017	6	13～ 14	土場にて、自社事務所建設に伴う給水管・排水管布設作業時に、深さ約150cm、幅約120cm、長さ約400cmの掘削した穴に入り、腰を曲げて床付け・床均しの作業中に、掘削した壁の上部約50cm×50cmが崩れ落ち、腰付近に当たり、右足大腿骨付け根を骨折した。	60	30110	5	1～9
2017	6	12～ 13	営業のためお客さま宅を訪問した際、玄関先の庭石（飛び石）から足を踏み外し、右足を捻った。	55	110101	19	1～9
2017	6	16～ 17	2階の改修工事にて、道具や資材の運搬中にトラックの荷台（約1m）から降りる時、下部にあった段差（約4cm）で足を滑らせ転倒し、右足首を捻り、足首の靭帯を損傷した。	41	30202	2	1～9
2017	6	10～ 11	客室浴室内の清掃中、足を滑らせて転倒し、背中を強打し、背中肋骨10番目骨折した。	62	150101	2	50～ 99
2017	6	10～ 11	店舗バックヤードで、床洗浄機の排水をザルで受け、ゴミを受け取っていた。ザルのゴミをゴミ箱に捨て、振り向いたところ、濡れた床で右足を滑らせ、左手を床に着いたところ、左手を捻って左手首を骨折した。	61	80209	2	100 ～ 299

2017	6	7~8	出張し、1人で室内の床をモップで拭き掃除作業中、床で躓き転倒し負傷する。	70	150101	2	10~ 29
2017	6	9~ 10	走行中、エンジントラブルにより側道に停車し、発煙筒を点火しに行く時、危険行為をしていた子供を助けた時にネットに足をとられ、ネットから足を外すため強く引っ張った時、路面に強く打ちつけた。	51	40202	3	1~9
2017	6	9~ 10	一次加工、鋸盤（切断）での2回目の切断準備中、切断マークに光を当て鋸刃の影に切断マークを合わせる作業中、工場の明るさで、鋸刃の影が見えにくかったので梁の上へのぼり切断マークを合わせる作業を行い、作業完了後、梁の上から降りる時に足が梁のフランジに引っ掛かり、そのまま前に転倒した。転倒した時に、下に置いていたH294×200×8×12、長さ400の切れ端（スクラップ）のフランジ上面に顔をぶつけた。	22	11209	1	10~ 29
2017	6	14~ 15	事務所内トイレにて休憩中、トイレから出ようとした際に開けたドアに足を強打し、右足薬指と小指を骨折した。	62	80209	3	10~ 29
2017	6	15~ 16	退勤時店舗ビル従業員出入口から従業員通路に出る際、25cmの段差を下りようとして左足首を捻った。（転倒なし）	52	80201	19	30~ 49
2017	6	11~ 12	発着場において、停めてあった車に乗り込もうと、発着場から地面に降りようと左足を発着場の端に付いているゴムに足を掛けて降りようとした際、滑って地面に着地した時に左足を捻って力が掛かり、骨折した。	61	110101	1	100 ~ 299
2017	6	9~ 10	出勤後、着替えを終えて作業場へと移動中、蓋が開いていたマンホールに落ち、左胸を強打した。	33	80209	1	10~ 29
2017	6	14~ 15	配達中、社用車を一時停止させて、保冷库の中に乗り込んで、中を整理していた。後ろに溝があることに気付かず左足がはまって倒れた。	28	80209	2	10~ 29
			約2.5mの高さに張った養生シートに載っていたコンクリート片				

2017	6	14～ 15	を、梯子に登り除去した後、降りようとした時、約1mのところで足を踏み外し、梯子から転落した。その際、地面に右手を強く着き負傷した。	62	30201	1	10～ 29
2017	6	10～ 11	家庭用一般ごみの回収のため、パッカー車で市内巡回中、ごみをパッカー車へと投棄作業をしている際、体勢を崩して倒れそうになったので、咄嗟に右手を側溝の蓋（鉄製）の尖った一辺が浮き上がっていたところに着いてしまい負傷した。	15	150102	2	30～ 49
2017	6	10～ 11	農園の梅畑で梅拾い作業中、石垣の石が崩れ落ちて、左足の親指に当たり骨折した。	47	60101	7	1～9
2017	6	8～9	市民温水プールにおいてプールサイド清掃中、排水溝に躓き転倒した。その際に左肩部を強打し、骨折した。	59	170209	2	100 ～ 299
2017	6	7～8	店舗開店準備中、正面入口（商店街側）の階段で足を滑らせ転倒し、右手首を打ちつけ右手首にひびが入った。	60	80209	2	1～9
2017	6	18～ 19	総菜バックヤードで作業台の上を拭いていた時、別の人足元のグリストラップの蓋を開けて掃除していたのに気付かず落下した。両足の脛を打ったが、すぐに冷やして消毒し仕事を続けた。傷口が開いて血がたくさん出た。	22	80209	1	100 ～ 299
2017	6	14～ 15	店敷地内に駐車していた業務車両へ戻る際、用水弁の蓋（50cm角の薄い鉄板）がずれて開いていたことに気付かず左足を踏み入れてしまい、その拍子に蓋が斜めに持ち上がり、左股下に切創と左脚股関節を捻挫した。	32	170209	9	100 ～ 299
2017	6	10～ 11	バックルームで、冷凍室内当日の準備のため商品3袋を出そうとした際、在庫が多く作業床が凍っていたため滑って転倒し、仙骨を骨折した。	58	80209	2	50～ 99
			被災職員はごみ収集業務に従事していた。収集車にて、運転手及び同僚職員の3人で被災場所の私道に到着し、路上にてごみの積み				

2017	6	11～ 12	込み作業を行った。作業を終えて収集車に乗り込もうと私道の側溝を移動中に、被災職員が乗ったはずみで側溝のコンクリート製の蓋が外れ、左脚を側溝にとられて転倒した。その際、左膝下部分を強打し、負傷したものである。	36	150109	2	50～ 99
2017	6	9～ 10	国道高架下、道路横路盤工事において、道路停止中のダンプの前方にて、歩行者等の安全確認中、後方に一步下がった時に道路横の溝（高さ約1m、幅約50cm）に転落した。	65	170201	1	10～ 29
2017	6	11～ 12	利用者宅訪問時に、ベランダに干していた洗濯物を部屋に取り込もうとしていて、窓枠で左足小指を引っ掛け、両手をつくように転倒した。その時に、窓枠で打撲した左足小指に痛みがあったので、翌日に病院で受診したところ、左足第5趾の末節骨を骨折していた。	44	130201	2	10～ 29
2017	6	15～ 16	倉庫内で、両手に荷物を持ち運搬作業中、30cmの高さの棧に足が引っ掛かり、後ろ向きに倒れて腰を打ち、骨折した。	64	150109	2	10～ 29
2017	6	14～ 15	ホームからトラックの荷台に乗り込む際、隙間に足を落とし負傷した。	37	40301	3	100 ～ 299
2017	6	13～ 14	工事現場で作業移動中、足元がふらつき、手をついた所に型枠固定金具があり、手に突き刺さり、左手の平を切った。	54	30199	2	10～ 29
2017	6	11～ 12	公園内の石垣にて、石垣に生えている草の除去作業中、擬木柵にメインロープを緊結し作業を行っていた。その際、擬木柵にメインロープのフックをしっかりと掛けていなかったため、メインロープが外れ、4～5mの高さから転落した。	38	30199	1	1～9
2017	6	10～ 11	厨房へ通用口（大きな段差と重量のある鋼製片開き戸のドアがある）において、戸外に保管してある卵ケース（10kg）を厨房内に搬入しようとして、片手でケースを抱え、もう片手でドアを開けて自閉するまでに通過しようとしたところ、ドアが閉まるまでに段差を越えて内部に入れず、足を挟まれて左足の薬指を骨折し	67	140201	7	10～ 29

			た。				
2017	6	16～ 17	個人宅新築上棟作業中、2階屋根の桁上を移動中に誤って足を踏み外し、直下の2階床に転落したため、第11胸椎を損傷した。	64	30202	1	1～9
2017	6	9～ 10	乳牛用飼料製造の原料（粗飼料）切り込み・投入作業中、作業台（地上高1.5m）から誤って足を踏み外し、床に転落する。	27	10101	1	1～9
2017	6	10～ 11	堆肥の成分によって腐食が進むため、年に1～2回行う点検の際、桶の腐朽箇所を見つけ、新しい桶で補強しようと腐朽部分を強く引っぱった時、そのショックが左肩に来て激痛がはしかったとのことである。違和感がしばらくして消えたため、そのまま仕事を続けたが、後日急にハンドルが握れなくなり手術となった。	75	70101	19	1～9
2017	6	13～ 14	店舗裏にあるプレハブ冷凍庫に食材を取りに行き、出ようとした際に扉の裏の非常用の赤色の取っ手に胸部を強く打ち、負傷した。	65	140201	3	30～ 49
2017	6	14～ 15	職務中に気分が悪くなり、横になっていた。その後、気分が悪くなりトイレに行ったが、トイレの中で気を失って倒れた。しばらくして意識がうっすらと戻ったので、誰かに助けを求めようとしてトイレから出たところ、再び意識を失って倒れた際に右足小指を骨折した。	69	80209	2	30～ 49
2017	6	22～ 23	運行者が休憩のためにパーキングに入り、大型車の駐車スペースの縦列の最後尾に停車し、下車後トイレに向かおうと足を踏み出したところ、車両とガードレールの中の側溝に片足がはまり、その拍子に上半身のバランスを崩し、ガードレールにそのままぶつかり、右ろっ骨を強打した。	52	40301	2	100 ～ 299
2017	6	8～9	加工室内のーフメイド室にて作業の準備中、室内の側溝の蓋に乗った際に蓋が外れた。その際、蓋の上に乗っていた右足がそのまま蓋と一緒に側溝内に入ってしまい、はずみで転倒した。両手で計測器を持っていたため受け身が取れず、右後頭部を打った。	53	10101	9	50～

			頭部と足に痛みがあったため、脳神経外科と整形外科で検査を受け、頭部は右耳に軽度の裂傷、右足は打撲と捻挫と診断された。前日のメンテ作業で業者が作業を実施しており、蓋2枚の設置が逆になっていたのだが、そのことに気付いていなかった。					99
2017	6	8~9	個人宅の浄化槽の清掃中、浄化槽の蓋を洗い、横に置いて立ち上がった時、家の壁の雨戸下の角（この部分はコンクリート造り）に頭をぶつけ負傷した。	52	150103	3		10~ 29
2017	7	8~9	漁港近くの自社倉庫1階でネット洗浄機にネットを入れている最中、下水の益につまずいた時転び、その時脚の付け根付近を痛め、脚付け根大腿骨骨折。	65	70209	2		10~ 29
2017	7	13~14	トラックで納品の際、荷降しが、おわり荷台より降りる時バックヤードの段差につまずき、右足第5中足骨にひびが入った。	30	40301	3		50~ 99
2017	7	11~12	営業所内にて足場資材の整理作業中、結束された支柱（3600）を指定箇所にフォークリフトで積み上げていた。支柱整理用の台木が斜めになっていたため、台木を直そうと支柱最上段によじ登り直し終わって降りる際、誤って転落、約3m下の鉄板上に背中から転落、背骨を骨折した。	28	30202	1		1~9
2017	7	14~15	会社倉庫入口の扉（重さ約130kgの鉄製板製）を塗装修理するため、レールからはずし、下に角材を入れて、3人でゆっくり扉を下に降ろす作業をしていた時、途中でバランスが崩れ、すぐ離れるよう声をかけられたが間に合わず、左足の甲に落ち、ヒビが入った。	59	30202	4		1~9
2017	7	13~14	清掃するために洗い場の通路のフタを開けていたところ、本人が気づかず片足がはまって体を打ったもの。その後職場復帰した。	63	140201	3		1~9
2017	7	11~12	不良品回収作業（主にエアコン）をしており、積荷場所の高台から足を踏み外して落下した。落ちた際は、腰部分を強打した。	46	80109	1		30~ 49
			お客様宅へ配達を終わらせ、雨で濡れた団地の階段を下り残り2段					100

2017	7	13~14	のところから前へ左足が滑り、その時膝をつき身体がよじれ壁に背中を強打した。当初は足が痛かったが、夕方になり身体全体が痛くなってきた。	47	80209	3	~ 299
2017	7	9~10	会社借用の資材置場に、アスファルトを砕いた片を捨てに車両にて行い、その後、アスファルト片の状況を確認していたところ、草が水路に被さっていたのを知らず誤って転落したものの。	38	30199	1	10~ 29
2017	7	14~15	当社の前庭で行われる抽選会用商品を、仮置きしていた本館正面階段下倉庫から搬出中、階段下の突起物に左側頭部を強く打ち負傷した。本人はヘルメットは着用していなかった。体調が思わしくなかった。	61	80209	3	50~ 99
2017	7	23~24	夜間現場の鉄塔付近で、被災者は、列車の監視をする列車見張員として作業現場へ向かって移動中、雑草の生い茂った法面上部を歩いていた。被災者は、濡れた雑草に足を滑らせ法面下部の道路脇の擁壁1.3mから転落して受傷した。	43	170201	1	50~ 99
2017	7	15~16	土留工事に従事中。土を入れた所の凹凸をスコップにて後退しながら均していたところ、土に踵足が取られバランスを崩し尻もちをついた瞬間、擁壁上部に出ていた鉄筋（直径約9m/m、長さ約20cm）が肛門の右側に刺さり受傷したものの。	75	30202	8	1~9
2017	7	6~7	厨房室にて朝食の準備中に、小走りで作業をしており厨房室内の溝のふたに足を引っ掛けて転倒、左足を骨折。	65	140101	2	100 ~ 299
2017	7	11~12	発掘調査現場で約1m掘り下げた箇所を降りる際、普段は梯子や階段で下りるが、大丈夫だと思い、飛び降りて左足を捻ってしまった。歩く際に足首に痛みがあり、少し経過観察をしていたが、痛みが若干あった。左第5中足骨骨折と左足関節捻挫であった。	66	170209	1	30~ 49
			2階建住宅の解体工事現場において、飛散防止のメッシュシート（180cm×360cm）を掛ける作業中、組んであった単管パイプ（直径5cm長さ4m）に乗りシートを掛ける際に、足を滑らせ、5				

2017	7	14~15	~6m位の高さから転落した。一度鉄製物置の屋根（高さ2.5m）に落ち、その後1m位の高さの単管パイプに当たり、地面に落ち体を打ち負傷した。（ヘルメットは着用）。事故後直に救急車で搬送された。	73	30309	1	1~9
2017	7	8~9	配送先に到着、納品を完了し空バット回収中、店舗駐車場内、車両後方に倒れている本人をお客様が発見し救急車を呼ぶ。店舗から連絡を受け、すぐに派遣元担当者へ報告、その後の対応を依頼する。派遣元担当を通じ診断書の提出を依頼中、亡くなられたとの連絡を派遣元担当より受けた。車→3tトラック	56	11301	2	10~29
2017	7	17~18	作業を終え、作業現場から足洗い場へ行き、長靴を洗った後に、出口扉のドアノブ（レバーハンドル）を左手で下げて、扉を開けたが、手を滑らせてしまい、閉まってきた扉に左手中指を挟まれた。	24	10101	7	100~299
2017	7	11~12	側溝の作業中に別の側溝に移動する際、段差につまずいて転倒し左手を突き負傷した。	64	170101	2	300~499
2017	7	7~8	被災当日、業務を終え営業所に帰社し退社しようと事務所のドアを開け自家用車に向かおうとした際、出入口の石段に誤って躓き転倒してしまった。その時膝を強打してしまい負傷した。その日は痛みがあったものの夜間だったため自宅へ帰り、翌日も痛みがあった。	71	40201	2	100~299
2017	7	23~24	県道側の傾斜地にて草刈を肩掛け機を使い作業中足を滑らし、下の県道に転落してしまい、その際肩掛け機の刃が右足首に当たり、2ヶ所裂傷してしまい傷口を縫合した。	56	170101	2	500~999
			客先構内において天井クレーンのタラップ手摺取付作業を被災者（作業長）含む4名で行っていた。手摺取付後のグラインダー仕上作業の電源をクレーンからとるよう被災者が指示し、他の作業員もトロリー近接作業でないため了承した。その後グラインダー				

2017	7	14~15	作業に取りかかろうとした際、被災者が作業予定に無かったストッパー取付用ボルトの締め付け作業を開始した。被災者がトロリー点検用デッキとランウェイガーターに足をかけた状態（トロリーに近接した状態）でスパナを用いてボルトに接触した際に感電し被災した。	33	30209	9	10~ 29
2017	7	14~15	駐車場棟1階屋外電気室補修工事現場で低温卸売場の天井裏スペースで電気配線作業の指示確認中誤って天井点検口を踏み抜き1階フロアに転落してしまった。	41	30301	1	10~ 29
2017	7	8~9	更衣室からウォータースライダー事務所へ向かう際、歩行中の注意力不足により、段差から降りた時につまずいて転倒し、左足第5指を負傷する。	17	140302	2	500 ~ 999
2017	7	11~12	病院内科診察室内で、認知症状のある利用者の付き添受診中、利用者右後方で介助していたところ、受診中利用者から不意に手で押され、間仕切りの柱の角に右腕をぶつける。痛みがひどかった。右腕靭帯損傷と診断をうける。	68	130201	3	30~ 49
2017	7	16~17	機械室を訪問して窓口通路を歩いていた際段差でバランスを崩して転倒したものである。	56	90103	2	100 ~ 299
2017	7	11~12	木造住宅1階浴室外壁部にて、外装工事作業中、外部一側足場及び隣地境界コンクリート立上りにおいて、足場から近い場所に隣地境界コンクリート立上りがあり、足場の手摺を超える、もしくは潜り抜けた場合、隣地境界コンクリートに降りることが出来た。足場と境界コンクリート立上りの隙間に金梯を落としたため、それを拾おうとして足場の手摺を潜り抜け、境界コンクリート立上りの上に足を掛けたところ、足が滑り、体が横倒しになった際、右胸部を境界コンクリートに強打した。	65	30202	1	1~9
			カート庫手前にて被災者がキャディ業務終了後、使用したカート				

2017	7	15~16	を洗うためそのカートに乗り、洗い場に向かう途中。バケツの水を捨てようとカートを止め降りた所、グレーチングが破損している場所に足がはまり、転倒した。その時は打ち身だけだと思い、しばらく様子を見たが痛みがひかなかった。全治2週間と診断された。	65	140301	2	50~ 99
2017	7	5~6	朝刊配達中マンション内の配達を終え1階の駐車場を通過して次の配達先へ向かっていたとき、駐車場の境目の段差で足を捻って負傷した。	64	80205	3	10~ 29
2017	7	15~16	施設内のお客様の居室にてトイレの見守りを行っていた際、お客様がふらつき倒れてきたため、身を挺して抱えた。その結果、背後の壁に腰と背中を強打し負傷。	46	130201	3	30~ 49
2017	7	13~14	CB塀W=3,600×H=1,400をエンジンカッターで下段1段残すよう切断してバックホーで倒し撤去する段取りのため、バックホーの準備ができるまでの間にエンジンカッターでW=1,800（半分）まで切断するところを全て切断してしまい、塀が倒壊し被災者は下敷きとなり負傷した。	49	30202	5	1~9
2017	7	12~13	利用者宅において、サービスを終了し退出しようとした際に裏口の段差を降りようとしたところ、バランスを崩し転倒しそうになり、その際に左ひざを置いてあったブロックに強打し負傷したものである。	59	130201	2	50~ 99
2017	7	9~10	建設現場において、セラー室内タンク並びに配管撤去工事を2人で作業中、鉄骨H鋼のボルトを外し玉掛作業終了後、1人が工場床面に立ちクレーンで鉄骨を吊り上げたところ、鉄骨が固着していたため、クレーンインチングで鉄骨を揺すりながら取り外そうとした際、もう1人はセラー室タンク上部吊り荷の近くにいたため、鉄骨H鋼と取り付け鉄板の間で左手示指指先（手袋着用）を挟み、負傷した。	44	30201	7	1~9
			クライミングウォールでお客様の課題を作成中に、のぼり降り				

2017	7	13~14	をしていて足を滑らせて下まで落ちた。落ちた時にマットの隙間に指先が入りこみ足首をひねり転倒。その時衝撃で踵の骨が折れた。	41	80209	2	10~ 29
2017	7	9~10	点検対象の橋梁付近の路上で規制看板等の確認をするために高さ0.73mの擁壁を乗り越えようと、擁壁天端に左足をかけ立ち上ろうとした際にバランスを崩し、右足から路面に着地した。この時の衝撃で右足膝下を骨折した。	48	170209	19	30~ 49
2017	7	8~9	カゴを重機で挟もうとしたら階段に接触をして、落下して被災者に当たった。	44	30202	4	1~9
2017	7	19~20	B1844列車を担当し駅3RT到着後駅取り扱い手順を終え、乗務員室を閉めるため落とし窓から右手を差し入れ側開き手の左側を持って開扉したところ、右手薬指を挟み出血、骨折していた。	40	40101	7	100 ~ 299
2017	7	3~4	ご契約先にて、懐中電灯を使用して物件の外周を巡回点検中、懐中電灯の光に対し、蟬が複数、飛び込んできた。驚いてバランスを崩してしまい、幅15センチほどの側溝で足を挫いた。当初痛みはなく勤務を続行したが、足首付近が大きく腫れて痛みが酷くなってきた。骨折していたもの。	37	170209	19	10~ 29
2017	7	15~16	4.2?の角タンクの側面に20Dを取り付ける作業中、踏み台が近くに無かったので、タンクの2段目のへりに足を乗せ、片腕を19φの丸鋼タラップに掛けながら、ボルトを取り付けていた。その際に足を滑らせてしまい、掛けていた腕にテコの原理で力がかかり受傷した。	25	80401	7	1~9
2017	7	11~12	洗濯物を取りに空のカートを押し職員出入口を出ようと扉をあけた時指が扉の隙間に巻き込まれ、手を引いた時に右指第2指を負傷した。	57	130101	7	1~9
2017	7	14~15	配達先にて、工事中の玄関ポーチの溝に足がはまり、足を捻って負傷した。	43	40303	2	10~ 29

2017	7	7~8	当社乗務員が、2トン車をホームに接車後、積込作業中、荷台上から手をついてホーム下に降りた際、うまく着地できず、右足のつま先が内側に向くような形になり、転倒。診断の結果、骨折となる。	41	40301	3	10~ 29
2017	7	5~6	朝刊配達中、上記へ向かう途中、側溝上のグレーチング（格子状のフタ）が大雨のため目視できなかつたため、その上で足を滑らせ転倒し負傷したもの。	40	80205	2	1~9
2017	7	2~3	車輛右廻の交通規制をしてて、右廻路の案内の担当をしていた。道路中央から左寄に看板を立てて私はその左側で待期していた所右方向より車両が接近してきたので運転手に話しかけるべく接近しようと前にふみ出した所前方に溝があり、足がつかずいて左肩より路上に転倒した。たち上がった所左肩に激しい痛みを覚え怪我している事に気づいた。	53	170201	2	30~ 49
2017	7	17~18	工場外周で、屋根散水用ドレン弁を開いて水が出るか確認するために、雨トコと散水用ドレン弁に気を取られながら歩行していた時、雨水浸透柵段差を踏み外し足首をひねり小石の上に、踝がのる状態で転倒したため、左足関節外顆骨折した。	46	11301	2	50~ 99
2017	7	12~13	作業所に向かう道中に、作業所近くの駐車を横切り歩道に出ようと小走りで行った時、駐車場と歩道との境の段差で躓き転倒した。両手で受け身を取ったが右肘を地面に強打し骨折した。	32	40301	2	10~ 29
2017	7	0~1	施設内洗面所で、利用者をトイレ誘導し、その後車イスで洗面所につれて行き、車イスの横に立ちブレーキをかけ、車イスの後ろに移動し身体のバランスを崩し背中から倒れ後頭部を床に強打する。	42	130201	2	1~9
2017	7	9~10	作業場にて、貯水タンクの位置調整中に、高さ約8mのタンク上から足を滑らし、地面に落下した。	41	70101	1	1~9
2017	7	3~4	お客様を自宅まで送り、車を降りた際、暗くて見えず、誤って側構に落ちた。	53	170209	1	30~ 49

2017	7	23~24	道路上で、依頼を受け客を車で迎えに行き、車から降りて、客を探していたときに客を見つけて歩み寄ろうとし、足元に用水路があることに気付かず用水路に落ちた。	53	170209	1	50~ 99
2017	7	10~11	改築工事現場に於いて、家の中のタンスを別棟の住宅に運ぶ途中、敷居につまずいて転んで左肩を負傷した。	56	30202	2	1~9
2017	7	20~21	工場での作業終了後、手洗い場へ向かう途中で、ルートを勘違いして、工場の間を流れる川へ落ちてしまった。(川底はコンクリートで深さ2.5m)	64	11209	1	10~ 29
2017	7	7~8	勤務中に掃除道具を乗せたカートを同僚が押して、被災者がカートに左手を添えて一緒に歩いていた。大ホールと小ホールの間くらのところで被災者の足がもつれ前方に転倒し、その時右足の膝を強打した。	66	150101	2	50~ 99
2017	7	15~16	クレーンから降りて、機械修理中の箇所を覗くためピットをまたいだところ、足を滑らせて、ピット下へ転落し背中を受傷した。	56	11501	1	10~ 29
2017	7	9~10	業務の清掃後の朝礼を始めるために換気のために開けておいた、消防用の外からも開けられる窓を閉めようとした所ブラインドカーテンのひもが、窓の外側に出ており、このままでは窓が閉められないので、窓枠に上り、手を伸ばし、ひもを取ろうとした際、窓が動き、バランスを崩し、4階より、地上に転落し、全身を強打した。直ちに救急車で病院に運ばれたが、死亡が確認された。	50	80302	1	10~ 29
2017	7	14~15	屋外で鉄柱(ビル等の基礎)の計測作業中、暑さでふらついた際、誤って鉄柱に右足首を強打した。当時、熱中症の心配があり早退したが回復。夕方、足が腫れだし、右脛骨内果骨折と診断された。	29	170101	3	100 ~ 299
2017	7	14~15	当社製品の配達中、配達先でトイレを借り、向かう際にトイレ前にある段差に気がつかず、つまずき転倒。その際に全身を強打し	52	10101	2	50~ 99

			た。				
2017	7	9~10	地域交流ホームの出入口において、正門から園外へ飛び出そうとするほど興奮している利用者の後を追い、出入口に立った時、利用者が勢いよく閉めた戸に左手指全体が挟まれた。直前に正門から園外に出ようとしたところを職員に引き止められ、極度の興奮状態にあった。突発的に起こったことであり予想が困難であった。事故にあった職員は利用者の興奮状態そのものに気を取られ自分の身を守ることができなかった。	57	130201	7	30~ 49
2017	7	3~4	工場内に荷物を搬入中、荷物の確認のためリフトから下りた際、周りが暗かったため、道路上にあった穴に気付かず、落下してしまった。	32	40301	2	10~ 29
2017	7	13~14	訪問介護利用者様宅で、左で洗濯物を持ち右手でドアを開け中に入ろうとした時、ドアノブに右手が引っ掛かり小指を骨折した。	61	130201	19	50~ 99
2017	7	16~17	被災者は、当日朝より番船残工事のため本社工場より別の工場へ出張工事に来ていた。夕方スロップタンクの残工事（刷毛塗り）をするためサイドパッセージのハンドレール上段（UDより2400）に立ちワイヤーロープを掴もうとした時足を滑らせアッパーデッキに転落し、被災した。	61	11501	1	10~ 29
2017	7	14~15	豪雨災害により、暗渠内で、土砂を強力吸引車にて吸引しながら撤去する作業中、吸引ホースを土砂に近づけようとした際、暗渠内が暗く、ぬかるんだ土砂で足を滑らせてしまい、バランスを崩して左腕を肩まで吸引された。	23	150103	7	30~ 49
2017	7	11~12	被災者がホーム上の清掃作業を終え鉄製の台車へ載せたゴミ袋を集積場へ運ぶため、ホーム端のスロープを降りるため後ろ向きに台車を引いていたところ、スロープ手前で足を踏み外し、ホーム下へ落下し受傷した。	50	40301	1	50~ 99
2017	7	12~13	足場上部からパラペットに飛び移った際、転倒した。	63	30201	3	30~ 49

2017	7	12~13	店駐車場において、勤務を終了し、店を出て駐車場を歩いて帰宅する際、駐車場の車止めに気づかず、躓き左肩から横転し、左腕を打撲負傷した。	63	80209	2	30~ 49
2017	7	0~1	お客様の自宅まで運転代行をした。随伴車が迎えに来るまで少し歩こうと思い、暗闇の中を何メートルか歩いた時に同僚から電話があった。用件が済み、何歩か歩いた時に1m弱の高さの溝へ落ち、左手でカバーしたのか手首が痛くなった。	55	170209	1	1~9
2017	7	13~14	改修工事後の地下フロア内にて、清掃作業をするにあたり、気温が高いので風通りを良くするため、左右のドアをあけに向かった際、点在する除糞機・設備（高さ30cm程の鉄骨のガード）をこえようとした時、作業着・長靴の着用・室内照明等に瑕疵は無かったが、足下に点在するガードに加え、天井も低く注意が必要なことと、休息前の準備作業のためか注意力が不足しており、ガードの高さの目算を誤り、足をつまずかせ転倒。左顔面・手首等を除糞設備の鉄骨等に強打し、打撲・骨折等のケガをした。	60	70101	2	10~ 29
2017	7	8~9	震災被災家屋ジャッキアップ工事現場で一輪車にて土を運搬する作業中に、注意不足から足を踏み外し、準備のために掘った溝（60cm深）に落下し、腰を強打した。	54	30202	1	10~ 29
2017	7	22~23	店舗の入口にある自動ドアで作動状況の異変があり、その調整作業をしようとしていた時に、自動ドアを自分自身で勢いよく閉めてしまったため、出していた右手をよけるのが遅れ、右手の中指と薬指をドアに挟んで負傷した。	21	140309	7	10~ 29
2017	7	19~20	新築工事現場において現場作業終了後、片付けをしている際、玄関ポーチ（基礎部）と地面の段差約50cmを、道具箱を持って降りようとして左足首をひねった。靭帯損傷と診断され、左足首を固定した。	18	30202	1	100 ~ 299
2017	7	15~	当該物件の建物点検業務を行っていた。この部屋の窓拭きをし	41	90209	1	1~9

		16	ていたところ、誤って足を滑らせて窓の下へ落ちてしまった。				
2017	7	15～ 16	新築工事現場において、2階の木張り前の断熱材の引きこみ作業中に誤って断熱材に足を乗せてしまい、そのまま断熱材を踏み抜き、1階まで落下し負傷した。	51	30202	1	1～9
2017	7	3～4	顧客の工場内において荷物を下ろしていたところ、車両後部と着床バスとの隙間約15cmに左足を踏み外し落下、その際左足ふくらはぎ及び左膝を打撲したものである。	36	40301	1	300 ～ 499
2017	7	15～ 16	保育中（園児お昼寝中）にクラスの部屋へ入ろうとしたところ、入口付近にあるブラインドカーテンの下の棒に足が引っかかり、転倒する。その際、うまく受身がとれず、臀部、腰から直接床にぶつける。ひとりで歩くのは困難である。	64	130201	7	10～ 29
2017	7	17～ 18	夕食の調理作業終了後、排水溝の清掃中排水溝を跨ごうとするが見誤って落下（高さ40cm）する。その際排水溝内の突起物に右足スネ部分が引っ掛けてしまい裂傷する。	27	130201	8	50～ 99
2017	7	14～ 15	防雪柵に絡みついた雑草や蔓等の除草作業中、右足を防雪柵下部（地上高90cm程度）に上に置き、左足を転落防止柵（地上高110cm程度）の上に置きながら作業をしていた。作業を終えて下に降りようとした際に足を滑らせ落下し、右足が防雪柵に接触し負傷した。	24	30106	1	50～ 99
2017	7	19～ 20	事業場内（ひよこ看護室入口）で哺乳瓶を片付けようとし柵を跨いで移動したところ、体勢を崩し、柵に顔を強打した。	51	130201	3	30～ 49
2017	7	16～ 17	小動物処理室（けい留所）で豚（大貫）を後方から追い込み中に、豚が反転したため避けよとして、柵を飛び越えた際に、柵のカギ（フック式）の突起部分に接触し、左膝下内側を6針切創および骨にヒビが入った。	21	150105	3	100 ～ 299
2017	7	19～ 20	厨房で収納棚を支えているブロックに下をよく見ていなかった為右足がつまずき左膝を強く打った。	69	140201	2	1～9

2017	7	22～ 23	下り78キロポスト路肩にて救援作業を行ない、お客様の落し物を探しに非常電話へ向う際、路肩の轍に足を取られ、転倒し右手を着いた弾みに右肩を脱臼した。	45	170209	2	10～ 29
2017	7	11～ 12	全般清掃が終了しバキュームを洗浄台に搬出しようとしたところ、電源と洗浄台の間に右足を踏み外し受傷した。	29	150109	3	100 ～ 299
2017	7	9～ 10	排水路補修工事の現場で、安全管理作業中、擁壁の幅1mの天端に土のうを設置後、その土のうにつまずき身体のバランスをくずし、高さ4.1mの擁壁伝いに舗道のコンクリート床面に滑り落ちた。	70	30111	1	10～ 29
2017	7	16～ 17	基礎型枠建込作業中、地中梁上から型枠材を引き上げて移動しようとした際、バランスを崩して掘削底に約2m転落し、ベース型枠に足を打ちつけ負傷した。	61	30201	1	1～9
2017	7	13～ 14	お客様駐車場にてトラックを駐車し、荷台へ移動し、荷台ステップ上へ両足をのせお届け物を両手で引きながら荷台ステップより片足を下ろした際、足元の側溝に隙間（幅約20cm、深さ約30cm）があり、その溝に片足を落とし、後ろ向きのままバランスを崩して転倒し、後頭部を地面に打ちつけた。	49	50101	2	30～ 49
2017	7	11～ 12	客宅にて、2階から修繕する網戸を持って階段で下っている際、誤って階段を一段踏み外し、その拍子に右足に激痛がはしり、痛めた。	46	10503	1	1～9
2017	7	17～ 18	業務が終了し、帰宅するため駐車場に向かい歩いていたら、側溝の段差に躓いて転倒した。その際、両手に手荷物を持っていたため、顔から転倒し負傷したものである。	47	80209	2	50～ 99
2017	7	7～8	駐車場にて、イベントのために従業員の車を整理誘導中、車をバックで駐車させる際に、車が止まり、少し調整するためにさらにバックしたところ、自分の後方のスペースがなくなり、誤って後方の深さ1.2m程度の水路に転落し、地面に手をつき左手第4	34	130101	1	300 ～ 499

			指・第5指の基節骨を骨折した。				
2017	7	15～ 16	第1工場内コイル矯正機現場で、コイル先端をロールに入れる作業中、誤ってコイルをロール下に入れてしまったため引き抜いたところ、握っていたコイルが跳ね、それにつられて現場から落下（1.8m）し、右膝を打撲した。当日は軽い痛みのため業務を続けたが、翌朝になって痛みがひどくなった。	54	11209	1	50～ 99
2017	7	10～ 11	朝、工場のシャッターを開けたところ滑ってしまい、モーターが利かず二の腕辺りにシャッターが落ちて来た。最初は大した事はないと思っていたが、だんだん痛みが出てきて、内出血もしていた。	47	11709	4	1～9
2017	7	8～9	ゴミステーションで作業中、ゴミ袋を車に積み込もうと踏み出したとき、道路の側溝（段差）に足をとられ負傷した。	40	150109	19	30～ 49
2017	7	13～ 14	工場出入口にて、途中で止めてあるシャッターの下を通過する際、シャッター下部に頭部を打った。その後2週間程で頭痛などの不調が生じ、病院で検査を受けたところ、硬膜下血腫と診断され手術、入院となった。	64	10109	3	1～9
2017	7	9～ 10	タワーパーキングの解体作業中、解体した鉄骨をクレーンで移動させる作業の補助の際、鉄骨の上に乗っていたところ、自身が乗っていた鉄骨が崩れ落ち、咄嗟に近くの足場に飛び移ろうとしたが間に合わず、10m下の地面に落下し負傷した。なお、常日頃から安全帯の着用を指導していたが、被災労働者は、安全帯は着用していたものの、フックを掛けていなかった。	47	30209	1	1～9
2017	7	19～ 20	店内で接客および料理の提供中、客をよけるために座敷から段差をおりた際、不注意で右足を挫いてしまい、右足小指辺りを骨折した。	59	140201	3	10～ 29
2017	7	12～ 13	厨房で清掃のため布巾を洗いに行く途中、清掃のため排水口の蓋が開いているのに気付かず転落した。	66	130101	2	500 ～

2017	7	9～10	校舎とラグビーグラウンドの間にある外通路で、被災者が、除草を行う前の準備作業として、熊手を使用して蜂の巣の有無を確認していた際、誤って開口部より約5m下の地下駐車場に転落したと思われる。本業務は安全面を考慮して二名一組で作業を行うが、今回、被災者はペアを組んでいた者が道具（熊手）を取りに行っている間に、一人で同作業を行ったと思われるが、現認者はいない。	62	120109	1	500～999
2017	7	2～3	作業が終了し、道具類を片付け車に運んでいるとき、両手に荷物を持って道路への段差を下りたときに、バランスを崩して左足に全体重がかかってしまった。原因は、夜間で周囲が暗かったこと、両手に荷物を持っているにもかかわらず足元に注意を払わなかったためである。	34	150101	19	10～29
2017	7	11～12	体育館棟の正面出入口扉の金物ネジが取れたため直せるかどうか見てほしいとの依頼あり、施工管理技士でもある設計課の被災者が、直せるかどうかの下見に当った。その下見の際、フロアヒンジ上部金物の部分に左手を添えたとき、突然扉が「ガクッ」と動き、その瞬間、左手人差指が挟まれてしまった（一瞬の出来事であった）。	70	30209	7	30～49
2017	7	12～13	配達業務を終え車両に戻る際、同敷地内に隣接する住宅のベランダ（高さ約1.5m）に頭頂部を強打した。	36	40301	3	50～99
2017	7	16～17	改修工事現場において、1階底上のコンクリート外壁に配管用の穴あけ作業をしていた際、底上（高さ3m）に上がっての作業中、移動（後退）時に、コアー抜き作業時に使用する水を入れたバケツに躓き、バケツと共に底から地面に転倒し、第5・7頸椎と頭部を受傷した。足場を組み、安全帯を装着していたが、移動のためにたまたま安全帯を外していた時に災害が発生した。今後、高所作業の際は、移動中であっても必ず安全帯を使用するよう指導した。	29	30203	1	1～9

2017	7	11～ 12	個人宅浴室工事において、浴室を解体作業中に、壁面タイルを電動工具において解体中、解体物であるタイルが壁面から剥がれ落ち、左足を負傷した。	25	30209	4	1～9
2017	7	17～ 18	単独作業中に発生したため、以下状況による推測である。通常業務が終わって、配達のため商品を自家用車に積み込んだあと、戸締りをしようとしたとき、オーバースライダーシャッターのチェーンホイストに不具合があった（ホイストの位置は1階床面より約7m）。これを修復しようとして、2階（床面より約4.6m）の踊り場から、その手すり（その上端は2階床面より約1.2m）などに上り作業しようとしたところ、バランスを崩して転落しそうになり、ホイストのチェーンに一旦は掴まったが、耐えられず転落した。その時の高さは、4m前後と推測される。	41	170209	1	10～ 29
2017	7	15～ 16	資材置場で仕分け作業中、足がもつれて転倒し、左手を単管にぶつけ負傷した。	61	30199	2	1～9
2017	7	9～ 10	ペレット燃料を貯蔵タンク（約3m）に補充する作業中、トラックからクレーンでペレット燃料を吊り上げ、位置調整のためクレーンのクラブに縛り付けたロープを引き寄せたとき、ロープが切れて、バランスを崩してタンクから転落し、被災した。	54	10409	1	10～ 29
2017	7	8～9	発着所の転落防止ステージより、運行前点検作業中に落としてしまったグリス（油）落とし、用具を拾うため近道をしようとして、高さ4m程から飛び下りて、右足踵を複雑骨折した。	47	40101	3	10～ 29
2017	7	10～ 11	開店前の準備のため、凍結保冷材用のペットボトル（2L）2本を手で抱えて運搬中、座敷と土間の50cm程の段差に気付かずに落下し、転倒した際に着いた左足に体重がかかり、怪我をした。	59	70209	1	10～ 29
2017	7	10～ 11	店舗バックヤードにて、グリストラップの清掃中、足を滑らせ転倒し、グリストラップの仕切り部分で、左足・左腕・尾?骨に打撲を負う。	31	140201	2	10～ 29
			お客様宅を訪問後、自転車を取りに建物の裏側に歩いて向かうと				

2017	7	21~ 22	き、後方からの自転車の接近に気付き、右に避けたところ足を踏み外してしまい、1.4m程の高さの溝に落下し、腰と左足を強打して負傷した。	26	170209	1	50~ 99
2017	7	7~8	整備事業作業所において、始業前の作業所のジャバラゲートを開けようとしたとき、ジャバラゲートの止め金が外れてしまい、そのまま自分の方にジャバラゲートが倒れ、下敷きになり、胸と背中を打ち負傷した。	63	170201	7	100 ~ 299
2017	7	15~ 16	現場1階フロアの壁面解体作業中、壁面の木柱にバールの爪を入れようと力任せにバールを振り回した。その際、頭上右手の天井から突き出ていた鉄柱に、バールの持ち手付近が当たり、右手首が反り返った状態となり負傷した。	39	30201	19	1~9
2017	7	8~9	会社工場内コイルパネル置場において、立て掛けてあるコイルパネル（厚さ0.8mm、幅43cm、コイル状、約1t）をクレーンを使って整理作業中、クレーン周りばかりを注視して移動していたため、足元が不注意となり、パネルの台座（三角形）上で身体のバランスを崩し、壁側に倒れ掛かったため、右手を思いっきり伸ばして阻止しようとした際、壁に強く打ちつける状態となり負傷した。	48	11209	3	30~ 49
2017	7	12~ 13	退社時に玄関の段差で転倒し、両膝と右肘を打った。	62	10102	2	10~ 29
2017	7	15~ 16	食堂内の板張りの床の段差で足を捻じり転倒した。その際に、右足骨折・右肘捻挫・右前腕挫傷を負った。	20	80209	2	50~ 99
2017	7	9~ 10	狭い道路に隣接したコンクリートブロック構造の車庫を、重機による解体作業中に、道路にこぼれ落ちたコンクリートブロックの塊を手作業で除去中、ブロックの上に上部（約80cm）からブロックが落下して、下のブロックとの間で左手人差し指を骨折した（開放骨折、動脈断裂）。	63	30202	4	10~ 29

2017	7	8～9	2階南側底鉄骨上部の鉄骨梁上で、デッキ受金物の取付作業にかかるべく、被災場所で準備中に、移動のため安全帯の掛け替えを行おうとし、掛け損なって足を踏み外し、4.0m下の地面に落下した。不安全行動としては、安全帯を使用していたが、移動時に不用意に外し、足元もよく確認せず、不安定な姿勢で移動したことが考えられる。	64	30201	1	1～9
2017	7	15～16	鍵交換作業をしており、交換する鍵を社用車に取りに行こうとしたとき、エレベーター前にあったコンクリートの段差に気付かず、左足を強くぶつけた。	34	170209	3	1～9
2017	7	9～10	車庫内で清掃作業のため、バケツなどの清掃用具を両手で抱え移動していた。レールを渡り、レール横のグレーチング（格子状に組んだ溝蓋）上にあったバラス（線路などに敷く砂利）を踏んで足が滑ってよろけたが、踏ん張り一旦は耐えた。しかし、反対側の足もバラスで滑り、道具を抱えたまま倒れ込んでしまった。その際、栈橋階段の最下段で頭を打ち、額から出血した。そのまま病院に搬送され、治療（6針縫合）の後、一旦車庫に戻った後に帰宅した。翌日、頭部の治療のため通院した際に胸の辺りに痛みがあり、診察してもらおうと肋骨を骨折していた。	48	150109	2	10～29
2017	7	15～16	徒歩での配達中、路地を通行したときに転んで骨折をした。	67	80205	2	30～49
2017	7	15～16	就業場所である託児室において、帰宅する児童を見送るために、託児室の玄関で立ったまま靴を履こうとしたとき、誤って体勢を崩して転倒し、左大腿を地面に打ちつけ負傷した。	79	170209	2	30～49
2017	7	23～24	市街地標識設置のため、道路を規制して作業中、資材車から標識板（2.5m×0.6m、約30kg）1枚を作業員2名で取り降ろしにかかったところ、被災者が標識板の中央部にいたため、邪魔になると思い避けようとしてバランスを崩し、道路脇（高低差1.4m）に転落した。	35	30106	1	1～9

2017	7	6~7	店舗内販売区画作業台付近にて、接客応対時、レジ背面にある作業台大理石部分に、振り向きざまに右手小指を強打した。その際、両手には何も持っておらず、無理な動作ではなかった。人員不足の環境で慌ただしい中、周囲への安全確認不足と思われる。	37	80209	3	10~ 29
2017	7	17~ 18	解体作業が終了し、事務所に戻り、業務報告書の作成と打合せが終わり、帰ろうとして出入り口の開いていたドアの吊元と壁の間に右手を置き、靴を履こうとしたとき、急にドアが閉まり、右手小指・薬指辺りを挟んで負傷した。	57	170209	7	10~ 29
2017	7	8~9	工場内において作業前準備中、誤って足が滑り、左足ふくらはぎ部分を痛めた。	27	10109	2	30~ 49
2017	7	17~ 18	現場作業から戻り、会社倉庫にて、設備工事の際に腰に引っ掛けて使う各種道具を、各棚に後片付けしていたところ、会社倉庫の段差に躓いて右足を引っ掛け、足首を伸ばした。	40	30309	90	1~9
2017	7	7~8	駐車場から工場へ行く途中、転んで手をついた時に損傷した。	55	11301	2	10~ 29
2017	7	10~ 11	2Fギャラリーにて、ガラスの取付作業時に足場とギャラリーに隙間があり、そこから何らかの理由で体勢を崩し転落した。	57	30201	1	30~ 49
2017	7	1~2	第1工場の引き扉を左から右へ閉める際、左足を残したまま扉を閉めようとした。	47	11209	7	10~ 29
2017	7	19~ 20	配達を終え、車に戻っていたところ、フェンスに引っかかり転倒した。当初は擦り傷と打撲程度であると思っていたが、翌日に腕が上がりなくなったため受診したところ、肘を2カ所骨折していた。	52	40309	2	10~ 29
2017	7	16~ 17	ツールボックスミーティング後、差し口リフターのピット内清掃作業を行うため、リフターを上げてピット内に下り、ストッパーをセットした。その後、清掃道具を取りに一度ピット外に上がり、再びピット内に降りる際に立ちくらみがして、約40cmの高さ	43	10402	1	100 ~ 299

			からピット内に転落した。				
2017	7	9～ 10	スライサー工場（カベブロック検査場）南側出入口において、敷板（6mm×2mm×9mm）を2名で運んでいた。その際、被災者は後ろ向きで、後ろが見えない状態のまま運んでいたため、バランスを崩して出入口横の高さ30cm深さの溝に落ち、左足踵を突っ込んだ。	63	10402	1	50～ 99
2017	7	20～ 21	炭火焼成担当の被災者は、夜勤のため出勤し、炭火焼成のため炭火焼成室へ運搬後、隣接するPC冷蔵庫へ焼成する肉を取りに歩いて移動していた。PC冷蔵庫前で左折しようとしたところ、左足を滑らせ、仰向けに転倒し、後頭部と腰を床面で打ち負傷した。被災場所の床面は、日勤作業後のサニテーションが十分に出来ていなかったため、滑り易い状態となっていた。	65	10109	2	500 ～ 999
2017	7	11～ 12	船外弁の漏れ確認をした後に下りる際、足元を見ずに後ろ向きに下りたため、段差になっていた所に落ちたため、横腹（右側背中・腰の上）を打った。	64	11501	1	10～ 29
2017	7	19～ 20	大学校舎内において、1号館から2号館へ巡回してたところ、足元をよく見ていなかったため、段差を踏み外し、前方に転倒した際、左足大腿部を負傷した。	73	150101	2	300 ～ 499
2017	7	16～ 17	惣菜の調理途中、使用する野菜がないことに気づき冷蔵庫に取りに行った際、滑って左膝を打撲した。転倒時に膝の内側と足の付根を捻じり、夜になって痛みが強くなり、腫れて動けなくなった。	53	80209	2	50～ 99
2017	7	15～ 16	大組D2定盤で鉄工完了ブロック（94t）をD4定盤に移動するため、200tクレーンのワイヤーを玉掛けした。ブロックから地上に降りる時に、中段（1,050mm）の高さでバランスを崩して墜落した。	29	11501	1	50～ 99
			単独でGR作業に従事していた際、DK上の作業が終了し、BOAT、DK反壁下部（階段側面）のGR作業のた				

2017	7	16~ 17	め、POOP、DKへ降りる階段を移動していたとき、ゴーグルを着用したまま移動したため視界が悪かった。また階段が船舶用のため、端部が丸くなっており滑りやすく、BOAT、DKから4段降りたところ（POOP、DKから7段目、高さ約1630mm）で階段を踏み外し、POOP、DKへ転げ落ち、その際にPOOP、DKにあるウインチに右目をぶつけた。	50	11501	1	1~9
2017	7	17~ 18	会社内車庫にて、車庫内端に駐車していた作業車で使用した道具を整理中、作業車後方の高さ約2mの壁から足を踏み外して落下し、右足を骨折した。	39	170209	1	1~9
2017	7	18~ 19	弊社社屋内倉庫にて、ピッカーを使用してピッキング作業中、ネステナーの3段目の商品を取ろうとした際に、当該ネステナーの前に別のピッカーが止めてあったので取ることができなかった。そのまま移動して商品を取ろうとし、安全帯を外してピッカーからネステナーに移ろうとした際に、足を踏み外してバランスを崩し、床面（H2.8m）に落下した。その際に左大腿部・頸椎・右手親指を負傷した。	64	80401	1	50~ 99
2017	7	16~ 17	外来棟2階Sブロック付近（エスカレーター前）にて、来客を見送るために急いで移動していたとき、廊下で靴が滑り転倒した。	32	130101	2	1000 ~ 9999
2017	7	17~ 18	新築工事中、鉄骨上で屋根葺き下地タイトフレームの墨出し作業をしていたところ、屋根水下の鉄筋上からバランスを崩し、ネットに落ちた。その反動でネットを結んでいたPPロープが切れ、約7m下の既存アスファルト舗装面に墜落した。	41	30201	1	1~9
2017	7	15~ 16	ホームの上で荷積み中に、ホームから転落し、地面に置いてあったパレットに接触し、脇腹・背中・腰を負傷した。	44	50101	1	30~ 49
2017	7	3~4	新聞配達中、新聞50部程を送り届けたあと、車の運転席のドアを開けようとしたところ、足元の道路の段差に左足を躓き転倒し、左第5中足骨を骨折した。	50	80205	2	10~ 29

2017	7	15~ 16	支店建物内で、1階倉庫入口のスロープに躓き転倒した。その際、両手にファイルを抱えていたため、受け身をとれず両手首を骨折した。	51	90101	2	30~ 49
2017	7	11~ 12	基礎上部にて作業員が2人1組で墨出し作業を行っており、メジャーで計測するため、被災者が後方へ後ろ向きのまま歩行しようとしたとき、足元の鉄筋に躓いてバランスを崩し、背面方向の基礎掘削機（根伐り底）へ右片足を着地した。その際、残った左足太腿裏側の差し筋（立上がった鉄筋）に接触し、鉄筋キャップが外れ、太腿に刺さり、裂傷した。原因は、当時、基礎周りの埋め戻しが完了しておらず、足元の不安定な状態で作業を行ったこと、足元周辺の確認を行わずに危険な後ろ向き移動移動を行ったこと、作業開始前のリスクアセスメントが徹底されてなかったことが考えられる。	36	30202	3	1~9
2017	7	17~ 18	当院病室にて、認知症で暴言・暴力的な行動が見られる患者さんの食事介助をしていた際、患者の口にご飯を入れた瞬間、吐き出したため、その勢いで患者の手が顔付近に来た。その際、反射的によけたが勢い余って壁に激突し、背中および腰を強打した。その10分後に痛みが強くなったため病院を受診したところ、腰・背部打撲により、1ヶ月程度の療養が必要と診断された。	46	130101	3	300 ~ 499
2017	7	9~ 10	工場の3号キルンEP出口ダクトにて、修理箇所の点検をするため、被災者と製造係員の2名でダクトの内部に入った。被災者が整流板横を通過して隣のダクトに移動しようとしたとき、幅約200mmの直管部を歩行中に足を滑らせ、3.6m下のルーバーダンパー上に転落した。点検作業時、被災者は安全帯を着用していたが未使用であり、親綱もなかった。また、ダクト内は照明がなく、足元が暗かった。	68	30309	1	10~ 29
			牧草を育てるための畑を購入し、畑に置かれていた材木を撤去する作業の補助をしていた。運び出しやすいように、等間隔に置い				

2017	7	15～ 16	た材木の間を移動中、よそ見をして足元が疎かになり、畑の横の側溝（幅約1.5m、深さ1.5m）に転落した。落ちた際に側溝の床に手を着いてしまい、左手首を骨折する負傷をした。	50	70101	1	1～9
2017	7	14～ 15	マンションエレベーター昇降路ピット内にて、塔内下部減速リミットスイッチ取替え作業中に、ピット床より3m程高い位置に設置された下部減速リミットスイッチの確認のため、ピット床より1.7m程高い梁に上がり、確認作業を行っていた。一旦ピット床に下りようと、バッファ（緩衝器）に左足を置いたとき、踏外して転倒し、左足膝下を負傷した。	40	170209	1	10～ 29
2017	9	10～ 11	午前中に内装解体場所で作業員（B）が天井吊り設備配管（排水鉄管：40φ、約10kg）をセイバーソーで切断しているとき、天井吊り材（既設番線吊り）が外れ、設備配管が継ぎ手部で折れて落下し、被災者（A：共同作業員）の右足甲に当たり骨折した。	45	30209	4	1～9
2017	9	20～ 21	帰宅のため当社休憩所の階段を下りている際、頭上にある鉄製の梁に頭部をぶつけたため、その拍子で階段を踏み外し、床から約1メートルの高さから落下して頭部を負傷した。	15	140201	3	10～ 29
2017	9	10～ 11	当施設内の清掃作業中、客室窓を閉める際、勢いよく手前に引き寄せ閉めた時、取手に左手親指を挟み爪が剥れ負傷したものである。	46	140101	3	30～ 49
2017	9	15～ 16	お客様の商品を、魚業の駐車場にある車に積み終えた後、足元を確認せず車輪止めに右足をひっかけて右肩から転倒した。右肩脱臼、右足親指骨折した。	33	80209	2	1～9
2017	9	2～3	列車無線用アンテナ取り付け柱であるパンザマストを新設する現場で、4段継のパンザマストを移動式クレーンで吊り上げて、埋設穴に建植する作業中に、4段継の下3段が抜け落ち倒れ、被災者に当たった。	28	30302	4	10～ 29
			列車無線用アンテナ取付柱であるパンザマストを新設する現場				

2017	9	2～3	で、4段継のパンザマストを移動式クレーンで吊り上げて、埋設穴に建植する作業中に、4段継の下3段が抜け落ち倒れ、被災者に当たった。	44	30302	4	10～ 29
2017	9	11～ 12	店にて販売就業中、店内準備室を段ボールを持って歩いていたところ、掃除用の水ため場に左膝が落ちてしまい強打する。通常、当該の水ため場はふたが閉まっているが、事故当時は開放されていた。	32	170209	3	100 ～ 299
2017	9	20～ 21	営業活動中、田んぼ道で、夜間の街灯がほとんどない場所だったため、暗くて足元が見えず、道路脇に深さ1.5メートルほどの側溝があることに気づかず、誤って側溝に転落し、左ひざを負傷した。	27	170209	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	カントリーエレベータ内で、湿式スラッチコンベアのモーター部分の工事完了写真を撮り終わって下りる時、高さ1.2mの位置から足をすべらせ落下した。	55	11209	1	30～ 49
2017	9	8～9	営業所内の倉庫にて、プレハブ型展示場の屋上物置スペースにフォークリフトで荷上げたロール状の断熱材を保管する際、体勢を崩してしまい約3m下のコンクリート地面へ落下。その際、ヘルメット未着用、落下防止措置をしていなかった。	49	40303	1	10～ 29
2017	9	8～9	粉乾燥調製施設で、粉の貯蔵庫からサンプルを取り出し、ドアを閉めようとしたところ、バランスを崩して後方に倒れた。倒れた際に、機械（コンプレッサー）に胸がぶつかり、肋骨を骨折したものである。	65	170209	1	10～ 29
2017	9	8～9	ベランダの防水工事作業をする為、足場からベランダの手すりに渡り高さ80CMから建物側に飛び降りた時転倒し、右足首をひねってしまい右足関節骨折したものである。	62	30203	3	1～9
2017	9	9～ 10	ごみ集積所で、可燃ごみの積込を行うため、集積小屋の木製の敷居に左足をかけ中に入ろうとしたとき、その左足が滑って転倒しそうになり、転倒を避けるため左足で自分の全体重を支えたところ	49	150102	19	10～ 29

			ろ、左足付け根に激痛があったが、作業を再開した。				
2017	9	9~ 10	店でテラスの壁を取り壊そうとして勢いを付け倒そうとして、壁が勢いよく倒れてしまい、そのまま小指と薬指が壁に押しつぶされて、怪我をした。	19	140201	5	10~ 29
2017	9	9~ 10	バックルームで材料の入ったサンテナを持って、スイングドアから作業場に入ろうとした際、同僚とぶつかってドアとサンテナに手を挟み、左手薬指つけ根を挫創した。	36	80201	7	300 ~ 499
2017	9	23~ 24	閉店後、洗車機の支払機に精算レシートを取りに行った。その際、支払機後方にある車止めにつまずき転倒。近くにあった手洗場のコンクリに胸とヒザを強打した。	55	80204	2	10~ 29
2017	9	6~7	被災者が工場裏の出入口シートシャッターで工場内から外へ出るとき、シートシャッターが閉まりウエイトバーに頭をぶつけた。洗淨したクレーを積む台車が不足していたので、2名で外側から台車搬入作業を行っていた。その際、通常のシャッター開閉ではシャッターが閉まることはないが、連続作業していた為、シャッターの開きが悪く被災者が非常用スイッチを使用した。しかし、非常用スイッチは時間制の為シャッターが閉まってしまう。その時、被災者が入った為ぶつけてしまった。安全装置が働きすぐシャッターは開いたが、頭部をぶつけた。事故後、安全装置の確認（正常であった）非常用スイッチの使用について指導した。	54	170101	6	100 ~ 299
2017	9	6~7	出入口シートシャッターで工場内から外へ出るとき、シートシャッターが閉まりウエイトバーに頭部をぶつけた。洗淨したクレーを積む台車が不足していたので、2名で外側から台車搬入作業を行っていた。その際、通常のシャッター開閉ではシャッターが閉まることはないが、連続作業していた為、シャッターの開きが悪く被災者が、非常用スイッチを使用した。しかし、非常用スイッチは時間制の為シャッターが閉まってしまう。その時、被災者が出口に入った為ぶつけてしまった。安全装置が働きすぐ	54	10109	6	100 ~ 299

			シャッターは開いたが、頭部をぶつけてしまった。事故後、安全装置の確認（正常であった）非常用スイッチの使用について指導をした。				
2017	9	16～ 17	ビニールハウス内で後ろに向かって後ろ向きに清掃している時に、足元にホースがあるのに気が付かないで引っかかってしまい、そのまま後ろ向きに転倒してしまい負傷した。	68	60101	2	1～9
2017	9	10～ 11	保育園内において、園児を園庭で遊ばせる際、クラスごとの出入口で一人の園児に靴を履かせようと抱きかかえて移動し、出入口のそばにある足洗い場の反対側で履かせるために足洗い場をまたいだところ、バランスを崩して転倒し負傷したものである。	46	130201	2	30～ 49
2017	9	16～ 17	河川工事でブロックを移動させていた際、ブロックが転がり、笠木ブロックと、ブロック塀の間に手の指を挟まれた。	48	30107	7	1～9
2017	9	11～ 12	給食前にトイレに入ろうとして、ドアを左へスライドし、入ろうとして左足をドアにぶつけた。しばらく様子を見ていたが、痛みが増してきて病院へ受診すると、左足薬指を骨折していたことがわかった。	53	130201	3	30～ 49
2017	9	14～ 15	電動斫り（ピック）で門柱を解体中、門柱内の鉄筋を切断した際、門柱が倒れてしまい同時に本人も転倒して負傷したものである。	63	30209	2	1～9
2017	9	13～ 14	工業資材置場の倉庫片付け作業中に、コンプレッサー（約14kg）を運搬中に、倉庫段差でバランスを崩し転倒し、右足を負傷した。	18	30202	2	1～9
2017	9	21～ 22	キッチン内で食器の片付けをしていた際、折り畳み式のカウンター板を固定していた紐がはずれ、板が左手の上に落下し、負傷したものである。	52	130301	6	50～ 99
2017	9	11～	空港内のゴミ処理場で、ゴミ収集車内のゴミを投棄する為、ゴミ収集車荷台後方観音扉の取っ手を強く開けた際に、手がすべって	69	150101	1	300 ～

		12	取っ手から外れて後方へよろけた。その際に、車輪止めに足を取られて、ゴミ投棄場内へ落下した。					499
2017	9	9～ 10	工場において、資材を生産ラインに供給する高さ約3.5mの架台の上での作業中、ハンドリフトにて資材を移動していたところ前方に設置してあった落下防止用パレットに接触したため、荷崩れしそうな資材を整列（通そうと全面に回りこんだところ）足を滑らせ架台より落下し負傷した。従来高所作業場である架台には全面に安全柵は設けてあるが、現在資材供給機器の増設計画実施のため、架台を拡張したばかりであり、機器納入のため一箇所だけ安全柵を設置しておらず仮の落下防止パレットを設置し、納入後に全面的に安全柵を再設置する予定であった。	20	10102	1		10～ 29
2017	9	15～ 16	物流倉庫にて、荷物のラップを巻いている時に、誤ってラップが切れてしまい2m下に落ちて負傷した。	50	40301	1		30～ 49
2017	9	13～ 14	納入後バス停付近にて歩行中に歩道の排水溝フタにつまずいて転倒（前方）して、膝（左）、右手を強打した。	62	170209	2		50～ 99
2017	9	14～ 15	昼過ぎに肉を持ち上げるときに右手の甲が柱の角に当たり違和感があったが、そのまま仕事を続け、再度同じ箇所をぶつけたときに、ひどい痛みがあり、右手が動かせなくなった。	37	140201	3		50～ 99
2017	9	13～ 14	清掃現場11F客室整備を終え、防災扉を閉めて3Fへ移動しようとした、右手には清掃用具を持っており、足で防災扉のストッパーをはずした時、扉のちょうつがいがある方で体を支えようとして、ちょうつがいのある隙間の方に指を置いていたため（左手）挟まり、左手中指第一関節から上を切断した。	69	150101	7		100 ～ 299
2017	9	16～ 17	共同溝入溝口から500m離れた溝内で構築調査作業終了後、終了報告をするために携帯電話の電波が通じる換気口に移動して座った状態で電話で報告した。その後、立ち上がる際に立ちくらみで隣接する共同溝の開口部から2.5m転落した。	42	30302	1		100 ～ 299
			閉店作業で座敷を掃除し、座布団を整えようとして、座敷に左手					

2017	9	22～ 23	人差し指を打ち付けてしまった。日がたてば治ると思いそのままにしていたが痛みが引かず物がつかめないため病院へ、靭帯を痛めていた。	38	140201	3	10～ 29
2017	9	20～ 21	移転に伴う応援作業がほぼ終了し、現場事務所に向かう途中、入出荷バスより落下し負傷した。入出荷バスの床はダイヤモンドハード加工となっており、また夜で暗く、台上1メートル下の床との境目が見えにくくなっていたことから、通路があると思い込み足を踏み外してしまった。	43	80109	1	1000 ～ 9999
2017	9	19～ 20	ホール点検入口付近で振り向きざまに、柱に頭部を強打し、額を5cm程切る。	23	140101	3	500 ～ 999
2017	9	17～ 18	運転士は、乗務し休憩時、所内の洗車場でフロントガラスを拭いていた際、足場になっていた車止めの切れ目に気付かず足を踏み外し転倒、下顎と両腕を負傷したものである。	50	40202	1	100 ～ 299
2017	9	13～ 14	福祉専門学校で、介護福祉科2年生「医療的ケアⅢ」の授業中、教壇に上がろうとした際、右足が教壇に引っかかり、バランスを大きくくずして転倒した、同時に右足首上部を強打し、腓骨を骨折した。	53	120109	2	100 ～ 299
2017	9	17～ 18	工事現場の交通誘導業務終了後、置場に駐車してある同僚の車の所へ向かう際に、排水溝の端部の古くなってボロボロの笠コンクリートの上に足を乗せたところ、滑って排水溝に転落し右足すねを強打した。	34	170201	1	50～ 99
2017	9	16～ 17	特浴の浴室で、座浴のイスを洗い終わって壁側の所定の場所へ移動する時に排水溝の鉄板に自分の足が乗り、傾いて左足の内側の足首にあたり裂傷した。	59	130201	3	100 ～ 299
2017	9	14～ 15	荷受場から売場に戻ろうとした際、荷受け場との間の閉じかけたドアを慌ててくぐり抜けようとしたところ、ぶつかり左目を打	61	80201	6	100 ～

			撲した。					299
2017	9	14～ 15	第三貨物地内において、梁の上での水中ポンプ設置作業中、梁をまたごうとした時、ドラム（直径30cm重さ約5kg）が鉄筋にひっかかり落下し、膝を強打する。	30	30201	1		10～ 29
2017	9	13～ 14	昼食弁当配達先の事務所内に於いて、弁当回収をしていた。弁当箱を回収して台車を押していた際、慌てていた為、事務所室内で開いている扉の端にぶつかり、右足小指を負傷したもの。靴を脱いでいた為、靴下の状態でぶつかった。	34	80209	3		100 ～ 299
2017	9	16～ 17	建築外溝工事現場で、土の引き慣らし作業で、一輪車にて土を運搬中、境界外側の幅30cm、深さ50cmほどの側溝に、誤って右足を踏み外し、落としてしまい、右足首を骨折した。	51	30109	3		1～9
2017	9	16～ 17	家の解体中に建物を上に上げて引っぱり、柱がはずれて倒れてきた、柱でケガをした。	59	30209	5		10～ 29
2017	9	7～8	出向先に於いて、廃液をバキュームローリー車で吸い上げる作業中、通常よりローリー車が離れて駐車した為、ホースが地面に着かなかったので廃液タンク横の給水タンクの架台の上にホースを乗せて吸い上げようとして、給水タンクの架台の上によじ登り、ホースをセットした時、足が滑り架台から地面に落下してしまった。その際、頭部他数か所を打撲骨折したものである。	49	11209	1		30～ 49
2017	9	14～ 15	当社食堂のプレハブ冷蔵庫から荷物（ダンボールに入った冷凍マグロ3kg）を持って、冷蔵庫の中から庫外へ出る際、急いでいたこともあり誤ってフリーザー密閉ハンドルの受部に右脇腹部分をぶつけてしまい、骨折したものである。	35	140201	3		10～ 29
2017	9	16～ 17	集合住宅新築工事現場に於いて、交通誘導警備作業に従事中、荷降ろしを終えて出発しようというダンプ前方の安全確認の為、小走りで公道に出たところ道路の舗装に段差があり、足を取られ、前方に転倒した時、両手、両膝、胸、顔等を地面で打ち負傷する。	67	170201	2		50～ 99

2017	9	13～ 14	製鉄所鋼管工場造管出側H床にて製品の結束、払い出し作業に従事、結束の不揃いを発見した為、修正の為結束された鋼管（8本束）を架台に移動し降した際に1本の鋼管の端部（南側）が落下、修正しようとしてきた際に、鋼の北側が落下し、右足を挟まれ負傷した。	32	11009	4	300 ～ 499
2017	9	12～ 13	6年生の1日保育のため（スポーツ娯楽施設）へ引率し、ローラースケートで転倒した。尻もちをつき尾骨を強打した。	44	130201	2	1～9
2017	9	7～8	朝の集客時、第一配車場所で降車した際、路面と路肩の区切りで足を挫いて、右に倒れ込むように尻餅をついた。足が痛む中でこの日の乗務はこなししたが、下車誘導はまっすぐ歩けない状態であった。翌日、医師の診断を受けたところ、「右第5中足骨骨折、第4中足骨骨折の疑い」との診断を受けた。	44	40202	2	50～ 99
2017	9	9～ 10	空調機械室の前で、壁に掛けてある台車を引っぱる棒を取ろうとしたところ、空調機械室の扉が開いて、扉のノブが腰に当たった。	56	10109	6	300 ～ 499
2017	9	17～ 18	2F倉庫トラックバス付近において、パレットに積み込まれている商品にバーコードシールを貼る作業を実施していた。シールを貼りながら左方向に動いた際に、トラックバスの段差に気づかず、左足を踏み外し、トラックバス下に転落し、左肘を強打した。	51	50101	1	100 ～ 299
2017	9	17～ 18	運動場の西門付近で児童とドッジボールをしていて、左にそれたボールを取ろうとして転倒した。翌日受診し、左股関節挫傷と診断された。	70	120109	2	10～ 29
2017	9	21～ 22	校内の夜間見回り中、クラブハウス2階一室のドアノブ破損により、内部に閉じ込められ、窓より脱出を試みるもバランスをくずし落下し骨折した。	72	120109	1	1～9
2017	9	8～9	お茶の準備をし、湯のみとポットを持って設置場所へ向かっていった。従業員通路の階段をおりる際に立ちくらみ、踏み外す、左足	34	140101	2	100 ～

			の甲を骨折したものである。				299
2017	9	11～ 12	保育中に絵本の箱を小走りで運んでいる時、段差の角に右足の先が当たり骨折した。	55	130201	3	30～ 49
2017	9	10～ 11	検針現場に到着し、門扉から約10m先の玄関右横の木戸の中にあるメーターに向かうが木戸が施錠されていたため引き返す、その際、お客様敷地内のマンホール（直径30cm）に気付かずに左足で踏んだところ、蓋が外れて左脚が膝まで穴にはまり、その際に左膝下を穴のふちで打った。そのまま検針を続け通常通り検針を終了し帰宅したが、徐々に痛みが出て腫れてきた。	46	170209	1	100 ～ 299
2017	9	12～ 13	ビル清掃作業中、屋上にて干し物を片付ける際の移動時（両手は空）、屋上配管をまたぐ橋脚台座部分につまずき転倒、床面コンクリートで顎を強打した。	68	170202	2	100 ～ 299
2017	9	23～ 24	出張帰宅中、バイクで走った時、普通通れる道が工事中的為、暗い中標識がわかり難く、縁石に有る工事現場に置物にぶつかってバイクから飛ばされて地面に転落し、重傷を負った。	41	80109	17	10～ 29
2017	9	7～8	当社より、観光バス2台で小学校に到着し、先着の私が先生（教員の方）と共に正門を開ける際、門と格納部に左手中指・環指を挟んだものである。	61	40202	7	10～ 29
2017	9	10～ 11	窓サッシ枠を2階に納品作業中、立て掛けようとした時誤って足を滑らし、2階吹き抜けから転落、背中を強打したものである。	56	80102	1	50～ 99
2017	9	13～ 14	敷地内にて荷降し作業中、荷台から降りたところに歩道との段差があり、不自然な着地となり右足小指あたりに激痛が走った、何とか歩行が出来たのでそのまま業務を遂行し、翌日も勤務したが痛みが酷くなる一方なので、その日の夕方に受診した。	43	40301	19	100 ～ 299
2017	9	17～ 18	業務終了後、工場敷地内駐車場へ向かう途中に、溝に足をとられ転倒、右肩を強打し骨折となる。	37	11209	2	50～ 99
		11～	調理場で食材を取りに行き、物を持って帰る時に溝が浮いてい				500

2017	9	12	る場所につまずき転んでしまい、右膝骨折したものである。	55	130101	2	～ 999
2017	9	10～ 11	携帯電話の試験工程での作業に従事、当該工程では2～3日に1回程度の頻度で作業を行っていた、作業者の身長は180cmで作業台は高さ約80cm、試験設備は立ち位置より30cm程度奥にあるため、試験設備に携帯電話を出し入れする際に、少し前屈みの状態となり、腰痛が発生。発生当日、本人よりサブリーダーに対し、当該工程での作業は腰に負担がかかるため、別の工程での作業を申し入れたが、不良発生原因が人の作業によるものか検証するため、本人了承のもと、午前中だけ当該工程で作業を行っていた際に腰痛発生となる。	37	11402	19	～ 299
2017	9	12～ 13	訪問介護サービス中、利用者様のトイレ介助を行う時に右足がトイレの扉の角で強打し負傷した。	53	130201	3	10～ 29
2017	9	13～ 14	洗浄室で洗浄機のスイッチを入れようと歩いていたところ、床のグレーチングの穴に長くつの先が引っかかって前のめりにこけた、その際、右手を床につき胸を打った、顎はグレーチングで裂傷を負った。	57	10109	2	50～ 99
2017	9	11～ 12	工場に於いて、定時検針を行うためMHPへ行き、検針しようとしたところ、足を踏み外し60cm下の地面に滑り落ち左足首をひねり負傷したものである。	61	150101	1	100 ～ 299
2017	9	19～ 20	業務を終了し、建物裏の砂利道（敷地内）を、駐車場に向けて歩いていたところ、照明が暗かったため、段差に右足がつまずき、転倒し右肘を損傷した。	64	130201	2	10～ 29
2017	9	8～9	当社乗務員がトラック荷台上での玉掛け終了後荷台から降車する際バランスを崩したため、仮設フェンスに足を掛けたところ仮設フェンスが崩れ落下時に右腕がフェンスのパイプに衝突し負傷したものである。	53	40301	5	10～ 29
			造船構内ブラスト工場内で、製作中のブロックの手すり足場を解				

2017	9	11~ 12	体中、足をすべらし高さ約2.5mの所から落下し、両足かかとを骨折した。	57	11501	1	1~9
2017	9	17~ 18	ディーラーにて車両引き取りの際、後部のナンバーステイが高所にあったため、取り付けのため脚立を借りようと工場へ入った際に、足を滑らせピットへ落下し左わき腹を打ったものである。	73	40301	1	10~ 29
2017	9	11~ 12	駐車場において、駐車場の開放のためロープと重りを脇に寄せようとしたところ、溝があり、跨ごうとして誤って右足が落ち、右足に全体重をかけた状態になり負傷した。	41	140201	1	30~ 49
2017	9	7~8	店にて、ドリンクバーの氷を補充した後、オープン前で急いでいた為に周りをよく確認しなかったため、ドリンクバー横にある仕切りに右手を強く打ちつけ、右手小指を負傷した、右手小指が腫れ、痛みが治まらなかったため、勤務終了後に病院へ行ったものである。	55	140201	3	10~ 29
2017	9	9~ 10	原っぱ（私有地）内の自営柱K-18-4~K-18-6間の、既設ケーブル撤去ケプラーロープ張りの作業中、自営柱K-18-6の柱上でケプラーロープまでの布設が完了。ケプラーロープを自営柱へ縛りつけようとした時、当該自営柱が、地際付近で折れて転倒した、作業員は胴網・安全帯を使用していたため自営柱とともに転倒し、右脚が自営柱の下敷きになり骨折した。	57	30301	5	10~ 29
2017	9	13~ 14	中学校パソコン室横の緩やかな傾斜地の草抜きをしていた際、誤って1mほど下にある溝に落ち、右手首をひねり、左足を強打した。	69	170101	1	300 ~ 499
2017	9	13~ 14	パソコン室横の緩やかな傾斜地の草抜きをしていた際、誤って1mほど下にある溝に落ち、右手首をひねり、左足を強打した。	69	120109	1	1~9
2017	9	15~ 16	厨房内中央の排水溝のふたを清掃のため開けている時、冷蔵庫に保冷剤を片付けるため通った、本人はふたが開いていることは知って注意をしていたが、足が滑り、右足首が入り、しりもちを	40	140201	3	10~ 29

			つく形になり右足を捻挫、右ひじを打撲した。				
2017	9	9～ 10	新築工事にて建前当日、柱を大桁に掛けにくかった為、ホゾに入れようと高さ約2m85cmの大ヌキに上がって木材を寄せていたところ手が滑り下に落下。両足を強打し痛みが強く、自力では立てなかった。	54	30202	1	10～ 29
2017	9	16～ 17	低温倉庫前にある構内にて、玄米の等級検査中、等級確定シールを積まれた玄米の袋底面に貼付するにあたり、倉庫前にある衝突防止柵と倉庫の間に入って作業をしていて偶然しゃがんだ時と、倉庫の扉が同時に倉庫の内側より開き体を挟まれ骨盤の骨を骨折した。衝突防止柵と倉庫の間は狭く進入防止（柵を黄色にしている）となっている所に誤って入り作業をした事が原因である。	49	10109	7	30～ 49
2017	9	20～ 21	夜間配達応援時、配達先にバイクを止め、そこから徒歩で在宅を確認しに行く途中、周囲が暗かったため、側溝（深さ約130cm）の終端と違ってたところが、まだ側溝であったため、足から転落、その際、体の右側を側溝で強打及び頭部・右頬を積み上げているブロックにぶつけ頬を50cm切るとともに両足脛を打撲した。	33	110101	1	500 ～ 999
2017	9	13～ 14	検収口でスズメ蜂とアシナガ蜂の駆除作業を従業員と二人でしていたところ、陳列台の上から蜂に目掛けて殺虫剤を噴霧していたところ、そのうちの一匹（スズメ蜂）が襲って来た為、1台目の台から2台目の台へ後ろ向きに移動した為にバランスが崩れ、背面のまま約2.5m先へ体を左側へ捻りながら着地した為に、全体重が左足踵に掛かり負傷したものである。	58	80209	1	10～ 29
2017	9	3～4	当社出荷冷蔵庫内で、商品の出荷準備をしていた時、床面の凍結箇所ですり、転倒し右手を床についた際、右手首に全体重がかかり、負傷した。再発防止対策 定期的に長靴底の摩耗を点検し、摩耗した物は交換することにした。冷蔵庫の温度を0℃から0.5℃に上げ、床面が凍結しないようにした。	49	10101	2	100 ～ 299
			厨房の外の掃除を柄の短いブラシを使って前かがみでおこなって				

2017	9	14～ 15	いたところ、足がすべって頭から転落した、深さが約1mあり底には水がたまっていたため、息が出来ず意識不明となった、掃除は1人でおこなっていたが、通りかかった同僚に発見され救助された。	69	130201	1	10～ 29
2017	9	15～ 16	牛舎にて、安全靴を着用し、鋼管の柵（約50cm）の上り、壁に掛けられたチェック項目表を取り替える作業中、足を滑らせ転倒し、地面で左肘を強打したため、骨折し負傷したもの。負傷日当日は痛みが少なかったため、我慢し就業していたが、帰宅後から翌日にかけて痛みが増したため受診するに至った。	57	170101	1	100 ～ 299
2017	10	13～ 14	既設側溝を取壊し、新たに融雪側溝を設置する工事現場で取壊し及び掘削が完了し、掘削面の土留工として仮設矢板と腹起し、支保工を準備していたところ、民地側にあったブロック塀が突然倒壊し、中にいた被災者の下半身に落下した。	50	30106	5	1～9
2017	10	14～ 15	建屋貫通部調査のため、トレンチ内（暗所）を移動中に、被災者が対処の貫通部に近づこうとしたところ、開口部に気付かずピット内へ落下した。	42	11109	1	30～ 49
2017	10	18～ 19	営業所内の整備工場のピット上に、車両を止め、点検を行っていた。被災時は18時頃であり、既に周囲は暗かった為、照明は点灯していた。作業が終わったので被災者は帰ろうとして照明を消したが、最後にタイヤの空気圧を確認しようと思い立ち、まず右後方のタイヤを押し、次に左後方のタイヤを押しそうとした際に、ピット上で作業していたことを失念し、深さ1.3m程のピット内に転落し、膝を強打した。	47	40301	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	アスファルトの上に仮設パイプ小屋造りをしていた。当日朝雨風が強かったため、足場板の上からチェーンを掛けていた。掛け終ってから下りる時、手足を滑らせ落下した。	71	30209	1	1～9
			看的表示板（約100kg）を取り付けする為、開口部の確認を行い3名で小運搬、開口部に表示盤を設置しクサビにより仮固定を行				

2017	10	9～ 10	う。看的所内に2名、外に1名配置し、微調整を行っている際、クサビがゆるみ外側に回転しながら落下。外で作業していた被災者が、左肩、背中、頸部、腰部挫傷してしまった。	49	30202	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	敷地内にあるコンクリートブロック造りの小屋を解体作業中、最後に残ったブロック壁（長2.5m×高さ2.0m）を解体するため、ブロック壁の最下部を電動ピックにて作業中、ブロック壁全体が作業側側に倒壊、その際に倒壊してきたブロックにより左膝部骨折及び右耳を裂傷した。	27	30201	5	1～9
2017	10	16～ 17	倉庫の外で大豆荷受作業中、フレコンの大豆の水分を測っている時、左足をすぐ後ろにあった側溝に落とし転倒した際に、側溝の角に左足を強打し、アキレス腱が断裂した。	46	170209	2	30～ 49
2017	10	11～ 12	プラットホームにおいて、フレコンにひもをかける業務をしていた際に足を踏み外し、約1.3m下の地面に落下し、腰部を打撲する。	53	40301	1	50～ 99
2017	10	16～ 17	2階の厨房で、夕食の準備中、料理を送り出す際に、調理機材の扉引き手を手前に引いた際、扉が脱落し床に落ちた。落ちた扉が床に落ちた後、転がって移動している間に左足に当たり怪我をした。	19	140101	4	100 ～ 299
2017	10	9～ 10	駐車場において、製粉（30kg）を配送中、段差で左足を踏み外し、捻挫受傷した。	35	10109	1	30～ 49
2017	10	14～ 15	水路の線量測定の為、道路側から約90cm下の段差に降り、雑草で見えづらい水路を確認していた時に、足元が滑り左仰向けに水路に転倒、その瞬間、左手で受け身を取り、負傷。	44	170209	2	10～ 29
2017	10	15～ 16	店にてお客様お見送りの際、自動ドア入口付近の段差で足首を捻った。当日はそれほどひどくなかったが、次の日に痛みがひどくなった。	25	80209	19	1～9
		13～	キャディ業務中、18番グリーンからクラブハウスに戻る途中、側				30～

2017	10	14	溝に足を踏み入れ転倒し、右足を負傷した。	53	140301	1	49
2017	10	10～ 11	建物の窓拭きの作業中、5階の屋上から2階部分の屋上に降りる際に、単独でのロープ作業の途中、カラビナの接続が完全にはまっていなかったのか、外れてしまい下に落ち、あごと胸を打った。	28	150101	1	1～9
2017	10	15～ 16	ブロック塀を切り離し撤去作業中にブロック塀が倒れ、気付くのが遅れ左足を負傷した。	52	30209	5	10～ 29
2017	10	10～ 11	スイング式の扉の反対側から勢いよく台車を押してくる人が見えただため、食品トレーを持ったままと扉の手前で待っていたところ、台車ごと扉に突っ込んできた。そのため、扉と食品トレーが接触し、衝撃で左手首から肩にかけて負荷がかかり痛めた。	29	170101	6	300 ～ 499
2017	10	11～ 12	工業作業場で車庫工事の準備をしている時、U次溝（450サイズ）の移動中、U字溝とU字溝の間に左手薬指を挟んで負傷した。	24	30199	7	1～9
2017	10	16～ 17	豚舎糞尿ピット0パイプ掃除中に豚舎屋外ピット（幅1m、高さ1.2m、長さ60m、コンクリート製）を飛び越えようとした時、誤って転落し、ピット線に左骨盤部を強打し骨折したもの。	35	70101	1	1～9
2017	10	9～ 10	店舗外回りの出入口の自動ドアや窓ガラスの拭き掃除をしていたところ、誤って、自動ドア前のアプローチタイル（地面との段差約5cm）を踏み外してしまい、右足小指から足首を捻るように着地した際に、負傷したもの。	51	80209	19	10～ 29
2017	10	18～ 19	会社駐車場にて、帰宅のため自家用車に乗ろうとした際、車止め（縁石）につまずき転倒し、左手をついた為、左手首を骨折した。	64	80209	2	100 ～ 299
2017	10	10～ 11	外にある物置にダンボールを置きに行った時に、不安定なブロックに足を乗せてしまい、バランスを崩し右手で体を支えた時に、右手首を痛めたと思われる。 ※物置が下水層の近くにあり下水層から上がってくるニオイを防ぐためにブルーシートの上に置し木をしてその上にブロックが乗っていた。	41	80209	2	1～9

2017	10	9~ 10	大学敷地内に有るATM機に現金を装填に向かう際、現金輸送車を植え込み側に駐車し、植え込み側（助手席）から降りて車両から現金バックを同乗者に渡し、ATM作業に移動する為、植え込みの段差から降りた時、バランスを崩して転倒し、左手首を骨折した。	46	170201	2	30~ 49
2017	10	9~ 10	トラックに商品を積み込む作業を終え、接車バースの自動シャッターを降ろし、自分が接車バースから降りようとした際に、足を踏み外し落下。その際、右側から落下した為、右肘を強打する。	50	40301	1	500 ~ 999
2017	10	19~ 20	出勤時、店舗の駐車場にて自転車から降りた際、路面の窪みに足をとられ、バランスを崩し右足を痛めた。大丈夫と思い様子を見たが、腫れ痛みがあり受診。右足首骨折と診断を受けた。	54	140201	19	30~ 49
2017	10	13~ 14	バイクを降り、郵便受けに郵便物を配達後、バイクに戻る途中、側溝の段差に気づかずバランスを崩し、バイクのキャリーボックスにもたれかかるように転倒した。その際、右肩が外れるように捻ってしまい、右肩関節捻挫の負傷を負ったもの。	54	110101	2	1000 ~ 9999
2017	10	8~9	2世帯住宅の2階浴室改修において、システムバス組立作業中、直下の1階浴室荷重をかけ、1階浴室天井が崩落、同等に左第10、11肋骨を折った。	46	30309	1	10~ 29
2017	10	9~ 10	鶏の出荷作業をしていた。鶏舎の中に鶏の移動用ラックを搬入していたところ、長靴を履いた足が側溝にはまったが重量のあるラックは先に進んでしまい、足が捻った状態となり関節を痛めるとともに、小指の骨を折ってしまう。	23	70101	90	100 ~ 299
2017	10	14~ 15	道路排水溝の、U字溝コンクリート蓋の穴のすき間にハイヒールが入ってしまい転倒して、骨折、捻挫をしてしまった。	52	30309	2	10~ 29
2017	10	15~ 16	消防設備点検物件の駐車場にて強風の中点検資料が飛ばされ、隣の敷地に落ちたので取ろうとブロック塀に乗ろうとしたところ、上部のブロックごと崩れて隣の敷地3m下に落下した。	50	170209	1	30~ 49

2017	10	12～ 13	付近の新築アパートに営業のためチラシを配ろうと向かった際、歩こうとしたマンホールが傾いているのに気が付かず、バランスを崩し側溝に右足が落ち、足も首を強く捻ってしまった。	55	80209	1	50～ 99
2017	10	22～ 23	第3工場A25柱付近でBOX桁内溶接作業をする為、桁端ダイヤモンド開口部から入り箱内に着地した際、バランスを崩し、立てリブに右足首をぶつけ右足首を捻ってしまった。	32	11209	3	50～ 99
2017	10	9～ 10	厨房内にて、昼食準備中、チャンパー（冷蔵庫）に入ろうとしたところ、扉が右膝に当たりバランスを崩して転倒し受傷した。	60	140201	3	10～ 29
2017	10	21～ 22	依頼された研修会（ロールプレイ大会）に参加の為、開催されるホテルに前日に宿泊。露天風呂に入ろうとした際滑って、風呂へと入る階段に尾てい骨を強打、転倒、骨折していた。	50	170202	2	1～9
2017	10	16～ 17	徒歩にて巡回中、放置車両の確認事務に移行するため、歩道側からガードレールを跨ごうとした際に、左足が同レールに引っ掛かり、車道上に転倒したもの。	62	170201	2	10～ 29
2017	10	11～ 12	当工場内において、ゴム製品の製造作業中、作業所内は高温の為、水分補給をしようと冷蔵庫の方に歩いていたら、誤って足を滑らせて転倒し、その際右手首から肘にかけて床に打ち付けて負傷する。	74	10806	2	1～9
2017	10	21～ 22	トンネルでの水槽清掃作業時に、水槽を囲う扉が支柱ごと外れて倒れ、避けようとしたところ近くに置いてあった2脚のソファの隙間に転倒した。その際、右手がソファの上に乗る、扉がその上に倒れてきたため、右手が扉の下敷きになった。	20	120109	2	30～ 49
2017	10	9～ 10	都旗・国旗の掲揚作業のため、2階南口植え込み内に設置されている掲揚ポールに行き、高さ約65cmの植え込み囲壁の上部に乗り、都旗を掲揚後、国旗を掲揚しようとして横に移動している時に雨で足元が滑り、落下転倒した。	59	150101	1	10～ 29
			B1階ドライエリアの落ち葉等を清掃する為に1階植栽作業用の階段				

2017	10	14～ 15	を下り深さ約130cmの壁の上部に手をつき後ろ向きに足から降りようとした際バランスを崩し着地に失敗し右足の甲に痛みが走った。様子を見ていたが痛みが引かなかった。	56	150101	19	30～ 49
2017	10	14～ 15	電気工事で、屋外の電気工事引込ポール（鉄製高さ5m地下1m）の高さ1.8mに、はしごをかけて作業していた。ポールが古く根元が腐食しておりポールが根元から折れて倒れはじめたため、はしご6段目から飛び降りたところコンクリート地面に右足かかとを打った。安全靴は着用していた。	28	30301	1	10～ 29
2017	10	9～ 10	建物巡回中、アプローチの5cm程の段差につまずき転倒。	50	150101	2	500 ～ 999
2017	10	8～9	工事現場において、地上より2.5m程の高さにある庇の上にて、現場打ち合わせを行った際、周囲の人がハシゴを使い昇降する中、本人の判断により庇の上から2.5m下の地上に飛び降り被災した。	29	170101	3	1000 ～ 9999
2017	10	14～ 15	ご利用者様の入浴介助中に浴室内の床がぬれていたため足が滑り、入浴用のイスにぶつかり転倒してしまった。	70	130201	2	10～ 29
2017	10	15～ 16	解体工事を請け負い、2階のベランダからダンプに積み荷を紐で吊るし下ろしている際、紐が体に絡まり、高さ2メートルから落下。落下した際、腰を強打してしまい、その反動で上半身、首を捻ってしまい負傷。	63	30201	1	1～9
2017	10	9～ 10	ハンマーにて水抜き管の詰まりを解除後、コンクリート擁壁上を伝って点検座まで移動中、擁壁上に堆積していたスラッジで足を滑らせ4m下の地面に転落し被災した。	53	10901	1	1～9
2017	10	18～ 19	整備工場の休憩室の戸締りをしようと、ドアを閉めたところ、入口前の段差で転倒し、右足首を痛めた。捻挫だと思い痛みを我慢して、そのまま帰宅したが、翌朝歩行困難となった。右足首を骨折していた。	56	11701	2	10～ 29

2017	10	16～ 17	大型トラックで配送を終えて帰社し整備棟の前に停車。トラックより降りる際につまずいてよろけ、整備棟の鉄柱に側頭部を強打ち、頭部骨折した。	45	40301	3	50～ 99
2017	10	12～ 13	リサイクルセンター構内において、ミニローリー車から重機等に給油する作業中に、次の重機に給油を行うため歩いていたところ、側溝に足がはまり転倒した際、足を捻り右足足根骨を骨折した。	55	80204	2	1～9
2017	10	16～ 17	住宅の庭園の清掃、雑草処分等の後、道路の水まきと側溝の掃除をしている時、側溝に足が挟まり転倒、左足を負傷する。	43	150101	2	10～ 29
2017	10	13～ 14	事業所内テント倉庫にて材料確認のため高さ120cmの棚に上がっていたところ、足が滑りコンクリート床下に転倒した。	27	10805	1	50～ 99
2017	10	8～9	店にて納品のためトラックを降りた際、段差があり誤って右足首を捻り負傷した。	30	40301	19	30～ 49
2017	10	17～ 18	造成工事現場の擁壁底盤の段差（約1m）がある場所で、擁壁立上り打設の準備と確認作業をしていたところ、型枠ジク材を上段にいた作業員に手渡しするために、上段底盤へ登った際、バランスを崩してそのまま後ろ向きに上段から下段へ着地した時、左足踵骨を骨折した。	36	30209	1	1～9
2017	10	13～ 14	店内・サービス工場のトイレから出る時に、照明を消そうとして、左手のみトイレ内に残し、体は外に出た。その際、トイレの鉄扉が閉まり、左手中指を挟み負傷した。	47	80202	7	10～ 29
2017	10	14～ 15	整備作業場で、空ダンボールを縛ろうとしゃがみこんだところ、長ぐつを履いていたためふらつき、すぐ横の地下ピットへ落ちて頭部を打った。	80	80204	1	10～ 29
2017	10	14～ 15	ハロウィンイベントの備品等出しのため店に向かっていたとき、誤って歩道と車道の段差を踏み外してしまい、左足首を負傷してしまった。	30	150101	3	100 ～ 299

2017	10	17～ 18	当日、被災者は1-6反応消泡水管のリークテストを実施していた。移動式足場を使用し実施していたが、届かない場所で漏れを確認したため、隔壁（高さ約5.4m）上部に乗り移り、作業中に配管ユニオンに掛けたパイプレンチが滑り、その勢いで墜落した。	39	30110	1	10～ 29
2017	10	13～ 14	当社加工場内に於いて、掃除中に滑り、手をついた時に骨折。床は常に水で濡れている状態で気を付けていなければ滑る事が起こり得る。本人は転倒した時に自分の体を支えるために手をついた。その時体の重みで手に負担がかかった。	70	170209	2	30～ 49
2017	10	12～ 13	事務所内にて、認知症のご利用者様がリハビリパンツ内に排便し手も便で汚れていた。職員2名でトイレへ誘導したが、ご利用者様が便座に座らずリビングへ出ようとしたため、職員1名が見守りをしている間にオムツを取りに早足で汚物処理室へ入った際に躓き、加速のついた状態で左手を壁に強くついて手首を骨折した。	58	130201	3	100 ～ 299
2017	10	0～1	当該従業員が、就業場所であるキャンパス敷地内の夜間巡回業務を開始し、最終地点の学面会館の点検実施後、南側道路に出て西方面に向かおうとした時、前方より同僚の警備員が来るのが見えたため、そちらに気を取られ、排水溝の段差（約1～2cm）に足先を引っ掛けて右膝から転倒した。	64	150101	2	300 ～ 499
2017	10	15～ 16	工場内ごみ置き場にて、回収したごみをごみ置き場に持ち込む際、両手にごみ袋を持っていたため足元が見えず、ごみ置き場手前の側溝に左足を踏み外し、左足の甲をコンクリートの側溝で強打した。	67	150101	1	100 ～ 299
2017	10	12～ 13	駐車場の外壁が前日の強風でこわれていたのを修理するため、外壁の外側へまわり修理した。（トタン後部分）その際、外壁をのぼり外側へ。修理後駐車場内へもどる時に外壁をのぼり着地したところ、被災した。	51	90103	1	300 ～ 499
2017	10	17～	荷物の積込中、工場内にて接車中トラックとプラットホームの間に1.5m転落して腰部と右足関節を捻挫した。すぐに救急車にて搬	49	40301	1	10～

		18	送された。					29
2017	10	16～ 17	工場新館1階の庫内で荷物にシールを貼る作業中、パレットの鉄枠によじ登ったところ、足を踏み外して落下し、左足踵を負傷した。	21	80401	1		30～ 49
2017	10	15～ 16	外柵フェンスが台風の影響で傾いていたため、基礎部分の土を足で踏み固めていた。踏み固めが終わったので戻ろうとした時、右足を側溝に踏み外し、転倒しないように踏ん張った左足のアキレス腱を負傷した。	59	11601	19		1～9
2017	10	14～ 15	会社事務所（エンジニアリング部）の外のエアコンプラベースの手直し等をするため、エアコン室外機を移動させる際に約30センチの高さブロック（フェンス基礎）を右足でまたぎ左足で段差約2センチのところ（右足の接地面との段差約30センチあり）で踏ん張った際に、約2センチの段差を踏み外し、捻った状態になり負傷した。	55	30209	19		10～ 29
2017	10	16～ 17	木造瓦家の解体現場にて散水作業中に2階部分の土塀が崩落したことにより被災。しかし本人は崩れ落ちた土塀から少し離れた所に倒れており、被災の瞬間を見た者がいない上に、本人にも土塀の崩落を確認し逃げる体勢を取ったところまでしか記憶がないため、直接の負傷原因は不明である。（土塀に直接あたっているのか、逃げる際に転倒して頭部を強打したのか等が考えられるが詳細はわからない。）尚、土塀の崩落原因については重機算の振動によるものと思われる。	51	30209	5		1～9
2017	10	11～ 12	お客様先で段差につまずき、その勢いで自動ドアに頭部と左手をぶつけ左手小指を骨折した。	63	170209	3		50～ 99
2017	10	20～ 21	商品を出庫する場所でカートの並びかえを行おうとしているときに、通常ルートではなく立入禁止スペースルートを通じた上で並びかえを行おうとした。その際、パレットを横切ろうとした	41	170101	1		50～ 99

			が、十分な通過スペースがなく落下した。落下した際に右足踵を骨折した。				
2017	10	12～ 13	バケツ洗浄室で台車に積んであるバケツを後向きに引っ掛けていたところ、床から出ている鉄柱に引っ掛かって後ろ向きに転倒し、腰や背中を打ったもの。	50	10109	2	100 ～ 299
2017	10	8～9	ごみステーションで可燃ごみをパッカー車に積み込み、作業を終えて歩いてパッカー車の運転席に戻る時に、深さ約30cmの側溝に右足が落ちて転倒し、負傷したもの。	54	150103	2	50～ 99
2017	10	20～ 21	事務所側に近いローラー付近で荷引き作業中、ローラーの縁に右膝をぶつけて被災したもの。当日、本人から報告なく定時まで勤務した。被災者は翌日から欠勤し、弊社登録センターに勤務中に負傷したとの連絡があり詳細の聞き取りができたのが最近である。聞き取り後、事業場内で現認したものがないか確認したが、現認者は無し。	42	50101	3	50～ 99
2017	10	19～ 20	工場内小分け室でスープ用の袋を作成し片付けをしている時に、両手に荷物を持ち移動していると清掃中で床が濡れていたために、足を滑らせ転倒し、左手が地面にあたり骨折してしまった。	43	140201	2	10～ 29
2017	10	13～ 14	給油所にて分離槽清掃中、グレーチング10m分の長さの溝を清掃するため、グレーチングを右手で持ち上げて左へスライドさせた時、指がグレーチングの溝に入ったまま右手薬指を挟んで、右手薬指先端を骨折した。	52	150102	7	10～ 29
2017	10	8～9	工場内カット室で計量器を持って移動中に溝に足を取られて転倒し、両膝と右肘を床で打撲した。尚、溝は清掃中のため、フタは開いた状態であった。	57	10109	2	100 ～ 299
2017	10	15～ 16	みかんの選果作業中に、コンテナを移動しようとした時、体勢を崩し地面に転倒した。	71	10103	2	10～ 29
		19～	ホーム上にて作業が終わってトラックへ戻る際に小走りに戻り、				

2017	10	20	ホームの手前50cm位の所であらずいてホーム下へ転落。転落する際に顔を守るため右手を付いたため負傷。	47	40301	1	1～9
2017	10	16～17	室内内装解体工事において上向きで作業をしていた際に、右眼に異物が入って負傷した。	47	30209	90	30～49
2017	10	5～6	空パレットを納品する前、パレットがずれていたため、パレットを直してトラックの荷台からホームへ後ろ向きのまま移ろうと右足をホームにつけたところ、ホームの角で足が滑り、仰向けにホームへ転倒した。その際に右肘を強く打った。	37	40301	2	30～49
2017	10	10～11	解体工事作業中、足場から玄関入口上の箇所の柱（地上約3m位）に足をかけたところ、柱がくさっていたため折れて地上に転落、はずみで鎖骨を骨折した。	47	30209	1	1～9
2017	10	13～14	ホール内において、配膳時に通路を通る際、他従業員とぶつからないように避けようとしたところ、持っていたお膳がパーティション（木製）に接触してしまった。その反動で右わき腹にお膳が激突し、右肋骨にひびが入った。	52	140201	6	30～49
2017	10	14～15	(P)の掃除をするため、ブロックに上がり溶接工の工具箱を跨ぐ時、ブロック端部のBKTに足が引っ掛かりバランスを崩し、約1.5m下の定盤転落した。	49	11501	1	1～9
2017	10	9～10	碎石場の資材置場を重機を使用し墾地、転圧して高さ7.5mの高台で拡張作業をしていたところ、足元のコンクリートブロック（長さ1.5m、幅0.7m、高さ0.9m、重さ2?）が突然崩れ、土砂やブロックに巻き込まれた。	61	30109	1	1～9
2017	10	9～10	碎石場の資材置場を重機を使用し墾地転圧して高さ7.5mの高台で拡張作業をしていたところ、足元のコンクリートブロック（長さ1.5m、幅0.7m、高さ0.9m、重さ2?）が突然崩れ、土砂やブロックに巻き込まれた。	49	30109	1	1～9
			工場において、屋外の梁の塗装作業中、塗装を終えた梁				

2017	10	14～ 15	(300×600)の上に乗し、次の梁を横に倒していたとき、バランスを崩して梁の上で転倒し、頭を打ちアスファルト路面（高さ90cm）に転落負傷した。	61	11209	1	1～9
2017	10	11～ 12	店駐車場において、店舗内に忘れ物（伝票とカード）をしたお客様が、隣の釣具店に行かれるのが見えたので、忘れ物を渡そうと、店舗から駐車場に慌てて走って出たため、足がもつれて転倒し、右手をついた時に右手に体重がかかり、右手首を負傷した。	65	11703	2	1～9
2017	10	15～ 16	高さ1.5mの壁に上がり両手に洗浄ブラシとホースを持った状態で洗浄作業中に、持っていたホースが引っ掛かり、壁上でバランスを崩して転落し、負傷した。	41	150101	1	30～ 49
2017	10	14～ 15	進入道山側で裾刈り作業後の草集め中に足場のコンクリートが隆起している部分で体勢を崩し、幅約150mm、深さ約150mmの排水溝へ右足が落ち込み、くるぶし外側を挫いた。	37	170201	2	30～ 49
2017	10	13～ 14	被災者は、F定盤のS-ZダンクブロックGS-8F（P）の足場仮設中に、搭載後に使用する梯子を、ブロック端部に立て掛け、ブロック上部に引き込むために、ブロックをよじ登っていた時にブロックの傾斜で足を滑らし、高さ約1.5m下に墜落し、右足踵を負傷した。	41	11501	1	1～9
2017	10	16～ 17	ホテル1階職員用室内加湿器を運搬中に床の地下点検口の蓋が開いている事に気付かず、点検口から落下（2m程度）した。	20	150101	1	100～ 299
2017	10	15～ 16	休憩中、土羽の上に板4枚重ねた上に座りお茶を飲んだ時、後ろ向きに転げ落ちた。第3腰椎を骨折した。	56	30106	1	1～9
2017	10	17～ 18	生産ライン稼働準備のため、移動していた際窒素トンネルの冷気がいつもより強く、床面が凍結しており、滑って転倒し、右手をついた際、右手首を骨折した。	68	10104	2	100～ 299
			ビル解体工事現場に於いて、6階部分の解体途中のスラブ上で、周				

2017	10	13～ 14	りの足場（養生シートと単管）を取り外し、エレベータービットの周りに集積させていた足場材（単管）を片付けようとして、足場材を持ち上げた際に足元が不安定だったこともあり、誤ってエレベータービット内に転落した。6階から2階へ転落して負傷。	44	30209	1	1～9
2017	10	4～5	可燃物収集作業中被災。被災者は、マンションのゴミ置き場よりゴミ袋を出そうと、ゴミ置き場のドア（鉄製）を開けたままの状態にするため右足で固定し、左足を曲げてゴミ袋を出す作業を続けていたところ、左股関節に痛みが走り負傷した。	50	150103	19	50～ 99
2017	10	23～ 24	就業場所である店舗内（2階）で、お客様のお帰りを見送る際、急いで走った勢いで柱の角に右足を強くぶつけてしまい、右足小指を負傷した。	50	140201	3	10～ 29
2017	10	8～9	ハトが当社事務所の天井裏にまよい込みハトを捕獲後、天井裏から出ようとしたところつかまっていた窓わくから手が滑って天井をつきぬけて、約2.5m下の床に落ちて左ヒザ骨折した、脊椎2ヶ所にヒビが入った。	40	80109	1	30～ 49
2017	10	11～ 12	縦型発酵槽脱臭ライン排管確認後、脱臭槽（約1.8m）から降りる際、足が滑り転落。右腕を骨折した。	39	150102	1	50～ 99
2017	10	23～ 24	勤務終了後に退社する際、営業所敷地内の整備棟内に駐輪していた自家用バイクのところまで行こうとしたが、整備棟が消灯されていたためピットに気付かず足を踏み外しピットに降りる階段の所に転倒（落下）し、階段でわき腹を強打した。※普段は、バイクは所定の駐輪場所に駐輪していたが、その日昼間整備棟内でバイクの調子を見てそのままそこに置いていた。（整備棟内は駐輪場ではない）※整備業務および夜間の清掃業務も終了しており整備棟内は消灯されていた。	43	40202	1	50～ 99
2017	10	12～ 13	当社借地の畑に於いて、午前の作業終了後、畑に隣接している道路に社用車があり、そこに弁当を取りに行こうと5m幅の乗入口から車へ移動する際、足元を見てなかったため、乗入口横の幅50cm	28	60101	1	10～ 29

			深さ1mの側溝に落ち、左脇腹と左膝を打ち負傷したもの。				
2017	10	4～5	場外売場駐車場において、駐車場から青果市場内へ向かっていた際、前方から来た車のヘッドライトが眩しくて前がよく見えず、外に設置してある二階への階段の裏側部分の角で頭をぶつけ、頭部を負傷したものである。	56	80209	3	30～ 49
2017	11	14～ 15	住宅基礎枠解体作業中、先に基礎コンクリート暖房用の養生テント撤去中、雪・氷等が少々あって、型枠の上で滑り1.3m下に顔からつんのめって、転落し、前頭部の額を5～6cm縦に裂傷した。	63	30202	1	1～9
2017	11	14～ 15	停電し、電柱上部にある碍子を外す作業を行う為、昇柱している途中で、高さ7～8m位の高さに達して、作業を開始しようとした時、道路の法面に落下し腰を痛めた。安全帯は装着していたが、落下した際に外れたようである。	47	30301	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	構内で列車入換作業中、ポイントを転換し、引上線から留置線への進路構成を指差確認により確認を行った。その後、誘導を行うため機関車へ向かっていたところ、線路脇の信号鉄管に右足が引っ掛かり転倒し右手首を受傷した。	55	50101	2	10～ 29
2017	11	9～ 10	新築工事の現場において作業中材料を取りに下りる際、階段を使わず1m下の踊り場に飛び降り勢い余って板を破壊し、3m下に落下し、負傷した。	54	30202	3	1～9
2017	11	8～9	支社の倉庫プラットホーム上で、プラットホームに後ろ向きで駐車した車両に交換用冬タイヤを積み込むために、車両後部ハッチバックを開けようとした際に、よろけて、高さ約40cmのプラットホームから地面アスファルトに落下し、着地する際に足首を強く捻ってしまった。	30	170201	1	100 ～ 299
2017	11	9～ 10	表面処理加工場において、点検業者が床下の点検を実施していた際、床下に潜る為に外したグレーチングが元の位置に正しく納まっていなかった。その状態を知らずに被災者がその上を歩き、グレーチングが外れ、足を踏み外してしまった。その時、左足甲	62	11303	3	1000 ～

			を強打し第二指付け根を骨折してしまった。一日様子を見たが痛みが治まらなかった為、翌日の受診となった。					9999
2017	11	13～ 14	1泊2日の旅行の第1日目でバスを駐車させようと、バス乗降口のステップに立ち、右手で手すりを掴み、空いている所を探していた際、運転士が右に緩やかにハンドルをきった時、空いている場所があったため、再度ハンドルを右にきった時、右手が手すりから離れドアにぶつかり負傷した。	27	40202	3		100 ～ 299
2017	11	10～ 11	豚房の外で豚移動用ゲージに子豚を誘導する作業を行っている時、子豚が移動用ゲージの扉を鼻で50cm程度持ち上げたため扉が脱落し、被災者のつま先に落ちた。	40	120109	4		300 ～ 499
2017	11	8～9	当社店舗に出勤する際、社員出入口のドアを閉めようとした際に、右手人差し指を挟んでしまい負傷した。	61	80209	7		30～ 49
2017	11	5～6	病院へ新聞配達終了後会社に戻る為走行中、前方をふらついていた酔っ払いの歩行者にぶつかりバイクが転倒して右側顔面を強打する。救急車にて病院に搬送される。右顔面右頬骨折全治2ヶ月と診断される。相手の歩行者は脚部を負傷し病院に搬送され治療後帰宅する。	63	80205	17		50～ 99
2017	11	18～ 19	被害者は、20トンダンプトラックと積載した砂利を市内から現場に運搬中、上り車線を直進していたところ、対向から右折して来た普通乗用車に激突され、さらに縁石、街灯に激突し、出血性ショックにより搬送先の病院で死亡した。現場は、片側2車線の信号機付きの十字路であった。	66	80201	7		100 ～ 299
2017	11	18～ 19	納品専用台車を回収積み込み後、車両後部シャッターの紐を引いて閉めようとした時、引っ掛かった感じがしたので、強く引いた時に紐が切れゲートから転落し右足踵を負傷した。	45	80209	1		30～ 49
2017	11	14～ 15	新築現場にて、ペア硝子障子を荷下ろしし、2階に荷上げ作業をしている時に、左肩左上腕を痛めてしまった。	45	150103	19		10～ 29

2017	11	10～ 11	旅費の精算のために行った際、誤って入口の段差で足を踏み外し、足をひねり左足を負傷した。	40	150109	3	50～ 99
2017	11	9～ 10	被災者はバイクで走行中、本来のコースの一本前の道で左折しようとしてしまい、慌ててハンドルを戻したが間に合わず、道路左側の土手から転落し、右肩を負傷した。	53	150101	3	1～9
2017	11	9～ 10	店内資材館売り場で、フォークリフトから3.4m材を売場に品出しの際、3m材を売場に入れるため、束材を担ぎ上げた際、左肩の筋を損傷してしまった。	55	140201	2	30～ 49
2017	11	15～ 16	工場内通路で修理が必要な機械（クレーン振動機、重さ約100kg）を台車に載せて一人で運搬中（本来フォークリフトで運搬するもの）に台車の後輪が段差にかかり、全体が傾いたため元に戻そうと両手で機械を支えようとしたが、台車ごと倒れて道路床と機械の間に右手を挟み負傷する。	56	170201	2	100 ～ 299
2017	11	12～ 13	商品が欠品してしまったため駅構内にある別店舗へ受け取りに行き、自店舗に戻る途中の階段を下り始めたところで足を滑らせ3段くらい落ちてしまった。手すりに掴まったため下まで落ちなかったが、その際、腰を強打してしまった。	42	11701	2	100 ～ 299
2017	11	15～ 16	支店工場内で、製品（メーターボックス800×2100）の上についている符号確認作業の為脚立を登っていた際、90cm程の高さで足を踏み外し、足から落ちて左足踵を骨折負傷した。	54	30201	4	1～9
2017	11	12～ 13	貨物を検品のため、3mの高所から転落した。	67	80401	1	50～ 99
2017	11	12～ 13	交差点で赤信号で停止しているところを裏から追突された。	45	30203	1	1～9
2017	11	16～ 17	自社資材置場において、ユニッククレーンにて資材積み込み作業中に、クレーンの旋回を見ていて足元の段差に気付かず、段差下で右足を捻り、右第5趾中足骨を骨折した。	49	30309	19	1～9

2017	11	11～ 12	ハイヤー営業中、駅前の公衆トイレに行くために路上に車両を停車させ、徒歩にて向かいガードレールを跨いだ際に足が引っ掛かり、尻もちをついたと同時に左手をついたため手首を負傷したものである。	65	40201	2	500 ～ 999
2017	11	10～ 11	調理の業務後、調理した物を保育室に配膳する際、調理室と保育室を隔てるベビーゲート（高さ約80cm）にぶつかり後方へ転倒したことで負傷した。	48	130201	2	10～ 29
2017	11	11～ 12	焼却施設のメンテナンス（排気風洞内部の清掃作業）作業を行おうとして風洞入口から後ろ向き状態で足から進入したが、風洞内部の入口左手にある足場が分からず、そのまま落下し背中を打ち背骨を骨折した。このメンテナンス作業は、新規入場者を伴う場合は、2人組で行うものだったが、風洞内部の構造や作業手順について安全衛生教育が完了する前に、労働者の勘違いから作業を単独で開始していた。	44	150102	1	10～ 29
2017	11	11～ 12	守衛室前で警備業務（立哨中・出入管理）中、粉塵防止の為、ホースで水撒きを行っていたが、来訪者があり臨時入門証を手渡しする際、急いで臨時入門証を渡そうとして段差に躓いた。躓いてしばらくしてから右膝に痛みがあり赤く腫れてきた。	43	170201	2	50～ 99
2017	11	23～ 24	現場である道路のケーブルを撤去作業中、撤去したケーブルを両手に持ってトラックに積む際に縁石に躓き転んでしまった。痛みはあったが、その日も仕事をし、何日か様子を見たが、痛みと腫れがひかず病院へ行った。	37	30301	2	1～9
2017	11	13～ 14	共同住宅において草刈作業後の刈草の片付け中、塀の上よりコンクリート通路に飛び降りた際に（高さ約1.8m）負傷（左足踵骨折）したものである。	28	60101	3	1～9
2017	11	16～ 17	建設現場で、警備業務に当たっていた際に、仮設トイレに行き排尿を済ませ、仮設トイレを出たところで、誤って足元をとられ、高さ1.9m下の駐車場に転落し、上半身を強く打ってしまう。当日	72	170201	1	10～ 29

			現場は、作業の都合上仮フェンスが外れている状態であった。				
2017	11	15～ 16	荷物の配達準備中、発着場で配達用車両に荷物を積み込む際に、段差から足を踏み外して落下し骨折した。	61	110101	1	300 ～ 499
2017	11	20～ 21	被災職員は、勤務の半分を終え、休憩時間に食事をした後、所内にある自転車置き場へ荷物を置きに行った際に、通路上に敷いてある踏み石の縁に躓き負傷したものである。	49	40202	2	100 ～ 299
2017	11	14～ 15	コンバインの洗車作業時、泥処理のため、沈殿槽の幅を広く開けていたので開口部となってしまう、誤って右足を落としてしまったため右足の脛を負傷してしまった。	35	11702	1	1～9
2017	11	8～9	自社の木くず中間（破碎）処理場において、木くず保管のピットの周囲を清掃中、（分別した木くずを構内運搬し、保管のピットに投入後、ピットの周囲に引っ掛かって、入らなかった木くずをピットに入れる作業中）バランスを崩し、ピットに落ち、着地時に右手をつき右手首を負傷した。	56	10409	1	30～ 49
2017	11	8～9	コンクリート打設作業中に次の場所へ移動しようとして地中梁配筋の上を歩いていたら、バランスを崩して約1800mm下の捨てコンクリート上に飛び降りて、右足踵を骨折した。	59	30201	1	30～ 49
2017	11	11～ 12	駅舎においてロープウェー搬器の走行部点検・給油中、安全带（2丁掛け）を使用し、5つ目の走行輪に移動し、当該箇所に給油しようとし安全带を掛けかえようとしたところ、足元が滑り、3.1m下の搬器天部に墜落し、その反動で搬器天部から4.6m下の地面に転落し、右全身を強打し、負傷した。	46	40101	1	10～ 29
2017	11	13～ 14	客室入口畳にて、部屋片付け中に坪庭の柵があることに気が付かず、手にコップを持ったまま転倒し、左膝に擦り傷、左手首打撲、ガラスで少し出血、頭も打撲する。	56	140101	2	50～ 99
		13～	約束のお客様宅を退出する際の事故。靴を履くため左足を土間に				300

2017	11	14	下ろそうとしたところ、上がり框に指が曲がった状態でぶつけた。左足中指骨折となった。	56	90103	3	～ 499
2017	11	11～ 12	ゴミ分別作業終了後、待機場所へ戻る際、洗浄線通路を歩行中、よろけてバランスを崩し洗浄線に転落した。	61	150109	1	10～ 29
2017	11	15～ 16	営業所構内においてトラックをホームへ接車した後、階段を上り、トラックの方に歩いていたら、右足を踏み外しホーム下へ落下し右腕を骨折したものである。(1m弱)	45	40301	1	50～ 99
2017	11	10～ 11	4t車でゴミ収集作業中、車両の運転席側から降りようとして、道路と歩道との段差で右足首をひねり、負傷した。当日は痛みはあったが、そのまま業務に従事し、勤務終了後受診した。	39	150103	19	10～ 29
2017	11	15～ 16	お客様店舗の作業終了後、搬入口のプラットホームから右足を捻った状態で着地し、全体重が乗り激痛が走った。	46	170201	3	100 ～ 299
2017	11	15～ 16	新築住居の建築現場に、建築資材をトラックにて運び、荷降ろし終了後地面から露出していた排水パイプに気付かず、その上に右足を乗せてしまい、バランスを崩し、右足首を負傷した。	28	40301	3	10～ 29
2017	11	11～ 12	狭い現場内で長尺ボードを納入の際、柱に右薬指を強打。少し痛みはあったが、作業に支障はなかった為、作業継続し、次の日も出勤。痛みがひどくなってきたので、その後自宅療養し、後日病院へ、骨折と診断される。	26	40301	3	30～ 49
2017	11	9～ 10	KP地点付近で作業中、工具を持って走っている時に誤って路肩に足を引っ掛けて左足首を捻り負傷した。そのまま夜まで仕事を続けたが、痛みと腫れが引かず翌日病院に行き骨折が判明した。	52	11701	3	10～ 29
2017	11	15～	土場として使用している市有地で重機を使用して、切枝腐葉土の移動を二人で交替で行っていた。自分がこの作業を行っていない時間を利用して、道路近くまで垂れ下がった枝等の処理をしようと三点式8段脚立を側溝を跨ぐ形で安定性を確認の上立て掛けた。	65	170209	3	50～

		16	脚立の6、7段目に足を掛けて、手持ちノコギリで処理しようと枝をつかんだところ枝が折れ身体のバランスが保てなくなり、側溝の中に飛び下りた。側溝の中に多量の枯れ葉があり、被害を最小限にするため側溝に飛び下りた。					99
2017	11	13～ 14	個人宅浄化槽点検作業中、マンホールを開け浄化槽のスラブ部分に躓き開口部のマンホール受けの部分に転倒し、両膝を打撲して左膝を負傷する。痛みが激しいので翌日受診する。	59	150103	2		10～ 29
2017	11	5～6	敷地内で出勤に際し駐車場からタイムカード打刻のため事務所向かっていた。早朝で霧が深く、足元が見えにくかったため歩道にあった縁石に気が付かず躓き転倒した。転倒の際、アスファルト路面で左足の膝を強打し、左足膝蓋骨を骨折、負傷した。	49	80209	2		100 ～ 299
2017	11	16～ 17	会社作業場にて、長靴を履いてテーブルを洗浄後、使用していた水道ホースを片付ける時に床が濡れており、滑り転倒し、体を支える為についた右手首を負傷した。	61	10101	2		10～ 29
2017	11	0～1	職域活動の後の研修にバスで向かうためバス停に向かって東側歩道を南に向いて走っていたところ、交差点の手前で雨に濡れたいちょうの落葉で滑り仰向けに転倒した。その際臀部と腰部を強打し負傷した。	50	90103	2		500 ～ 999
2017	11	12～ 13	銀行に店舗の売上金を入金歩いて行こうと、店舗の駐車場から歩道に出る際に、進む方向から人が来たので、あまり広くない歩道でもあったため、先に通ってもらおうと一歩後ろに下がった。すると、店舗駐車場の車止めに両足が引っ掛かり、そのまま後ろ向きに尻もちをつくような姿勢で転倒した。その際に右手をついた。	64	80209	2		1～9
2017	11	12～ 13	客室にて清掃時、畳と床の段差に躓いて右足薬指を骨折したと思われる。業務終了後病院を受診、レントゲンを撮るが、異常なしと診断された。後日痛みが治まらず、別の病院を受診、折れている為7～10日間安静にするよう診断される。翌月痛みが治まら	50	140101	19		30～ 49

			ず、また別の病院を受診、全治2～3ヶ月と診断された。				
2017	11	15～ 16	建設工事現場にて、建物の玄関上の庇のケレンをしようと2階の窓越しに庇の上に降りようとして、途中に突起している約1200mm下のボーダーに足をかけ、その下の庇まで約600mmを降りようとした際、足を踏み外して、庇の正面越しに落下し、負傷した。	23	30201	1	10～ 29
2017	11	11～ 12	歩道と建物入口の間に3～4cmの段差があることに気付かず、踏み外してしまい、右足を挫いてしまった。	31	40301	19	10～ 29
2017	11	18～ 19	バックルームと店内出入口の店内側にて、床が水で濡れており、滑って転倒した。呼び声が聞こえたので、従業員が行くとうずくまっていた。意識はあり、言葉もしっかりしていたが、立てないということもあり救急車を要請した。	50	80209	2	10～ 29
2017	11	15～ 16	個人宅の裏のガレージ（3m位）の上の物干し場で柿の木の剪定作業をしていた。ガレージの上でバランスを崩し下に落ちた。	68	60101	1	1～9
2017	11	10～ 11	厨房洗浄室にて食器をカゴに収めようと振り返った時に転び、頭、首、腰をタイルの床で打った。	67	10109	2	50～ 99
2017	11	9～ 10	車通勤で出勤し、車を駐車した後施設の建物に入ろうと歩き出した際、不注意により車止めに躓き転倒した。顔面より転倒し右手を地面について着地した。痛みと腫れが出てきた為、病院を受診した。	59	130201	2	100 ～ 299
2017	11	20～ 21	配達時には段差があるのを認識していたが、配達完了後にエレベーターから降りた時には、段差があることを認識しておらず、また、その時掛けていた老眼鏡がずれていて足元が見えにくい状況にもかかわらず、自動ドアに向かって歩き出したため、段差に気が付かず、足を取られ、勢いよく壁に衝突して左肩を複雑骨折した。	57	110101	2	100 ～ 299
2017	11	15～ 16	入店先でDMを所定の位置に戻す際、カウンター横の地下室、約2.3mに転落し、右首筋から後ろ、右肘、腰、左足肘を打撲した。	53	80109	1	300 ～

									499
2017	11	14～ 15	配送先店舗搬入口にトラックを止め車から降りて後の荷台に向かおうとしたところ、足元が30cm程高くなった段差があり、その段差に左足から上がろうとした時、バランスを崩し左足を思い切り捻ってしまう。	51	40301	19			50～ 99
2017	11	14～ 15	製缶工場にてサンダー作業中、立ち上がり横に移動していた時、足がもつれてよろけ台に躓いて転倒し定盤で左の膝を強打した。翌朝、痛みがひどくなった。	32	11209	2			50～ 99
2017	11	12～ 13	鉄骨2階建解体工事中、屋上スラブに乗った瞬間にスラブが崩落し、落下、肋骨を骨折した。	69	30201	1			1～9
2017	11	12～ 13	鉄骨2階建解体工事中、屋上スラブに乗った瞬間にスラブが崩落し、落下、左肘を骨折した。	59	30201	1			1～9
2017	11	17～ 18	フローアを掃除中に、道具を取りに行こうとして、小走りした時に、右足をひねる。右足甲外側に痛みを感じ、様子を見ていたが、痛みが激しくなり、家族に付き添ってもらって受診をする。廊下内約1.8mバリアフリー。廊下面も濡れてはいなかった。災害時、ナースシューズを履いていた。	39	130201	19			30～ 49
2017	11	17～ 18	就業が終わりタイムカード打刻後、会社敷地内の駐車場に向かって歩いていたところ、足元の側溝に気付くのが遅れ足を踏み外し、溝に落ちた弾みでバランスを崩した際に横にあったガードレールに顔面を打ちつけ転倒し全身を負傷した。	68	170209	1			100 ～ 299
2017	11	15～ 16	事業場の厨房で作業中、鍋を洗おうとして、流しに行く時、床が濡れていたため滑り、両手で鍋を持っていたため手が出ず、左脇腹を流しのふちで強打した。	61	80409	3			1～9
2017	11	11～ 12	トラックの荷物を積み、荷締めするのに荷物の上に上がる時に、バランスを崩したので下に飛び降りた時に負傷した。	45	40301	3			50～ 99
		11～	レジカウンター内において、自身の接客を終え別レジのヘルプに						10～

2017	11	12	向かい、別レジ後方で作業をしていた従業員が振り向こうとした際に、当該従業員の足に躓き転倒した。	55	80209	2	29
2017	11	11～ 12	工場内でトラックへ弁当の積み込み作業中、仕分け室場内で弁当レーンの段差10cmに躓き転倒して左手関節、左下退部を強打して受傷する。	46	40301	2	100 ～ 299
2017	11	11～ 12	建物解体中最後に残った1、2階浴槽ブロックの解体中、1階部分ブロック斫り中2階の重量で転倒する。その時右足が挟まった模様である。	63	30202	5	1～9
2017	11	17～ 18	ヤード内において、T-439清掃アスファルトのガラを入れたフレコンの上から、片付けのため防災シートで養生しながらフレコン（高さ80cm）から降りたところ、足元の草に隠れていたU字溝（幅20cm、深さ20cm）に左足を突っ込み、その際に足首を捻挫した。当日は、本人から報告が無し。翌朝、当事者から監督に電話で、足が痛いので休んで病院に行くと報告を受けた。	60	30309	19	10～ 29
2017	11	16～ 17	ホルモン盛り付け業務終了後、フロア清掃をする際作業靴から長靴に履き替え、清掃業務を行おうとした際に、足を滑らせ、後方に倒れ込む時に、右手で身体を支えようとした時に、右手が地面に先につき、その際に右手首を負傷した。	41	170101	2	10～ 29
2017	11	14～ 15	当社倉庫内にて、倉庫の整理中、約2.5m上に置いてあったワイヤーや三角パイロンなどを整理した後、梯子で下に下りようとした際、バランスを崩した為地面に飛び降りる形で着地をしてしまい、右足かかとを負傷した。	21	170209	1	1～9
2017	11	9～ 10	船上においてハッチカバーを連結するための現地指導に行き1人でコーミング上に上ろうとステップ（約40kg）に足を掛けた時、ステップをボルトで固定していなかったのでステップが右足の指に落下し負傷した。	60	11209	4	10～ 29
			住宅新築現場で、作業終了後トイレへ行こうとした際、安全通路の前で、外装大工が作業をしていた為、邪魔をしては悪いと思い				

2017	11	16～ 17	境界のブロック（約H1200）に上ってトイレへ行き戻って来た際 同じようにブロックの上から飛び降りて着地した時に、バランス を崩して足をひねり負傷する。	24	30202	3	10～ 29
2017	11	12～ 13	シャッターに頭を打ち、後ろに倒れ腰を強打した。	64	80209	3	10～ 29
2017	11	15～ 16	3人で高床式倉庫の高床の木材を敷き均す作業中に1人が転倒しそ うになり、掴んだ木材が倒れて来て、顔面に当たり、顔面からの 出血と顔面骨折をした。	69	30202	1	1～9
2017	11	9～ 10	自家消費用牧草ロールを足場にして、屋根の骨組みを建築中に、 どうしても下に降りなければならなくなり、降りようとして、後 ろ向きにバランスを崩して落下した。（牧草ロール2段目（約 2.5m位））	51	60101	1	1～9
2017	11	18～ 19	宅配便の配達にて、お客様宅にお伺いした際ご不在で不在連絡票 を投函する為にポストを探し家の裏側に回ろうとしたところ、道 が無く、高さ5mの位置より下の川に落下し、腰、背中を損傷し た。事故発生時間帯は薄暗い状況であり、周囲、足元の確認を 怠ったことが原因である。	33	40301	1	30～ 49
2017	11	4～5	バイクにて新聞配達中、リサイクルショップの駐車場にロープが 張ってあるのに気付かず通ろうとしたところ、そのロープにはじ かれて転倒し、全身打撲した。	70	80205	2	10～ 29
2017	11	15～ 16	事業場内の加工室でほうれん草を投入する作業をしようとした 際、側溝の蓋が外してあることに気付かず側溝に足が入り、バラ ンスを崩して手をついてしまい右手人差し指を負傷した。当日は そのまま勤務したが、痛みがひかず翌日受診した。	63	10103	2	30～ 49
2017	11	23～	被災者は飲食店の厨房で換気扇の清掃作業を行っていた。作業を 行うため脚立から足場となる調理台（高さ約80cm）に移動する 際、調理台の端から足を滑らせ落下し、調理台で右肩・右胸を強	40	140201	1	1～9

		24	打した。作業時、調理台をビニールで覆っており、洗浄用の洗剤や油がビニールに付着していたため、足元が滑り易くなっていた。					
2017	11	11~12	汚水処理施設において、No.1沈殿槽のふちを伝い側溝の清掃を動噴を使って行っていた際にバランスを崩し足を踏み外して、約3.2m下のセメント面へ落下し右上腕・腰部を強打した。	33	10101	1	300~499	
2017	12	11~12	当社内の拭き取りスペースにおいて、お客様の車両を洗車後の拭き取り作業中に、社屋2階の窓枠から落下したと思われる氷のような塊が頭部に当たり負傷した。	47	130201	1	10~29	
2017	12	14~15	木造家屋の人力解体中に、右側を縁切りしたモルタル付の壁を親綱で2箇所固定し、手前に引っ張って倒す作業を行おうと、周囲の安全確認や、全員で声を掛け合って退避行動を促していたが、壁を倒した際に被災者の退避が間に合わず、右足の太腿にぶつかり、その衝撃で尻餅をつき、壁が重力に従い手前に迫った結果、足首が床との間で圧迫された形となった。	50	30202	5	10~29	
2017	12	15~16	工場内にて、年末年始休暇前の大掃除で、窓拭きを上に登り行い、終了後、下に降りようとした際に窓の前にある棒に足が引っかかり、そのままお尻から落下し、腰を圧迫骨折した。	49	170101	1	500~999	
2017	12	15~16	工場内にて、年末年始休暇前の大掃除で、窓拭きを上に登り行い、終了後、下に降りようとした際に窓の前にある棒に足が引っかかり、そのままお尻から落下し、腰を圧迫骨折した。	49	10805	1	100~299	
2017	12	8~9	宿舎内でゴミ袋（90?）を回収し、外へ搬出する為、正面玄関の扉（外開き）を開けて外へ出ようとした際、強風により扉が勢いよく開き、右手中指を挟んでしまい、右手中指を創傷および骨折したものである。	56	140101	7	1~9	
2017	12	8~9	ゴルフクラブ男子浴室内で、水を抜いて浴槽内を清掃中、浴槽上り台に足を掛け、浴槽外に出ようとした所、足を滑らせて後ろ向きに倒れ、左腰を強打した。当日にレントゲンを撮るが異常は見	67	170209	1	10~	

			つからず、痛みが引かない為、後日に再び病院に行きMRIを撮ったところ、骨折と判明した。					29
2017	12	14~15	自社倉庫で、中二階にある作業ロープを片付け中、誤って養生部分を踏み抜いて転落し（1.5m位）、一階床に置いてある電線ドラムの上に腰を打ち、腰を負傷した（ヘルメットあり）。	59	30301	1		1~9
2017	12	8~9	第1ペアリフト山頂にて、営業前の試運転中に山頂降り場の雪付作業を行っていたところ、試運転中の下り線側搬器に接触して、約2m下の転落防止ネット上に落下して負傷した。	60	140309	1		100 ~ 299
2017	12	14~15	解体現場にて建物の壁を解体作業中、壁上部の一部が重みにより落下し、壁の下部を手作業で解体していた為、右上腕部を落下物で挟まれ負傷したものである。	27	30201	4		10~ 29
2017	12	9~10	客先にて年賀はがき出張販売を行うため、裏口から入所し、受付を終え店内に向かう扉を開けたところ、扉が重いため閉まらなかった。開放厳禁の貼り紙もあったことから、扉を閉めようと扉の蝶番側の枠に手をかけたところ、急に扉が閉まったため、指が挟まり負傷した。扉は、ドアノブがない押し開きタイプであった。	62	110101	7		300 ~ 499
2017	12	9~10	店舗内調理場において作業中、排水溝のグレーチングを踏んだ際、グレーチングが外れ落ち、左足、左胸を強打した。	57	140201	2		30~ 49
2017	12	7~8	出勤して事業場内のエレベーターに乗ろうとして、エレベーターに近づいた際に前方にバランスを崩し、エレベーター脇の壁に頭を打ち当て、その反動で後方にバランスを崩して倒れてしまった。	57	130201	3		100 ~ 299
2017	12	16~17	事業所にて、2階の戸締まりをする際、雨戸とガラスサッシの間に左手人差し指を挟んでしまった。雨戸を強く引いたためかなりの衝撃があり、出血と腫れを伴い1階に降り、生活相談員に報告し、そのまま整形外科を受診した。	52	130201	7		10~ 29

2017	12	16~17	配達先のビニールハウスのタンクに給油をし、頭上にあったタンクの蓋を閉める際に、蓋がうまくかみ合っていなかったため外れて、頭に当たり負傷した。	63	80204	4	1~9
2017	12	6~7	業務終了時、会社内の浴室にて入浴中、足を滑らせ、タイル床に転倒し、負傷したものである。	68	40201	2	100 ~ 299
2017	12	12~13	薬局建物の入口で、次の場所へ移動しようとしたときに、その建物の屋外花壇ブロックの端に足をとられて転倒した。とっさに左手を前に出して受け身をとろうとしたが、左肘に無理な姿勢で負荷がかかってしまい、左肘関節脱臼を受傷した。	44	130201	2	1~9
2017	12	9~10	勤務先のゴミ置場を清掃中に、水を撒いてモップを掛けようとした時に、排水口で足を滑らせ右側に転倒し、右足を打撲した。最寄りの駅まで歩いたが痛みがあるためタクシーで帰宅した。腰から右足にかけて痛みがあり、翌日に病院を受診し、レントゲンとCTを撮った結果、「右大腿骨骨折」と診断された。	75	150101	2	300 ~ 499
2017	12	7~8	ビル応接室入り口の自動ドアを拭き掃除中に自動ドアが作動し、左手人差し指を戸袋に挟まれ、爪から先が切断された。	59	150101	7	500 ~ 999
2017	12	8~9	モーニングケアが終わり、1階の一般浴室に消毒液（ジアノック）を入れる際に、浴室入口（廊下側）の扉に左足の指先を強く殴打した。マスクをしていて、足元の視界が見えづらい状況であった。夜勤ヘルパー業務終了間際に発生した事故であり、痛みが強い為、タクシーにて休日診療可能な病院へ行き、救急外来を受診し、レントゲン検査の結果、左足薬指基節骨骨折であった。	52	130201	3	30~ 49
2017	12	11~12	ホテルの浴室清掃作業中、天井のカビ取りをしていたところ、バランスを崩し、浴室の段差から後ろ向きで転落し、全身を強打し負傷した。	74	150101	1	300 ~ 499
			プラント停止洗浄作業において通路を通行中、上蓋を開放したマ				

2017	12	17~18	ンホールに右足を落とし、高温（約70℃、PH約11）の排水に接触して右足首より下を熱傷した。当該マンホールは通常上蓋が設置されているが、洗浄水をホースで抜き出しており、排水量確認のため上蓋が当日より解放されていた。	21	10801	11	100 ～ 299
2017	12	2~3	駅間上り線レール交換工事現場でトロ台車（1t積用）に、現場で撤去した資材を積み込み、置場へ3名で線路内を移動運搬中、線路内の横断側溝（巾42cm、深さ約1m）に気付かず、足を踏み外し、腰背部、左下腿部を挫傷し、全治2週間の診断を受けた。	49	30104	2	50～ 99
2017	12	19~20	開店直後で少し立て込んで来たので、手洗場から急いでホールに戻ろうとした時、バランスがくずれて右側の壁に右足を強くぶつけ、右足小指に強い痛みが出た。氷で冷やしていたが治まらない為に病院へ行った。	19	140201	3	10～ 29
2017	12	10~11	清掃中、誤って足を踏み外し、段差1.2mの予備室へ落ちた。腰から落ち、左大腿骨を骨折した。	56	10109	1	30～ 49
2017	12	12~13	売場で商品出しをして作業場へ戻ってきた際に、作業場入口の排水溝の目皿が歪んでいるため、片足が掛かった時に歪んでいる所が浮き上がり、つまずいて転倒した。	66	80209	2	30～ 49
2017	12	12~13	社員用通用口より工場内に入るさい、突風により扉が急に閉まり、右手中指を挟み、指先を切断した。	48	11209	7	10～ 29
2017	12	10~11	天井開口窓に梯子を掛け、天井裏に設置の給排気設備の点検を実施した。点検終了後、梯子に足を掛け降りようとした時、開口窓がボードと枠ごと破損し、作業者が梯子もろ共、約3m下の床に落下した。	39	11303	1	50～ 99
2017	12	16~17	集荷先に向かって歩行中、道に窪みがあるのに気付かず右足が入り、バランスを崩して転倒した。その際、右手と右顔面を道にぶつけて怪我をした。	34	110101	2	100 ～ 299
			作業終了後に手を洗うため、作業場から手洗い場へ向かう途中、2				100

2017	12	16~17	cm程の段差に躓き、前方に倒れ、咄嗟に左手をコンクリートの床についた。その際、左手首に負荷がかかり、左手首を骨折した。	57	11502	2	~ 299
2017	12	16~17	作業終了後、手を洗うため作業場から手洗場に向かう途中、2cm程の段差に躓き、前に倒れた。	57	170101	2	300 ~ 499
2017	12	14~15	荷物を運ぶ途中に、浄化槽のマンホールの蓋を踏んだときに、蓋がずれて浄化槽に落ち、右足の太ももを骨折した。	60	40201	1	30~ 49
2017	12	8~9	本社駐車場にて、運行前のトラックおよび設備の日常点検を行っていた。荷台の設置点検が終わったので降りようと、いつもの様に高さ1m程の荷台から飛び降りたところ、着地の際に腰に衝撃がはしり負傷した。	43	40301	1	30~ 49
2017	12	22~23	冷蔵倉庫コンテナ降しホームにて、大型車に保管していたコンテナをホームに降ろす作業を行い、完了後に車両を移動しようとした際（推測）、高さ1mのホーム下へ転落し、救急搬送された。	55	40301	1	100 ~ 299
2017	12	17~18	ごみ処理作業のあと、店の駐輪場のスロープにある少しの段差で躓き転倒し、膝を強く打ち、骨折した。	61	80209	2	10~ 29
2017	12	15~16	小包の配達中、配達を終えて敷地内から軽四に戻るときに、縁石に躓いて前方に転倒した。転倒した際に右手から地面につき、右腕を捻り、左膝を打撲し負傷した。	52	110101	2	100 ~ 299
2017	12	14~15	客先正門付近にて営業活動で歩行中、道脇の段差を踏み外し、左足踝辺りを損傷した。	37	170101	19	100 ~ 299
2017	12	10~11	更衣室に向かう入口の段差に躓き、転んだ先にあったドアに左側面からぶつかり強打し、左腕を骨折した。	68	10409	2	50~ 99
2017	12	16~17	会社付近の道路において、利用者の徒歩送迎を終えて帰社するとき、U字溝の蓋の継ぎ目の穴に躓き転倒した。その際、体を道路に強く打ち、唇・あご・右膝に出血・血豆・あざが生じた。当日	62	130201	2	100 ~

			は打撲だけで治ると考えていたが、日が経つにつれて右脇腹の痛みも感じたため受診した。					299
2017	12	13~14	被災者は、トレーラダンプのオイル交換のため、ピットにて作業をしていた。ピット上の金網を移動させようと持ち上げて移動したところ、足を踏み外して背中から転落し、その際に背中をピットの角で打ち、打撲を負った。	51	30309	1		300 ~ 499
2017	12	18~19	当社営業所内ガレージにデイスービスの送迎車両を車庫入れするため、車両の左側後方に立って、バックの誘導をしていたとき、足元の車止めのコンクリートに気づかず、足を引っ掛け転倒し、コンクリートで右大腿部を強打し負傷した。	64	130201	2		30~ 49
2017	12	6~7	PA内の清掃員倉庫入口にて清掃作業準備中に、入口にある17cmの段差に躓き、左肩から転倒した。	64	30199	2		1~9
2017	12	9~10	利用者宅前で、利用者に先立ち車椅子をたたんで下ろしているときに、足がもつれて転倒し、そのときに手をついたようで手首を骨折した。	59	40209	2		100 ~ 299
2017	12	10~11	休憩に入っていたときに、商品が納品されてきた。商品の検品をしているスタッフの邪魔になると思い外へ出ようとしたとき、検品済みの商品とスタッフにぶつからないように避けたところ、出入口の段差に気がつかず、躓いて転倒した。足に痛みがあったため、冷却等の応急処置をし業務に戻った。	35	80209	2		30~ 49
2017	12	13~14	会社の年末大掃除のため、20cm位の段差のある和式トイレで高い場所に手を伸ばしていたところ、長靴が滑って1段下に体ごと転げ落ち、左足を骨折した。	68	10209	2		10~ 29
2017	12	22~23	病棟の階段で扉を開けようとした際、強い風圧がかかり、扉を支えきれず、右手2・3・4指を挟んで、右中指末節骨を折った。	55	130101	7		500 ~ 999
			自社事業所の改築工事現場で就労していた労働者が、ガレージス					

2017	12	16~17	レート屋根撤去中、母屋に打ってある釘を抜いていたところ、母屋が腐っていて折れ、スレートと一緒に転落し、右肋骨を骨折した。	65	30209	1	1~9
2017	12	21~22	コンテナへの貨物積み込み作業を行い、作業場を移動するため、コンテナを仮置きする高さ50cm程のプラットホーム上を歩行し、プラットホームから下りた際に左足を捻り、暫く休憩したあと帰宅した。翌日に病院で診察を受け、左足関節外果骨折で全治2ヶ月との診断を受けた。	23	170209	19	100 ~ 299
2017	12	7~8	ごみ置場においてごみ収集の作業中、足元のコンクリート段差を乗り越えようとした際、足が引っ掛かり、左足膝下をコンクリートの角で負傷した。	29	150103	3	10~ 29
2017	12	16~17	倉庫にて、出荷パレットが置かれた状態で高床式（高さ1m）の接車バスから足を踏み外し、ホーム下に右足から落下し、右膝の関節2本を骨折した。	53	80401	1	10~ 29
2017	12	3~4	従業員入口で、左扉から入店し、開いたままの扉を引っ張って閉めようとした際、足元に落ちていたPOPに右足を滑らせて右側に転倒し、右尾てい骨解離を負った。	46	80201	2	300 ~ 499
2017	12	14~15	年末の大掃除で窓拭きをしていた際、2Fに行く階段の踊り場の高さ1mにある窓を拭こうと、踏み台を使って窓の15cm幅の棧に両足を置いた。左手で窓枠をつかみ、右手で窓を拭きながら横に移動しようとしたところ、足を滑らせ身体のバランスを崩し、踊り場に左足から着地し、負傷した。	46	140201	1	1~9
2017	12	17~18	現場作業から会社に戻る途中、倉庫横の側溝で道具等を洗っているときに足を滑らせ、側溝の角で頭を強打した。側溝の水に浸かり、溺死した。	41	30209	2	1~9
2017	12	16~17	当社車庫において、年末最後の車庫および近辺の大掃除を従業員全員で行っていた。隣接する道路脇でトラック走行の邪魔になっていた木の枝を切ろうとして、2人で1.5m程の高さがあるコンク	31	40301	1	1~9

			リートの石垣に上がった。枝の端をつかもう少し跳んだところ、誤って下に落ち、左足を負傷した。				
2017	12	15~16	レストランの厨房内で、洗浄した食器の片付け作業をしているとき、段差のある床にスロープを設置した場所を移動中、足を滑らせて転倒した。	70	140301	2	30~ 49
2017	12	17~18	勤務終了後、駐車場に停めてある車（勤務先の敷地内）へ向う途中に車が発進し、それを避けるために壁側へ移動したところ、側溝で左足を踏み外して負傷した（車との接触はない）。	49	140309	1	300 ~ 499
2017	12	4~5	出勤時、職場入口の門扉を2人で閉める際、そのフレームに右足首下を巻き込まれ、右第4趾基節骨を骨折した。フレーム間の狭いスペースに2人とも入ったため、安全が確保できなかった。	67	150101	7	100 ~ 299
2017	12	11~12	業務中、客先事務所から出る際に、事務所建物2階から1階へ階段を下りているときに、あと5段程度の所から転落し、右足を骨折した。持病で左足に不自由があるため、平素より松葉杖を使用して歩行していた。松葉杖が階段でつかえ、前のめりになり、バランスを崩して転落した。	46	30201	1	30~ 49
2017	12	14~15	事業所内の大浴場で、浴槽のへりの上に立って浴室の窓を閉めていたとき、足を滑らせて左足から浴槽に転落した。着地時に左足に加重がかかり、アキレス腱を損傷し（左足アキレス腱断裂）、そのまま浴槽の中に転倒した。	57	140101	2	10~ 29
2017	12	11~12	給食配膳室の西側にある水道付近で、水やりのじょうろを片づけていたとき、脇見をしながら移動した際、水道の流しの段差に躓き転倒した。なお、水やりは冬は週一回午前中に行っており、用務員が中心となって行っているが、配膳室近くの鉢等、簡易なものについては、被災者が水やりをするのが慣習的行為になっていた。	72	10109	2	10~ 29
2017	12	19~20	集配中、客宅に荷物を持っていこうとした際、駐車場の車止めに	33	40301	2	10~

			足を引っかけて転倒し、右肩部を強打した。				29
2017	12	17~18	マンションへ配達に向かった際、入口前のチェーンを飛び越えようとして、誤って足を引っ掛けてしまい負傷した。	34	40301	2	50~ 99
2017	12	15~16	自社の資材・車両置き場にて、土場の大掃除中に、高所の物置を片づけたあと、脚立で降りるときに足がもつれ、地面に飛び降りたときに負傷した。	39	30199	3	1~9
2017	12	14~15	ワゴンセールのカゴに入るため、1Fのフロアを歩行していたところ、転倒して左膝を骨折した。	65	110101	2	100 ~ 299
2017	12	13~14	定期点検を行っていた際に、傾斜板沈殿池で足を踏み外して転落した。傾斜板沈殿池には転落防止の柵はなく、被災者は転落後、傾斜板沈殿池から上がろうと試み、設置してある梯子方面に泳いだが、途中で力尽き、溺水した（監視カメラ映像によるもの）。	61	11603	10	10~ 29
2017	12	9~10	年末大掃除中に、生産管理室で予想以上に埃が舞ったため、皆にマスクを配ろうと思い慌てて取りに行こうとし、床に撒かれてた洗剤に滑って転び、左手を強打して骨折した。	51	11301	2	30~ 49
2017	12	11~12	倉庫外部の片付け中、4m上の石垣の草を取っているとき、道具を受け渡したあとにバランスを崩し、転落した。その際、落下防止の命綱をつけていなかった。	44	30202	1	1~9
2017	12	7~8	2F仕上場に設置してある、周囲に手すりや落下防止柵を両立している計量機の始業前点検中、高さ1.5mの架台に上り日常点検をしていた際、バランスを崩してしまい床面に落ち、左肩を強打した。	58	10102	1	50~ 99
2017	12	16~17	業務で郵便局に郵便物を出しに行った際、道路の端を歩行中、張っていたロープに躓き転倒した。転倒時に、路面に左膝を強打して受傷し、救急搬送された。	51	90103	2	30~ 49
			学童保育所の室内で、子ども達とゲームのみかん運びをしている				

2017	12	15~16	とき、走って滑り、転んで手をついた。その際、後ろに転んで左手を強くついたため、左手首を負傷した。	62	130201	2	1~9
2017	12	10~11	被災者は、入り口の一段を上がり損ね、尻もちをついた。	69	80209	2	1~9
2017	12	11~12	艀装岸壁（E-2）LNG船内にて、タンクカバー取り合いを溶接するため、トーチを取りに行こうとして、船殻部材に沿って上下移動中、着用していた革ジャンパー（保護具）が捲くれ、近傍にあった溶接ビートに触れたことにより長袖着衣が燃え、左胸部および左上腕部を火傷した。	39	11501	11	50~99
2017	12	13~14	大豆を浸漬する工程で、洗穀機の大豆を製品タンクへ移すためホースを引っ張っているとき、バランスを崩して40cm位下の通路へ足を踏み外し、右足を負傷した。	58	10109	1	100~299
2017	12	9~10	訪問介護利用者宅で、生活援助の仕事をしようと駐車場に車を止め玄関の方へ歩いていく際、側溝があり、その側溝の段差に躓き前のめりに倒れ込み、右手をついたが止めきれず、右手首を骨折し、右の額と頬を打撲した。	61	130201	2	100~299
2017	12	11~12	アリモドキゾウムシ大量増殖施設にて、年末年始休暇の準備のための共同作業中に、第1幼虫室から急いで第1成虫室へ入る際、出入り口ドア下のステンレスフレームの上に左足をのせた瞬間に滑り、左足関節外踝を骨折した。	61	120109	2	30~49
2017	12	17~18	バスのバック誘導のためバスから降りた際に、駐車場にある排水用の溝に躓き転倒した。なお、発生当時はヒールを履いていた。	25	40202	2	100~299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html